

2016年度

九州大学概要

資料編



2016年7月
発行

九州大学概要

資料編

2016年度



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

2016年度
九州大学概要 資料編

[編集] 九州大学広報室
〒819-0395 福岡市西区元岡744
TEL.092-802-2130 <http://www.kyushu-u.ac.jp>

九州大学教育憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

第2条（教育の目的）

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

第3条（人間性の原則）

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

第5条（国際性の原則）

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

第6条（専門性の原則）

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

第7条（一体性の原則及び職責の遂行等）

1 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。

2 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

九州大学学術憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献し得る研究活動を促進してゆくために、この学術憲章を定めることとする。

第2条（研究の使命）

- (1) 九州大学は最高学府として、人類が長きにわたって遂行してきた真理探求の道とそこに結実した古典的・人間的叡知とを尊び、これを将来に伝えてゆくことを使命とする。
- (2) 九州大学はまた、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする。

第3条（研究の理念と倫理性）

- (1) 九州大学は、伝統に学びそこに見られる知的探求を尊びつつ、現代に生きる我々に相応しい知の深化と発展とを指向する。
- (2) 九州大学は、創造的かつ独創的な学術研究を重視し、学問の自由および研究者の自律性を尊重する。
- (3) 九州大学はさらに、人間的叡知と科学的知識との調和に努めつつ、諸々の知の実践的価値を追求してゆく。
- (4) 九州大学は、科学が自然環境と人類の生存とに重大な影響を与えることをねに顧慮し、自らの良心と良識とに従って、社会の信頼に応え得る研究活動の遂行に努める。

第4条（研究の社会的・国際的貢献）

- (1) 九州大学は、大学の理念としての真理探求の精神を堅持すると共に、その研究活動を通じて、長期的な視野のもと、人類の福祉と文化の発展、ならびに世界の平和に貢献してゆくべく努める。
- (2) 九州大学の研究はまた、普遍性と汎用性を目指して広く社会の要請に応え、かつその立地する地域社会に貢献するものとなるよう努める。
- (3) 九州大学は、開かれた大学としてその研究成果を学外に開示し、さらには活発な情報発信や人的交流、諸研究機関や産業界との連携に努めながら、学術研究の国際的拠点となることを目指す。

第5条（研究と教育の融合）

九州大学は、世界的に活躍し得る人材を育成し輩出する使命を有しており、研究と教育との機能を調和・融合させながら、人類の未来を託すに足る人材の養成を目指す。

第6条（一体性と職責の遂行）

九州大学は、教職員と学生とが一体となって、上記の事柄の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員と学生は自己の使命をよく自覚し、それぞれの責任の遂行に努めなければならない。

学年暦

▶ 4月1日(金)

前学期開始

▶ 4月1日(金)～10日(日)^{*}

春季休業

▶ 4月7日(木)

入学式

▶ 5月11日(水)

本学記念日

▶ 8月1日(月)～9月30日(金)^{*}

夏季休業

▶ 9月26日(月)

秋季学位記授与式

▶ 9月30日(金)

前学期終了

▶ 10月1日(土)

後学期開始

▶ 10月3日(月)

秋季入学式

▶ 12月26日(月)～1月4日(水)^{*}

冬季休業

▶ 3月24日(金)

学位記授与式

▶ 3月31日(金)

後学期終了

注) ※印の学事日程は、標準日(期間)を示したもので、
学府・学部等で異なることがある。

目 次

1	歴代総長／運営組織	2
2	役員等／経営協議会委員	3
3	教育研究評議会評議員	4
4	沿革	5
5	伊都キャンパスへの移転	9
6	学府・研究院制度について	10
7	大学の組織	11
8	部局長等	13
9	教育研究組織	15
	基幹教育院	15
	[学部]学科・学科目・(講座)/[学部]21世紀プログラム	15
	[学府]専攻・講座	15
	[研究院]部門・講座	17
	高等研究院	19
	[附置研究所等]研究部門/[附属図書館]利用状況・蔵書数	19
	[九州大学病院]診療科等・病床数・患者数	20
	学内共同教育研究センター	21
	先導的学術研究センター	23
	情報基盤研究開発センター/機構その他の組織/推進室等	24
10	学生定員及び在籍学生数	25
	学部/大学院	25
	学生総数	26
11	入学状況	27
12	学位取得者数等	29
13	学部卒業・大学院修了後の進路状況	32
14	教職員員数等	33
	役員数/教職員数	33
	教員数(特定有期)/特命教授数/学術研究員等数	35
	招へい外国人教師等数/非常勤講師数/主幹教授数/特任教授等数	35
	特定有期事務・技術系職員数/事務・技術補佐員等数	35
	教職員総数/外国籍を有する教員等数/教員組織の年齢構成	36
	栄誉教授/特別主幹教授	36
15	社会との連携	37
	共同研究/受託研究/公開講座	37
	寄附講座・寄附研究部門	38
	共同研究部門/社会連携事業	39
	その他の社会連携活動	40
16	国際交流	41
	交流協定締結大学等	41
	本学学生の海外留学状況	49
	出身国別外国人留学生数	50
	外国人留学生数の推移等	52
17	収入・支出	53
	平成28年度収入・支出予算	53
	科学研究費助成事業	53
	寄附金収入/産学連携等研究収入/収入・支出の推移	54
18	研究プログラム及び教育プログラムの採択状況	55
19	キャンパスマップ	57
20	土地・建物	65
21	諸施設	66
22	案内図	68

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

(平成28年7月1日現在)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

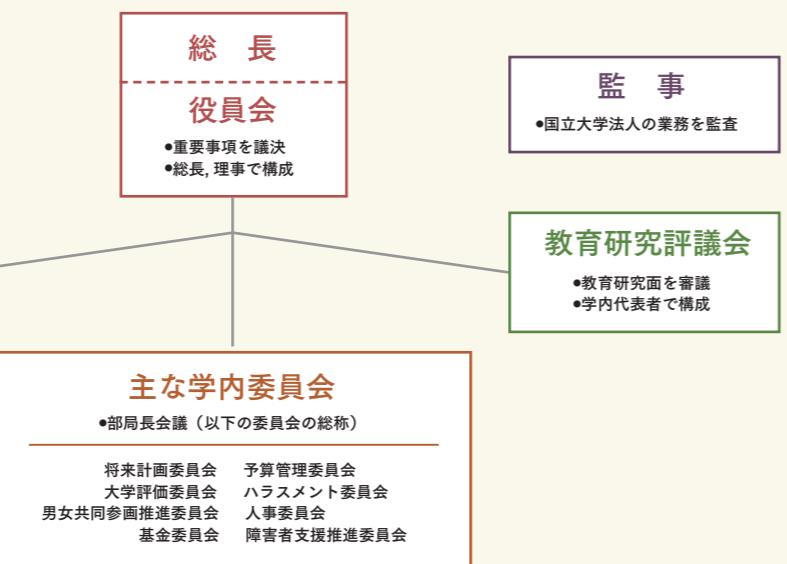
■ 歴代総長

(平成28年4月1日現在)

	在任期間	氏名	ふりがな
初代	明治44年4月1日～大正2年5月9日	理学博士 山川 健次郎	やまかわ けんじろう
第2代	大正2年5月9日～大正15年3月19日	工学博士 真野 文二	まの ぶんじ
第3代	大正15年3月19日～昭和4年9月12日	農学博士 大工原 銀太郎	だいはら ぎんたろう
(事務取扱)	昭和4年9月12日～昭和4年10月9日	医学博士 後藤 七郎	ごとう しちろう
第4代	昭和4年10月9日～昭和11年7月4日	松浦 鎮次郎	まつうら しげじろう
第5代	昭和11年7月4日～昭和11年11月18日	医学博士 高山 正雄	たかやま まさお
第6代	昭和11年11月18日～昭和20年3月1日	工学博士 荒川 文六	あらかわ ぶんろく
第7代	昭和20年3月1日～昭和20年10月16日	百武 源吾	ひゃくたけ げんご
(事務取扱)	昭和20年10月16日～昭和20年11月30日	理学博士 西 久光	にし ひさみつ
第8代	昭和20年11月30日～昭和24年11月29日	農学博士 奥田 謙	おくだ ゆづる
第9代	昭和24年11月30日～昭和28年11月29日	法学博士 菊池 勇夫	きくち いさお
第10代	昭和28年11月30日～昭和36年11月29日	工学博士 山田 穩	やまだ みのる
第11代	昭和36年11月30日～昭和42年11月29日	医学博士 遠城寺 宗徳	えんじょうじ むねのり
第12代	昭和42年11月30日～昭和44年1月31日	工学博士 水野 高明	みずの たかあき
(事務取扱)	昭和44年1月31日～昭和44年5月24日	原 俊之	はら としゆき
(事務取扱)	昭和44年5月24日～昭和44年8月14日	医学博士 問田 直幹	といだ なおき
(事務取扱)	昭和44年8月14日～昭和44年11月7日	谷口 鉄雄	たにぐち てつお
第13代	昭和44年11月7日～昭和45年11月6日	医学博士 入江 英雄	いりえ ひでお
第14代	昭和45年11月7日～昭和50年11月6日	医学博士 池田 敷好	いけだ かずよし
第15代	昭和50年11月7日～昭和53年11月6日	医学博士 武谷 健二	たけや けんじ
第16代	昭和53年11月7日～昭和56年11月6日	理学博士 神田 慶也	かんだ よしや
第17代	昭和56年11月7日～昭和61年9月30日	医学博士 田中 健藏	たなか けんぞう
(事務取扱)	昭和61年10月1日～昭和61年11月6日	医学博士 山元 寅男	やまもと とらお
第18代	昭和61年11月7日～平成3年11月6日	理学博士 高橋 良平	たかはし りょうへい
第19代	平成3年11月7日～平成7年11月6日	農学博士 和田 光史	わだ こうじ
第20代	平成7年11月7日～平成13年11月6日	医学博士 杉岡 洋一	すぎおか よういち
第21代	平成13年11月7日～平成20年9月30日	工学博士 梶山 千里	かじやま ちさと
第22代	平成20年10月1日～平成26年9月30日	理学博士 有川 節夫	ありかわ せつお
第23代	平成26年10月1日～現在	医学博士 久保 千春	くぼ ちはる

■ 国立大学法人九州大学の運営組織

(平成28年4月1日現在)



■ 役員等

(平成28年7月1日現在)

役職	氏名	主な任務	所属等
役員	久保 千春		
	丸野 俊一	教育、キャリア形成支援、基幹教育、図書館、障害者支援推進	
	井上 和秀	人事、財務	
	荒殿 誠	企画・評価、安全衛生、危機管理	
	安浦 寛人	キャンパス移転・整備、情報、情報公開、ハラスメント防止	
	若山 正人	研究、産学官社会連携	
	青木 玲子	国際、男女共同参画、知的財産	
	玉上 晃	総務、労務管理	
	山縣 由美子	広報、教育社会連携、高大連携、同窓会、九大基金	
	細田 勝則	業務監査	
副学長	白水 一信	業務監査	
	石橋 達朗	病院、医系学府教育	病院長
	佐々木 裕之	附置研究所、研究	生体防御医学研究所教授
	日野 伸一	学事、入試、カリキュラム、理工系学府教育	工学研究院教授
	本庄 春雄	筑紫地区先端科学キャンパス	総合理工学研究院教授
	宮本 一夫	図書館、人文科学	人文科学研究院教授
	緒方 一夫	スーパークリーブル大学創成	熱帯農学研究センター教授
	井上 真理	学生支援、男女共同参画	農学研究院教授
	副島 雄児	高大連携	基幹教育院教授
	渡邊 公一郎	国際、留学生センター	工学研究院教授
副理事	古川 勝彦	産学官連携	産学連携センター教授
	松山 優也	計画・評価	農学研究院教授
	脇山 真治	アート・デザイン	芸術工学研究院教授

■ 経営協議会委員(28名)

(平成28年4月1日現在)

区分	氏名	所属等	備考
理事 (総長が指名した5名)	久保 千春		
	丸野 俊一		
	井上 和秀		
	安浦 寛人		
	若山 正人		
	玉上 晃		
病院長	石橋 達朗		
部局長 (総長が指名した6名)	田中 敦雄	大学院法学院院長 (人文社会系)	
	福元 圭太	大学院言語文化学院院長 (人文社会系)	
	原 隆	大学院数理学学院院長 (理工系)	
	原田 明	大学院総合理工学学院院長 (理工系)	
	平田 雅人	大学院歯学学院院長 (医系)	
	花田 和明	応用力学研究所長 (研究所等)	
学外有識者 (15名)	安西祐一郎	(独)日本学術振興会理事長	
	石原 進	九州旅客鉄道㈱相談役	
	糸山 泰人	国際医療福祉大学副学長	
	今西祐一郎	国文学研究資料館館長	
	小川 洋	福岡県知事	
	加藤 公敬	富士通㈱マーケティング改革 プロジェクト室SVP	
	工藤 智規	東京電機大学監事	
	久保田勇夫	㈱西日本シティ銀行 代表取締役会長	
	田中 優次	西部ガス㈱代表取締役会長	
	谷 正明	㈱福岡銀行代表取締役会長	
	知野 恵子	㈱読売新聞東京本社編集局 企画委員	
	長尾 亜夫	西日本鉄道㈱相談役	
	中園 政直	福岡市副市長	
	貫 正義	九州電力㈱代表取締役会長	
	古川貞二郎	社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会会長	

※順不同・敬称略。

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 教育研究評議会評議員

総長	久保 千春
理事	丸野 俊
理事	井上 和秀
理事	荒殿 誠
理事	安浦 寛人
理事	若山 正人
理事	青木 玲子
理事	玉上 晃
理事	山縣 由美子
副学長	石橋 達朗
副学長	佐々木 裕之
副学長	日野 伸一
副学長	本庄 春雄
副学長	宮本 一夫
副学長	緒方 一夫
基幹教育院長	(丸野 俊一)
大学院人文科学研究院長	久保 智之
大学院比較社会文化研究院長	小山内 康人
大学院人間環境学研究院長	山口 裕幸
大学院法学院長	田中 敦雄
大学院経済学研究院長	磯谷 明徳
大学院言語文化研究院長	福元 圭太
大学院理学研究院長	中田 正夫
大学院数理学研究院長	原 隆
大学院医学研究院長	住本 英樹
大学院歯学研究院長	平田 雅人
大学院薬学研究院長	大戸 茂弘
大学院工学研究院長	高松 洋
大学院芸術工学研究院長	安河内 朗
大学院システム情報科学研究院長	荒木 啓二郎
大学院総合理工学研究院長	原田 明
大学院農学研究院長	平松 和昭
大学院法務学府長(法科大学院長)	村上 裕章
大学院システム生命科学府長	岡本 正宏
大学院統合新領域学府長	内山 誠
教育学部長	坂元 一光

(平成28年7月1日現在)

高等研究院長	巖佐 康
生体防御医学研究所長	中別府 雄作
応用力学研究所長	花田 和明
先導物質化学研究所長	高原 淳
マス・フォア・インダストリ研究所長	福本 康秀
カーボンニュートラル・エネルギー 国際研究所長	PETROS SOFRONIS
九州大学病院長	(石橋 達朗)
附属図書館長	(宮本 一夫)
情報基盤研究開発センター長	谷口 優一郎
センター群協議会議長	黒澤 靖

■ 廃止された組織及び存続期間

第8臨時教員養成所	大正 3(1923)～昭 8. 3(1933)
活材工学研究所	昭20. 1(1945)～昭20.12(1945)
附属工学専門部	昭19. 3(1944)～昭24. 1(1949)
福岡臨時教員養成所	昭17. 2(1942)～昭24. 5(1949)
福岡高等学校	昭24. 5(1949)～昭25. 3(1950)
久留米工業専門学校	昭24. 5(1949)～昭26. 3(1951)
第3分校	昭24. 7(1949)～昭26. 3(1951)
附属医学専門部	昭14. 5(1939)～昭27. 3(1952)
第1・第2分校	昭24. 7(1949)～昭30.10(1955)
彦山生物学研究所	昭14. 5(1939)～昭34. 3(1959)
九州大学分校	昭30.10(1955)～昭38. 3(1963)
医学部附属精神身体医学 研究施設	昭36. 4(1961)～昭38. 3(1963)
工業教員養成所	昭36. 4(1961)～昭44. 3(1969)
農学部附属木材研究施設	昭32. 4(1957)～昭44. 6(1969)
保健管理センター	昭42. 6(1967)～昭53. 3(1978)
産業労働研究所	昭24. 5(1949)～昭54. 3(1979)
工学部附属分析 機器センター	昭49. 4(1974)～昭57. 3(1982)
医学部附属遺伝情報 実験施設	昭56. 4(1981)～昭60. 3(1985)
教養部	昭38. 4(1963)～平 6. 3(1994)
文学部附属九州文化史 研究施設	昭40. 4(1965)～平 6. 6(1994)
理学部附属基礎情報学 研究施設	昭42. 6(1967)～平 8. 5(1996)
教育学部附属比較教育文化 研究施設	昭30. 7(1955)～平10. 3(1998)
農学部附属彦山生物学実験所	昭46. 4(1971)～平10. 3(1998)
工学部附属地熱開発センター	昭62. 5(1987)～平10. 3(1998)
言語文化部	昭63. 4(1988)～平12. 3(2000)
大型計算機センター	昭44. 4(1969)～平12. 3(2000)
情報処理教育センター	昭52. 4(1977)～平12. 3(2000)
中央計数施設	昭37. 5(1962)～平12. 3(2000)
総合情報伝達システム 運用センター	平 6. 1(1994)～平12. 3(2000)
遺伝情報実験施設	昭60. 4(1985)～平13. 3(2001)
生体防御医学研究所附属 発生工学実験施設	平 4. 4(1992)～平13. 3(2001)
韓国研究センター (学内共同利用施設等)	平11.12(1999)～平14. 3(2002)
機能物質科学研究所	昭62. 5(1987)～平15. 3(2003)
有機化学基礎研究センター	平 5. 4(1993)～平15. 3(2003)
大学教育研究センター	平 6. 6(1994)～平15. 3(2003)
アドミッションセンター (学内共同教育研究施設)	平11. 4(1999)～平15. 3(2003)
システム情報科学研究院附属 超伝導科学研究センター	平12. 4(2000)～平15. 3(2003)
医学部附属統合教育研究 実習センター	昭63. 4(1988)～平15. 3(2003)
先端科学技術共同 研究センター	平 6. 6(1994)～平15. 9(2003)
医学部附属病院	昭24. 5(1949)～平15. 9(2003)
歯学部附属病院	昭42. 6(1967)～平15. 9(2003)
技術移転推進室	平11. 7(1999)～平15. 9(2003)

石炭研究資料センター

昭54. 4(1979)～平17. 3(2005)

人間環境学府附属臨床

平 7. 4(1995)～平17. 3(2005)

心理センター

平 4.12(1992)～平17. 3(2005)

大学史料室

平14. 4(2002)～平17. 6(2005)

アジア総合研究センター

平12.11(2000)～平18. 5(2006)

全学教育機構

高等教育総合開発

研究センター

平15. 4(2003)～平18. 5(2006)

教育改革推進室

平15. 4(2003)～平18. 5(2006)

情報基盤センター

平12. 4(2000)～平19. 3(2007)

量子線照射分析実験施設

平 7.10(1995)～平19. 3(2007)

工学研究院附属環境

システム科学研究センター

生体防御医学研究所附属

感染防御研究センター

平13. 4(2001)～平22. 3(2010)

デジタルメディシン・
イニシアティブ

平17. 7(2005)～平22. 6(2010)

アジア総合政策センター

平17. 7(2005)～平22. 6(2010)

ベンチャード・ビジネス・
ラボラトリ

平 8. 4(1996)～平22.11(2010)

医学部・歯学部・生体防御医学
研究所附属病院

平15.10(2003)～平23. 3(2011)

生物環境調節センター

昭41. 4(1966)～平23. 3(2011)

産学連携推進機構

平10. 5(1998)～平23. 3(2011)

学術研究推進機構

平13. 9(2001)～平23. 3(2011)

産業技術数理研究センター

平19. 4(2007)～平23. 3(2011)

高等教育開発推進センター

平18. 6(2006)～平23. 9(2011)

宇宙環境研究センター

平14. 4(2002)～平24. 3(2012)

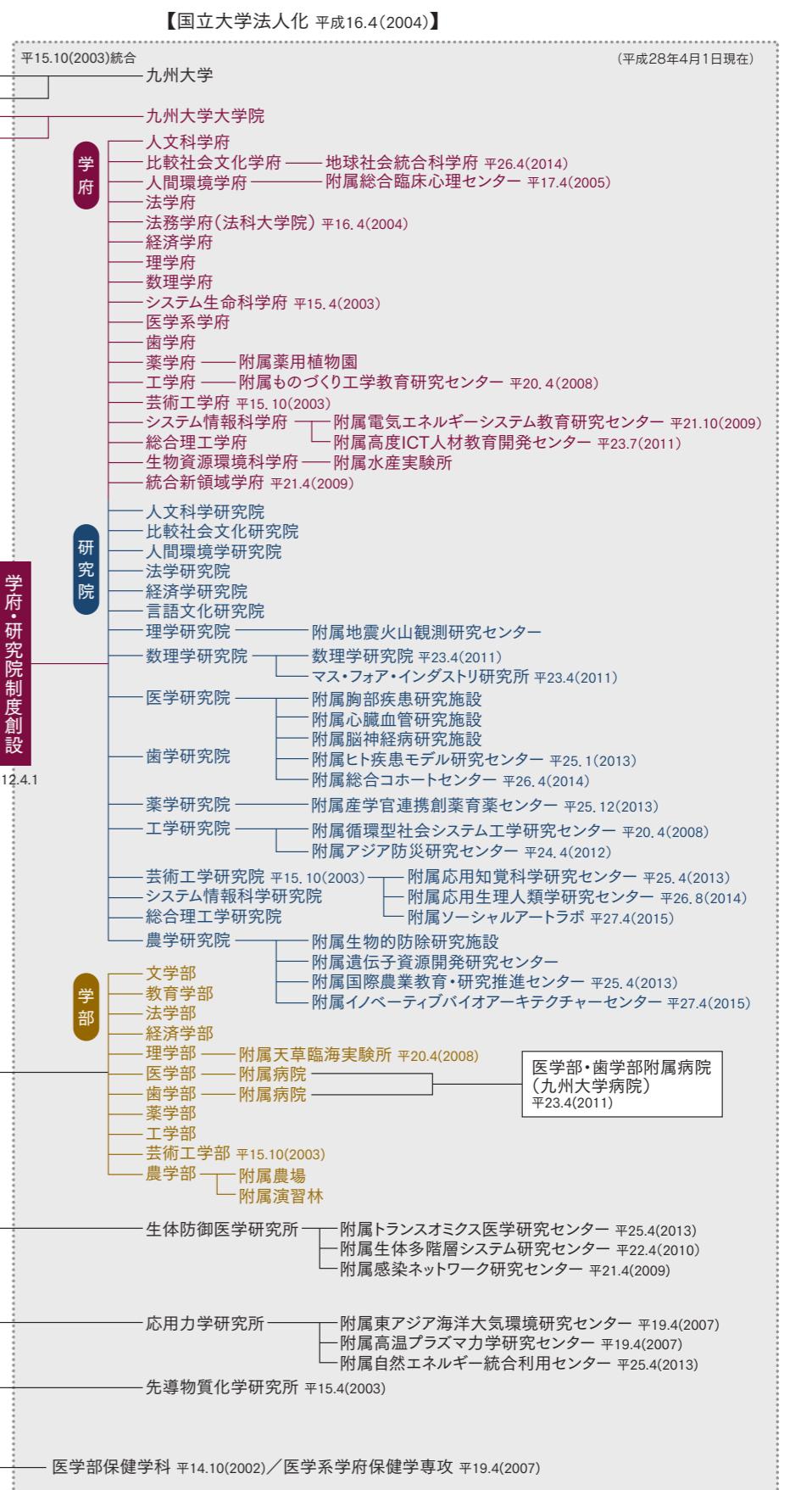
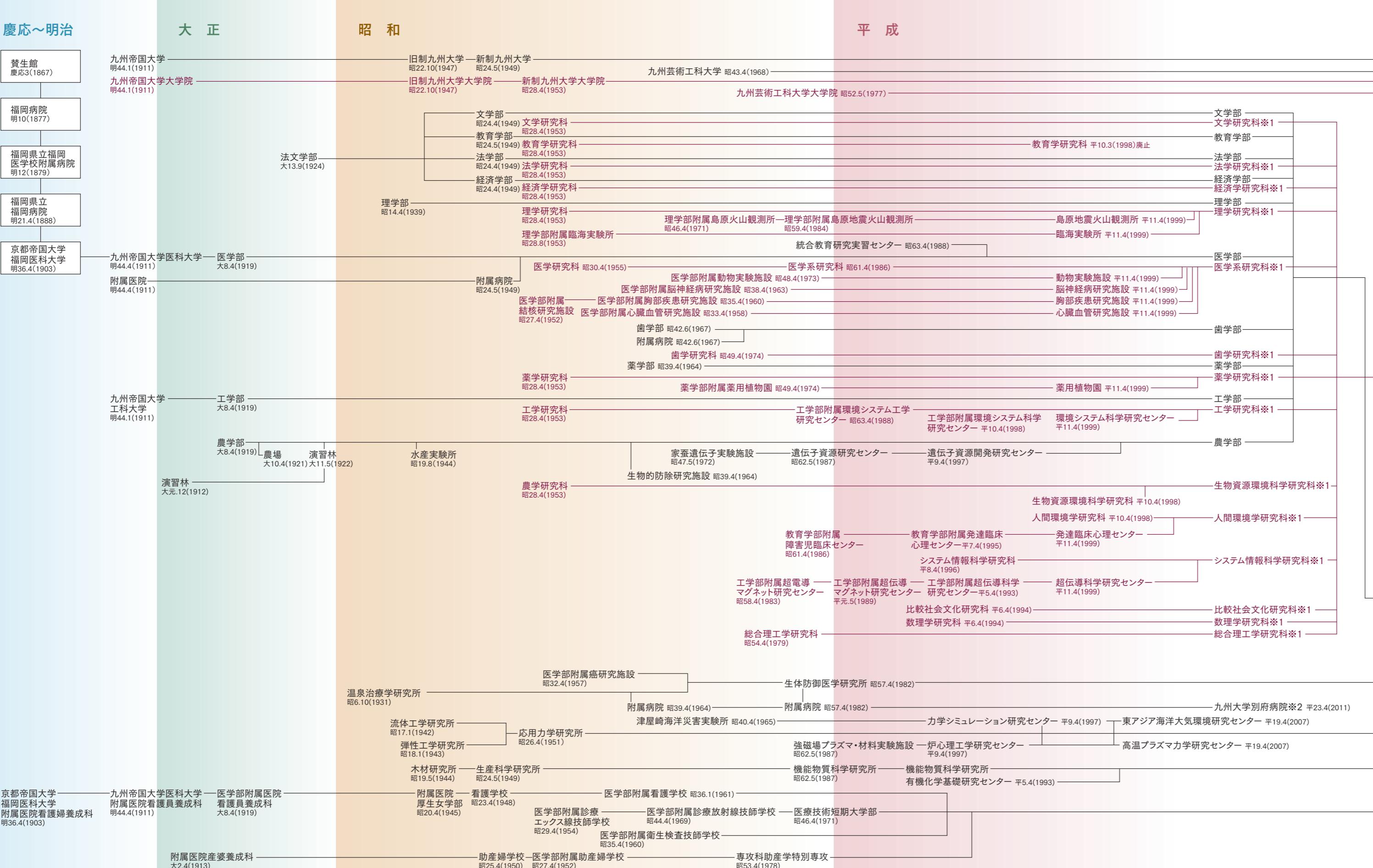
応用知覚研究センター

平22. 9(2010)～平24. 3(2012)

百周年記念事業推進室

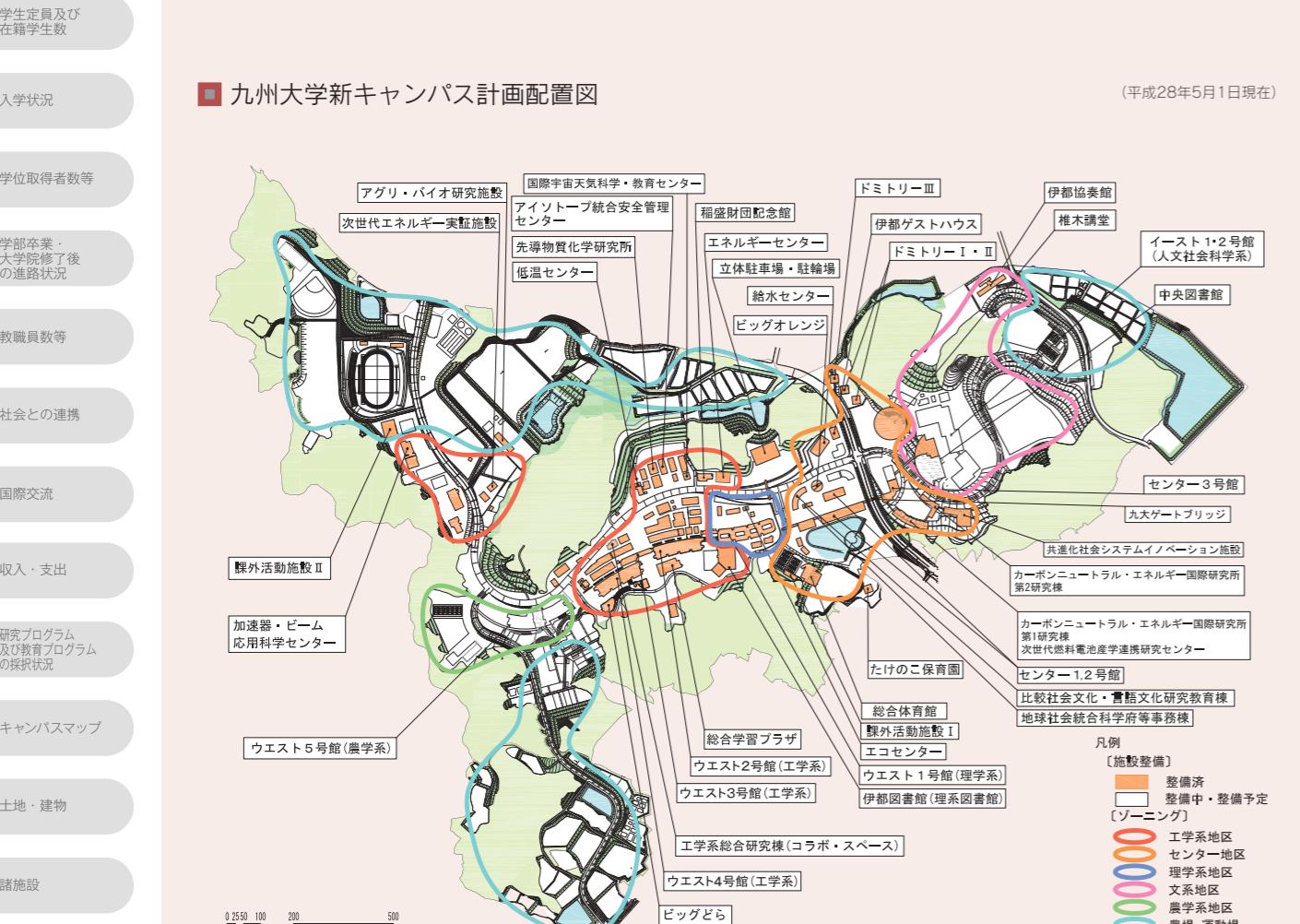
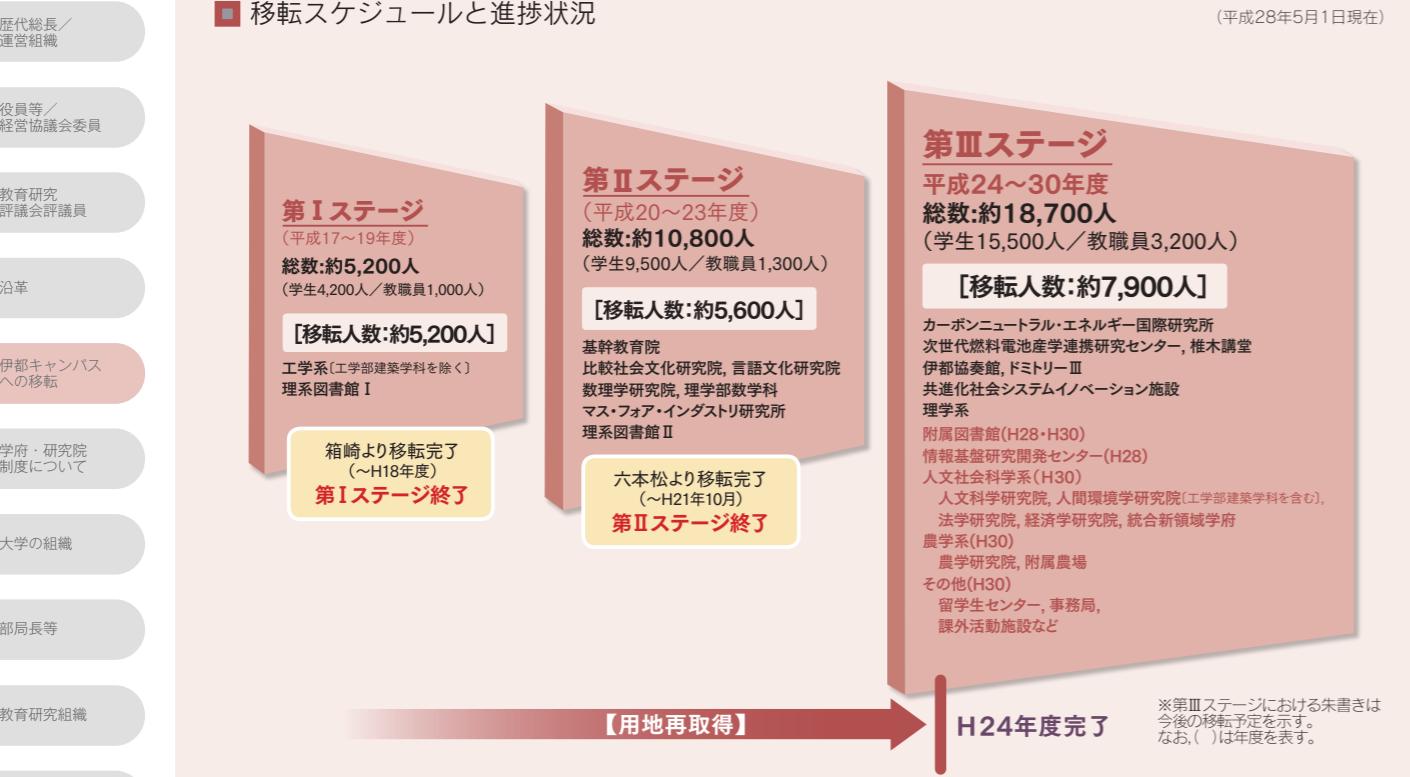
平21. 4(2009)～平25. 3(2013)

健康科学センター



*1 学校教育法第66条による学府・研究院制度創設に伴う研究科の再編(学府・研究院の設置(平12.4.1))を示す。
*2 改組により九州大学病院(医学部・歯学部附属病院)の分院となる

▶ 伊都キャンパスへの移転



九州大学では、平成12年4月の「全学大学院重点化」(大学院により重点をおいて、教育研究組織を構成すること)の完了とともに、全国でも初めての「学府・研究院」制度を設けました。これは、大学院の教育研究組織である「研究科」を、大学院の教育組織としての「学府」(Graduate School)と教員の所属する研究組織である「研究院」(Faculty)とに分離して、相互の柔軟な連携を図るものであります。(図1)

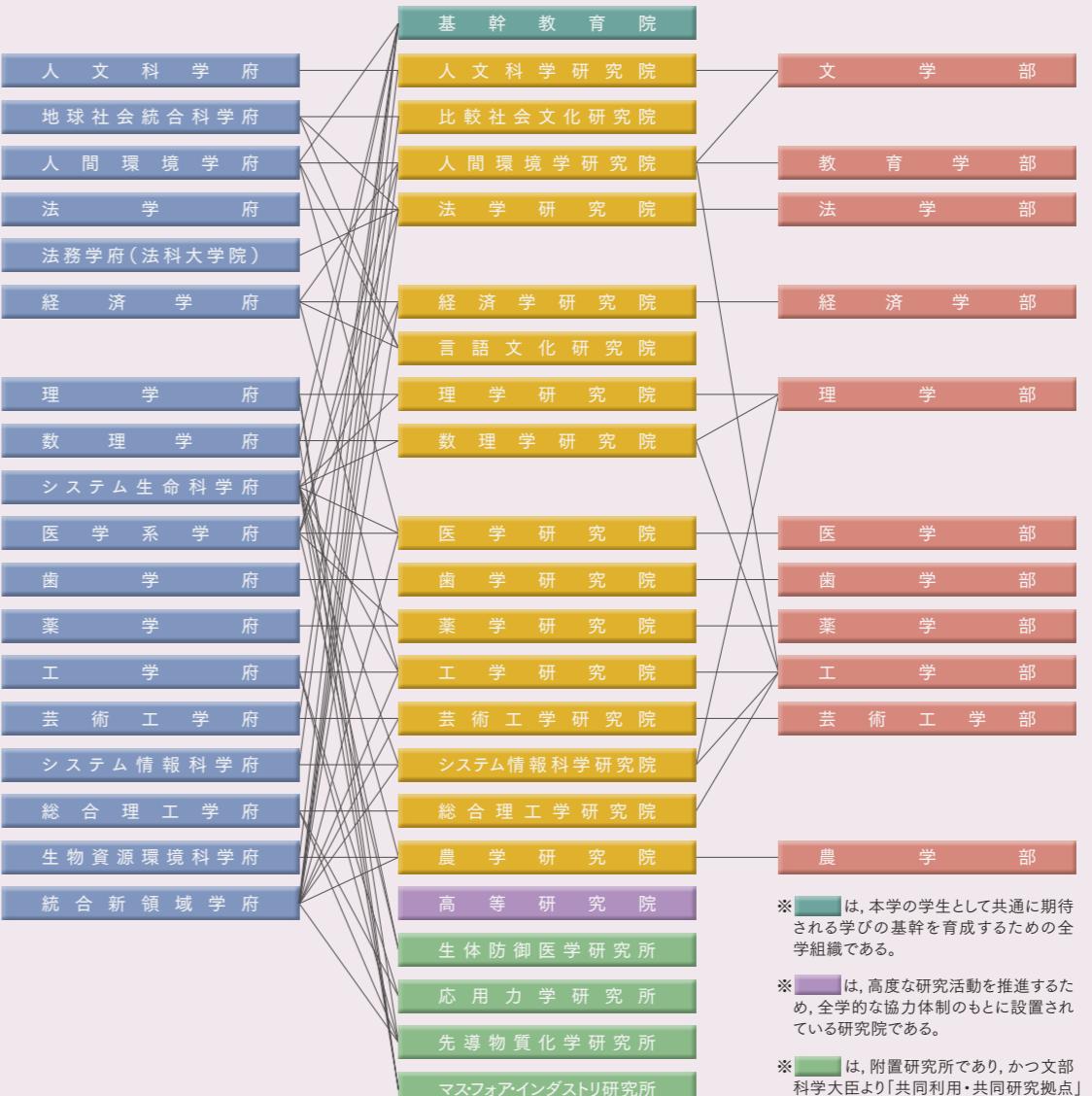
大学院重点化に伴って、教員の所属は從来の学部から大学院に移り、さらに大学院を教育組織と研究組織に分離することにより、学府・学部教育への研究院の枠を超えた教員の多様な参加が可能となりました。(図2) また、教育・研究双方の組織をそれぞれの必要性から独自に再編することが可能となりました。

図1



図2

■ 学府・研究院・学部の編成



▶ 学府・研究院制度について

歴代総長／
運営組織

役員等／
経営協議会委員

教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

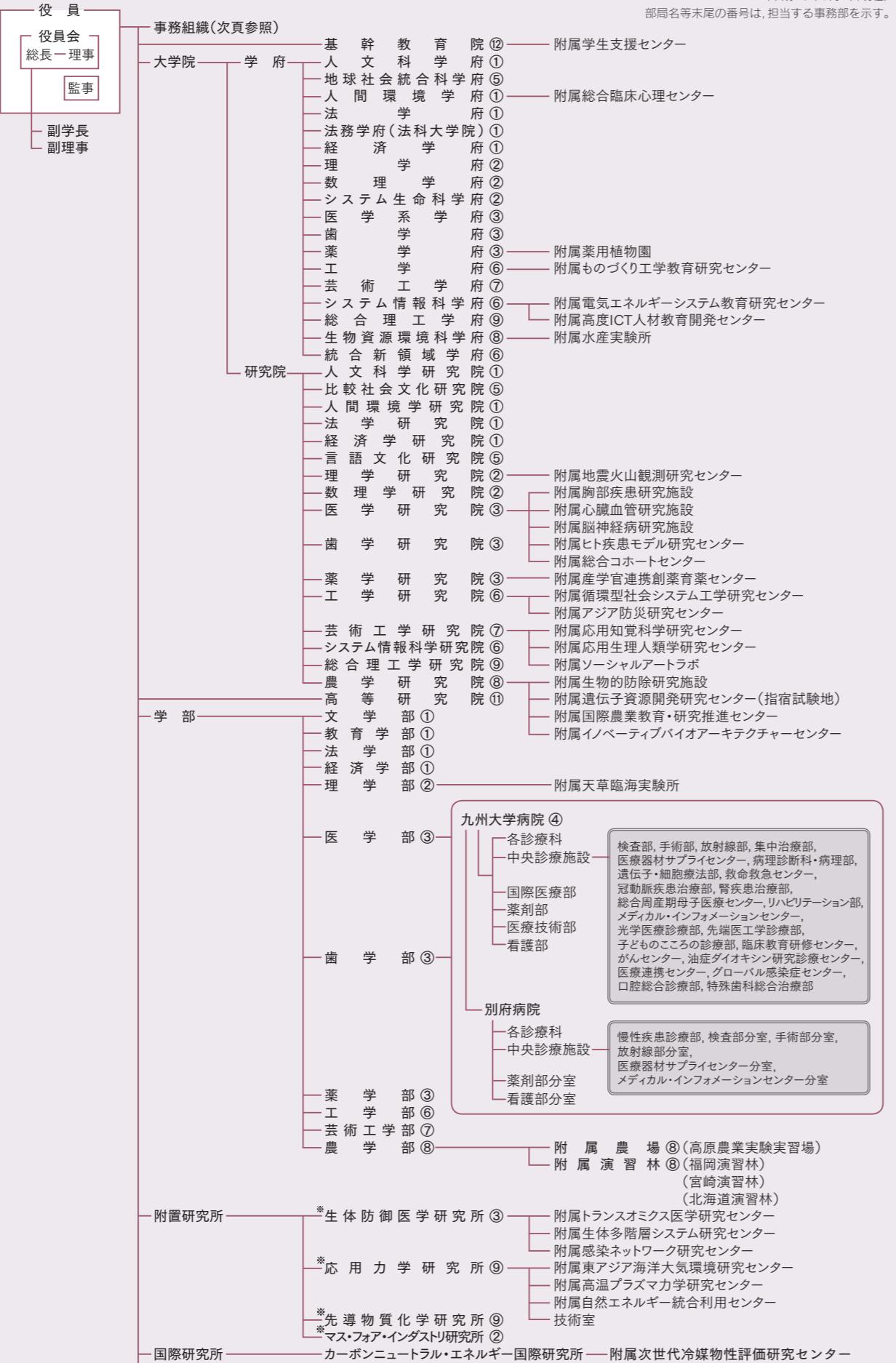
研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

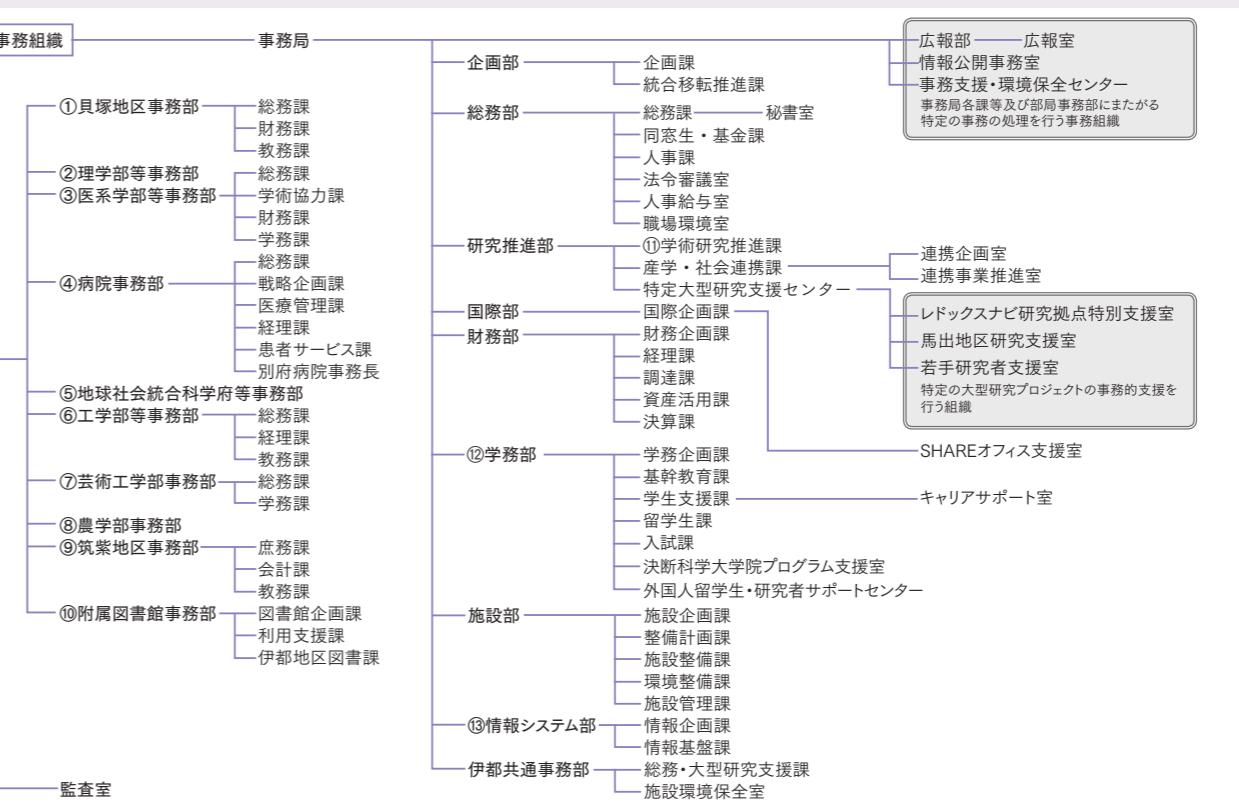
案内図



(平成28年5月1日現在)



※ 文部科学省の認定を受けた共同利用・共同研究拠点。



Kyushu University Profile FY2016

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

基幹教育院長	丸野俊一
学生支援センター長	丸野俊一
大学院人文科学府長	久保智之
大学院地球社会統合科学府長	小山内康人
大学院人間環境学府長	山口裕幸
総合臨床心理センター長	松崎佳子
大学院法学府長	田中教雄
大学院法務学府長(法科大学院長)	村上裕章
大学院経済学府長	磯谷明徳
大学院理学府長	中田正夫
大学院数理学府長	原隆
大学院システム生命科学府長	岡本正宏
大学院医学系学府長	住本英樹
大学院歯学府長	平田雅人
大学院薬学府長	大戸茂弘
薬用植物園長	森元聰
大学院工学府長	高松洋
ものづくり工学教育研究センター長	園田佳巨
大学院芸術工学府長	安河内朋
大学院システム情報科学府長	荒木啓二郎
電気エネルギー・システム教育研究センター長	末廣純也
高度ICT人材教育開発センター長	鵜林尚靖
大学院総合理工学府長	原田明
大学院生物資源環境科学府長	平松和昭
水産実験所長	松山倫也
大学院統合新領域学府長	内山誠
大学院人文科学研究院長	久保智之
大学院比較社会文化研究院長	小山内康人
大学院人間環境学研究院長	山口裕幸
大学院法学院長	田中教雄
大学院経済学研究院長	磯谷明徳
大学院言語文化研究院長	福元圭太
大学院理学研究院長	中田正夫
地震火山観測研究センター長	清水洋
大学院数理学研究院長	原隆
大学院医学研究院長	住本英樹
胸部疾患研究施設長	中西洋一
心臓血管研究施設長	赤司浩一
脳神経病研究施設長	岩城徹
ヒト疾患モデル研究センター長	住本英樹
総合コホンセンター長	住本英樹
大学院歯学研究院長	平田雅人
大学院薬学研究院長	大戸茂弘
産学官連携創薬育成センター長	津田誠
大学院工学院長	高松洋
循環型社会システム工学研究センター長	原一広
アジア防災研究センター長	三谷泰浩
大学院芸術工学院長	安河内朋
応用知覚科学研究センター長	中島祥好
応用生理工類学研究センター長	前田亨史
ソーシャルアートラボ長	尾本章
大学院システム情報科学研究院長	荒木啓二郎
大学院総合理工学院長	原田明
大学院農学院長	平松和昭
生物的防除研究施設長	高須啓志
遺伝子資源開発研究センター長	日下部宣宏
国際農業教育・研究推進センター長	平松和昭
イノベティバオニアキテクチャーセンター長	古屋茂樹
文学部長	久保智之
教育学部長	坂元一光
法学部長	田中教雄
経済学部長	磯谷明徳
理学部長	中田正夫
天草臨海実験所長	渡慶次睦範
医学部長	住本英樹
歯学部長	平田雅人
薬学部長	大戸茂弘
工学院長	高松洋
芸術工学院長	安河内朋
農学部長	平松和昭
農場長	吉村淳
演習林長	大根恭一

(平成28年5月1日現在)

高等研究院長	巖佐庸	
生体防御医学研究所長	中別府雄作	
トランソミクス医学研究センター長	中山敬一	
生体多階層システム研究センター長	須山幹太	
感染ネットワーク研究センター長	吉開泰信	
応用力学研究所長	花田和明	
東アジア海洋大気環境研究センター長	磯辺篤彦	
高温プラズマ力学研究センター長	花田和明	
自然エネルギー統合利用センター長	吉田茂雄	
先導物質化学研究所長	高原淳	
マス・フォア・インダストリ研究所長	福本康秀	
カーボンニュートラル・エネルギー	PETROS SOFRONIS	
医学部・歯学部附属病院長(九州大学病院長)	石橋達朗	
別府病院長	堀内孝彦	
附属図書館長	宮本一夫	
副館長	富浦洋一	
医学図書館長	前原喜彦	
芸術工学図書館長	脇山真治	
筑紫図書館長	松永信博	
伊都図書館長	荒木啓二郎	
記録資料館長	佐伯弘次	
教材開発センター長	岡田義広	
情報基盤研究開発センター長	谷口倫一郎	
熱帯農学研究センター長	黒澤靖	
AIソート統合安全管理センター長	出光一哉	
中央分析センター長	島ノ江憲剛	
環境安全センター長	桑野良一	
西部地区自然災害資料センター長	塚原健一	
留学生センター長	渡邊公一郎	
総合研究博物館長	吉田茂二郎	
システムLSI研究センター長	福田晃	
韓国研究センター長	中野等	
医療系統化教育研究センター長	三木洋一郎	
超伝導システム科学研究センター長	圓福敬二	
アドミッションセンター長	丸野俊一	
感性融合デザインセンター長	森田昌嗣	
産学連携センター長	若山正人	
水素エネルギー国際研究センター長	佐々木一成	
大学文書館長	宮本一夫	
未来化学創造センター長	田中敬二	
鉄鋼リサイクルセンター長	高木節雄	
低温センター長	木須隆暢	
加速器・ビーム応用科学センター長	石橋健二	
稻盛フロンティア研究センター長	若山正人	
炭素資源国際教育研究センター長	林潤一郎	
シンクロトロン光利用研究センター長	副島雄児	
先端融合医療創成センター長	石橋達朗	
極限プラズマ研究連携センター長	伊藤早苗	
有体物管理センター長	石原健	
分子システム科学センター長	君塚信夫	
日本エジプト科学技術連携センター長	POKHAREL RAMESH KUMAR	
プラスマノ界面工学センター長	白谷正治	
先端医療イノベーションセンター長	橋爪誠	
ロバート・ファン・アントレプレナーシップ・センター長	谷口博文	
EUセンター長	岩田健治	
環境発達医学研究センター長	田口智章	
生物環境利用推進センター長	松岡健	
ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター長	若山正人	
ハイオメカニクス研究センター長	澤田廉士	
次世代燃料電池産学連携研究センター長	佐々木一成	
国際宇宙天気科学・教育センター長	羽田亨	
科学技術イノベーション	永田晃也	
政策教育研究センター長	川越清以	
先端素粒子物理研究センター長	谷本潤	
グリーンアジア国際リーダー教育センター長	安達千波矢	
分子システムデバイス国際リーダー教育センター長	久下理	
オルガネラホメオスタシス研究センター長	杉村丈一	
水素材料先端科学研究センター長	アシア埋蔵文化財研究センター長	小山内康人
エネルギー基盤技術国際教育研究センター長	永島英夫	
キャンパスライフ・健康支援センター長	一宮厚	

味覚・嗅覚センサ研究開発センター長	都甲潔
持続可能な社会のための決断科学センター長	矢原徹
アジア太平洋未来研究センター長	青木玲子
循環器病未来医療研究センター長	樋木晶子
超顕微解析研究センター長	松村耕二
サイバーセキュリティセンター長	岡村耕二
免疫機構研究センター長	福井宣規
エピゲノムネットワーク研究センター長	佐々木裕之
アジア保全生態センター長	矢原徹一
ヒトプロトオーム研究センター長	中山敬一
最先端端端機機能エレクトロニクス研究センター長	安達千波矢
次世代蓄電デバイス研究センター長	石原達巳
革新的マーケットデザイン研究センター長	横尾真
次世代経皮吸収研究センター長	後藤雅宏
アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター長	荒木啓二郎
3D/4D構造材料研究センター長	戸田裕之
大气環境統合研究センター長	鶴野伊津志
量子ナノスピントリニティ研究センター長	木村崇
小分子エネルギーセンター長	小江誠司
第三段階教育研究センター長	吉本圭一
モデル生物研究センター長	射場厚
動的構造生命科学研究センター長	神田大輔
巨大ひずみマテリアル国際研究センター長	堀田善治
ARO次世代医療センター長	中西洋一
都市研究センター長	馬奈木俊介
スマートモビリティ研究開発センター長	福田晃
惑星微量有機化合物研究センター長	奈良岡浩
磁気ナノバイオセンシング研究開発センター長	圓福敬二
材料強化機構基盤研究センター長	高木節雄
多元計算解剖学国際研究センター長	橋爪誠
情報統括本部長	安浦寛人
国際交流推進室長	渡邊公一郎
社会連携推進室長	若山正人
キャパシティ計画室長	安浦寛人
環境安全衛生推進室長	荒殿
男女共同参画推進室長	青木玲子
教育改革企画支援室長	丸野俊一
情報環境整備推進室長	安浦寛人
統合移転事業推進室長	安浦寛人
国際法務室長	青木玲子
基金事業推進室長	山縣由美子
同窓生連携推進室長	山縣由美子
広報戦略推進室長	山縣由美子
SHAREオフィス室長	緒方一夫
学術研究・産官連携本部長	若山正人
百年史編集室長	玉上晃
インスティテューションナル・リサーチ室長	荒殿誠
(事務局長)	玉上晃
企画部長	堀池幸浩
企画部次長	高田英一
企画課長	後藤成雅
統合移転推進課長	中本浩
総務部長	根本幸之
総務部次長	川崎輝之
総務課長	邊田恵子
同窓生・基金課長	相原恵子
人事課長	住田憲一
(兼)法令審議室長	寺田浩一
人事給与室長	福川浩一
職場環境室長	木原泰裕
研究推進部長	寺田浩一
学術研究推進課長	早川慶一
産学・社会連携課長	淀川一
(兼)特定大型研究支援センター長	寺田浩一
国際部長	渡邊五郎
国際企画課長	秦泰絵里
財務部長	迫田浩一郎
財務企画課長	奥井雅博
経理課長	池田慎二
調達課長	三戸毅啓
資産活用課長	三海和広志
決算課長	若杉弘志

学務部長	竹吉正志朗
学務部次長	中山高志
学務部長	黒岩由美
学務企画課長	高橋浩太朗
基幹教育課長	川原弘
(兼)学生支援課長	黒岩由美
留学生課長	太田康治
入試課長	太田康治
(兼)外国人留学生・研究者サポートセンター長	太田康治
決断科学大学院プログラム支援室長	江島定人
施設部長	宮浦祐一
施設企画課長	森德明
整備計画課長	篠原憲二
施設整備課長	内村好美
施設管理課長	篠安藤豊幸
情報システム部長	坂本朝治
情報企画課長	入江啓一
情報基盤課長	深見清治
伊都共通事務部長	江島香代

■ 基幹教育院																																																																																																																																			
本学の多様な知を活用し、学部教育の初期段階から学部を卒業し、又は大学院を修了した将来においても、自律的に学び続けることができる人間を育てるために、教育手法、入学者選抜方法並びに学生生活、修学及び進路・就職の支援に係る開発及び推進等を行うことを目的とし、平成23年度に設置した新しい教育院。																																																																																																																																			
■ [学部] 学科・科目(講座)																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 部</th><th>学 科</th><th colspan="2">学科目(医学部保健学科においては講座)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学部</td><td>人文学科</td><td colspan="2">哲学、歴史学、文学、人間科学</td></tr> <tr> <td>教育学部</td><td></td><td colspan="2">心理、教育</td></tr> <tr> <td>法学部</td><td></td><td colspan="2">基礎法学、公法・社会法学、民刑事法学、国際関係法学、政治学、*国際教育</td></tr> <tr> <td>経済学部</td><td>経済・経営学科</td><td colspan="2">経済・経営学</td></tr> <tr> <td></td><td>経済工学科</td><td colspan="2">経済工学</td></tr> <tr> <td></td><td>物理学科</td><td colspan="2">物理学、情報理学</td></tr> <tr> <td></td><td>化学科</td><td colspan="2">化学</td></tr> <tr> <td>理学部</td><td>地球惑星科学科</td><td colspan="2">地球惑星科学</td></tr> <tr> <td></td><td>数学科</td><td colspan="2">数学</td></tr> <tr> <td></td><td>生物学科</td><td colspan="2">生物学</td></tr> <tr> <td></td><td>医学部</td><td colspan="2">医学入門、医学生物学、生命基礎医学、疾病基礎医学、臨床医学、医学総合講義、臨床医学実習、総合医科学、社会医学、*次世代医療研究開発</td></tr> <tr> <td></td><td>生命科学科</td><td colspan="2">生命科学</td></tr> <tr> <td></td><td>保健学科</td><td colspan="2">基礎看護学、臨床看護学、発達看護学、地域・精神看護学、基礎放射線科学、医用放射線科学、生体情報学、病態情報学</td></tr> <tr> <td>歯学部</td><td>歯学科</td><td colspan="2">歯科医学総論、口腔基礎常態学、口腔基礎病態学、口腔保健学、臨床歯学</td></tr> <tr> <td>薬学部</td><td>創薬科学科</td><td colspan="2">創薬科学</td></tr> <tr> <td></td><td>臨床薬学科</td><td colspan="2">臨床薬学</td></tr> <tr> <td></td><td>建築学科</td><td colspan="2">建築学</td></tr> <tr> <td></td><td>電気情報工学科</td><td colspan="2">電気情報工学</td></tr> <tr> <td>工学部</td><td>物質科学工学科</td><td colspan="2">化学プロセス・生命工学、応用化学、材料科学工学、*国際教育、*ナノ構造制御</td></tr> <tr> <td></td><td>地球環境工学科</td><td colspan="2">建設都市工学、船舶海洋システム工学、地球システム工学、*国際教育</td></tr> <tr> <td></td><td>エネルギー科学科</td><td colspan="2">エネルギー科学</td></tr> <tr> <td></td><td>機械航空工学科</td><td colspan="2">機械工学、航空宇宙工学、*国際教育、*水素工学基礎</td></tr> <tr> <td></td><td>(共通科目)</td><td colspan="2">一般電気工学、工業数学</td></tr> <tr> <td></td><td>(学科に属さない)</td><td colspan="2">*エネルギー国際教育</td></tr> <tr> <td></td><td>環境設計学科</td><td colspan="2">環境設計学</td></tr> <tr> <td>芸術工学部</td><td>工業設計学科</td><td colspan="2">工業設計学</td></tr> <tr> <td></td><td>画像設計学科</td><td colspan="2">画像設計学</td></tr> <tr> <td></td><td>音響設計学科</td><td colspan="2">音響設計学</td></tr> <tr> <td></td><td>芸術情報設計学科</td><td colspan="2">芸術情報設計学</td></tr> <tr> <td></td><td>(共通科目)</td><td colspan="2">システム工学、情報工学</td></tr> <tr> <td>農学部</td><td>生物資源環境学科</td><td colspan="2">生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学、*国際教育</td></tr> </tbody> </table>				学 部	学 科	学科目(医学部保健学科においては講座)		文学部	人文学科	哲学、歴史学、文学、人間科学		教育学部		心理、教育		法学部		基礎法学、公法・社会法学、民刑事法学、国際関係法学、政治学、*国際教育		経済学部	経済・経営学科	経済・経営学			経済工学科	経済工学			物理学科	物理学、情報理学			化学科	化学		理学部	地球惑星科学科	地球惑星科学			数学科	数学			生物学科	生物学			医学部	医学入門、医学生物学、生命基礎医学、疾病基礎医学、臨床医学、医学総合講義、臨床医学実習、総合医科学、社会医学、*次世代医療研究開発			生命科学科	生命科学			保健学科	基礎看護学、臨床看護学、発達看護学、地域・精神看護学、基礎放射線科学、医用放射線科学、生体情報学、病態情報学		歯学部	歯学科	歯科医学総論、口腔基礎常態学、口腔基礎病態学、口腔保健学、臨床歯学		薬学部	創薬科学科	創薬科学			臨床薬学科	臨床薬学			建築学科	建築学			電気情報工学科	電気情報工学		工学部	物質科学工学科	化学プロセス・生命工学、応用化学、材料科学工学、*国際教育、*ナノ構造制御			地球環境工学科	建設都市工学、船舶海洋システム工学、地球システム工学、*国際教育			エネルギー科学科	エネルギー科学			機械航空工学科	機械工学、航空宇宙工学、*国際教育、*水素工学基礎			(共通科目)	一般電気工学、工業数学			(学科に属さない)	*エネルギー国際教育			環境設計学科	環境設計学		芸術工学部	工業設計学科	工業設計学			画像設計学科	画像設計学			音響設計学科	音響設計学			芸術情報設計学科	芸術情報設計学			(共通科目)	システム工学、情報工学		農学部	生物資源環境学科	生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学、*国際教育	
学 部	学 科	学科目(医学部保健学科においては講座)																																																																																																																																	
文学部	人文学科	哲学、歴史学、文学、人間科学																																																																																																																																	
教育学部		心理、教育																																																																																																																																	
法学部		基礎法学、公法・社会法学、民刑事法学、国際関係法学、政治学、*国際教育																																																																																																																																	
経済学部	経済・経営学科	経済・経営学																																																																																																																																	
	経済工学科	経済工学																																																																																																																																	
	物理学科	物理学、情報理学																																																																																																																																	
	化学科	化学																																																																																																																																	
理学部	地球惑星科学科	地球惑星科学																																																																																																																																	
	数学科	数学																																																																																																																																	
	生物学科	生物学																																																																																																																																	
	医学部	医学入門、医学生物学、生命基礎医学、疾病基礎医学、臨床医学、医学総合講義、臨床医学実習、総合医科学、社会医学、*次世代医療研究開発																																																																																																																																	
	生命科学科	生命科学																																																																																																																																	
	保健学科	基礎看護学、臨床看護学、発達看護学、地域・精神看護学、基礎放射線科学、医用放射線科学、生体情報学、病態情報学																																																																																																																																	
歯学部	歯学科	歯科医学総論、口腔基礎常態学、口腔基礎病態学、口腔保健学、臨床歯学																																																																																																																																	
薬学部	創薬科学科	創薬科学																																																																																																																																	
	臨床薬学科	臨床薬学																																																																																																																																	
	建築学科	建築学																																																																																																																																	
	電気情報工学科	電気情報工学																																																																																																																																	
工学部	物質科学工学科	化学プロセス・生命工学、応用化学、材料科学工学、*国際教育、*ナノ構造制御																																																																																																																																	
	地球環境工学科	建設都市工学、船舶海洋システム工学、地球システム工学、*国際教育																																																																																																																																	
	エネルギー科学科	エネルギー科学																																																																																																																																	
	機械航空工学科	機械工学、航空宇宙工学、*国際教育、*水素工学基礎																																																																																																																																	
	(共通科目)	一般電気工学、工業数学																																																																																																																																	
	(学科に属さない)	*エネルギー国際教育																																																																																																																																	
	環境設計学科	環境設計学																																																																																																																																	
芸術工学部	工業設計学科	工業設計学																																																																																																																																	
	画像設計学科	画像設計学																																																																																																																																	
	音響設計学科	音響設計学																																																																																																																																	
	芸術情報設計学科	芸術情報設計学																																																																																																																																	
	(共通科目)	システム工学、情報工学																																																																																																																																	
農学部	生物資源環境学科	生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学、*国際教育																																																																																																																																	
備考／*を冠するものは特定教育研究学科目。																																																																																																																																			
■ [学部] 21世紀プログラム																																																																																																																																			
21世紀を担う人材として「専門性の高いゼネラリスト」を育成することを目標とし、平成13年度にスタートした教育プログラム。学生は、文系、理系にまたがる学部横断型のカリキュラムを個人指導のもと自ら設計していく。少人数を基本とする徹底した教養教育、国際的人材養成のための外国語教育、大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき、「学士(学術)」の学位を授与される。																																																																																																																																			
■ [学府] 専攻・講座																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 府</th><th>専攻数</th><th>専 攻</th><th>講 座</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人文科学府</td><td>3</td><td>人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻</td><td>哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学</td></tr> <tr> <td>地球社会統合科学府</td><td>1</td><td>地球社会統合科学専攻</td><td>地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育</td></tr> </tbody> </table>				学 府	専攻数	専 攻	講 座	人文科学府	3	人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学	地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育																																																																																																																				
学 府	専攻数	専 攻	講 座																																																																																																																																
人文科学府	3	人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学																																																																																																																																
地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育																																																																																																																																

(次頁へ続く)

学 府	専攻数	専 攻	講 座(数理学専攻においては研究領域、保健学専攻においては分野、芸術工学専攻においてはコース・講座)												
人間環境学府	6	都市共生デザイン専攻	アーバンデザイン学、都市災害管理学												
		人間共生システム専攻	共生社会学、臨床心理学												
		行動システム専攻	心理学、健康・スポーツ科学												
		教育システム専攻	教育社会計画学、国際教育環境学、国際社会開発学												
		空間システム専攻	建築計画学、建築環境学、建築構造学												
		実践臨床心理学専攻	実践臨床心理学												
法学府	1	法政理論専攻	法文化学、法史学、法動態学、公法学、社会法学、民事法学、刑事法学、*民刑事法学、 [△] 国際関係法、 [△] 国際関係法学、政治学基礎、政治動態分析、*国際教育												
法務学府(法科大学院)	1	実務法学専攻	実務法学												
経済学府	3	経済工学専攻	経済システム解析、政策分析、数理情報												
		経済システム専攻	経済システム												
		産業マネジメント専攻	産業マネジメント												
理学府	3	物理学専攻	粒子宇宙論、粒子物理学、物性基礎論、量子物性、複雑物性												
		化学専攻	無機・分析化学、物理化学、有機・生物化学、先導物質化学												
		地球惑星科学専攻	固体地球惑星科学、太陽惑星系物質科学、流体圏・宇宙圏科学、地球惑星博物学												
数理学府	1	数理学専攻	数理学												
		システム生命科学府	システム生命科学専攻												
医学系学府	4	医学専攻	構造解析学、医学生物物理学、構造機能医学、神経病態科学、免疫遺伝学、小児医学、生殖常態病態学、エピゲノム学、病理学、微生物免疫学、プロテオミクス、感染制御学、免疫制御学、内科学、外科学、心臓血管病態制御学、分子細胞情報学、呼吸器内科学、分子腫瘍学、ゲノム病態学、免疫病態学、老化制御学、生理科学、生化学、薬理学、脳機能制御学、分子医学、器官発生再生学、ゲノム腫瘍学、実験動物学、社会医学、医療情報システム学、医学教育学、*分子免疫学、応用幹細胞医学、*九州連携臨床腫瘍学、*次世代医療研究開発												
		医科学専攻	医科学												
		保健学専攻	看護学、医用量子線科学、検査技術科学												
		医療経営・管理学専攻	医療経営・管理学												
		歯学府	口腔常態制御学、口腔保健推進学、口腔機能修復学、口腔顎面病態学、全身管理歯科学、総合歯科学、 [△] 口腔保健開発学、 [△] 口腔生体応答学												
		薬学府	臨床薬学、生命薬学、生体分子情報学、医薬化学、 [△] 薬物送達システム学、 [△] 漢方医薬学、臨床薬物治療学、 [△] 化学療法分子制御学、 [△] 創薬産学官連携												
備考／*を冠するものは特定教育研究学科目。															
■ [学部] 21世紀プログラム															
21世紀を担う人材として「専門性の高いゼネラリスト」を育成することを目標とし、平成13年度にスタートした教育プログラム。学生は、文系、理系にまたがる学部横断型のカリキュラムを個人指導のもと自ら設計していく。少人数を基本とする徹底した教養教育、国際的人材養成のための外国語教育、大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき、「学士(学術)」の学位を授与される。															
■ [学府] 専攻・講座															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 府</th><th>専攻数</th><th>専 攻</th><th>講 座</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人文科学府</td><td>3</td><td>人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻</td><td>哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学</td></tr> <tr> <td>地球社会統合科学府</td><td>1</td><td>地球社会統合科学専攻</td><td>地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育</td></tr> </tbody> </table>				学 府	専攻数	専 攻	講 座	人文科学府	3	人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学	地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育
学 府	専攻数	専 攻	講 座												
人文科学府	3	人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学												
地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学、*極域地圏環境、*生物インベントリー、*国際教育												
備考／*を冠するものは特定教育研究学科目。															
■ [学府] 専攻・講座															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 府</th><th>専攻数</th><th>専 攻</th><th>講 座</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芸術工学府</td><td>2</td><td>デザイン人間科学コース デザイン人間科学国際コース [博士後期課程のみ] コミュニケーションデザイン科学コース 環境・遺産デザインコース コンテンツ・クリエイティブデザインコース デザインストラテジー専攻</td><td>生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学 生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学、*国際教育 視聴覚情報融合、音響情報伝達、画像情報伝達、ホールマネジメントエンジニアリング 遺産理論、環境・遺産マネジメント、環境デザインテクノロジー 芸術表現学、デジタルコンテンツデザイン、クリエイティブデザイン デザインビジネス、ストラテジックアーキテクト、ストラテジックエクスペリエンス</td></tr> </tbody> </table>				学 府	専攻数	専 攻	講 座	芸術工学府	2	デザイン人間科学コース デザイン人間科学国際コース [博士後期課程のみ] コミュニケーションデザイン科学コース 環境・遺産デザインコース コンテンツ・クリエイティブデザインコース デザインストラテジー専攻	生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学 生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学、*国際教育 視聴覚情報融合、音響情報伝達、画像情報伝達、ホールマネジメントエンジニアリング 遺産理論、環境・遺産マネジメント、環境デザインテクノロジー 芸術表現学、デジタルコンテンツデザイン、クリエイティブデザイン デザインビジネス、ストラテジックアーキテクト、ストラテジックエクスペリエンス				
学 府	専攻数	専 攻	講 座												
芸術工学府	2	デザイン人間科学コース デザイン人間科学国際コース [博士後期課程のみ] コミュニケーションデザイン科学コース 環境・遺産デザインコース コンテンツ・クリエイティブデザインコース デザインストラテジー専攻	生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学 生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学、*国際教育 視聴覚情報融合、音響情報伝達、画像情報伝達、ホールマネジメントエンジニアリング 遺産理論、環境・遺産マネジメント、環境デザインテクノロジー 芸術表現学、デジタルコンテンツデザイン、クリエイティブデザイン デザインビジネス、ストラテジックアーキテクト、ストラテジックエクスペリエンス												

(次頁へ続く)

歴代総長／運営組織	学 府	専攻数	専 攻	講 座(ユーザー感性学専攻及びライプラリーサイエンス専攻においてはコース、オートモーティブサイエンス専攻においては分野)
役員等／經營協議会委員	システム情報科学府	3	情報学専攻	数理情報, 知能科学, 計算科学
			情報知能工学専攻	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, 先端分散処理機構, *情報通信工学, データサイエンス実践特別
			電気電子工学専攻	電子デバイス工学, 集積電子システム, 計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学, *電子通信工学
教育研究評議会評議員	総合理工学府	5	量子プロセス理工学専攻	電気プロセス工学, 光機能材料工学, 量子物性学, 分子プロセス工学, 分子材料科学, ◇機能物性評価学
			物質理工学専攻	固体表面科学, 固体材料設計学, 分子物性計測学, 材料物性学, 物質構造化学, 有機合成化学, 融合材料科学, ◇新素材開発工学
			先端エネルギー理工学専攻	高密度エネルギー理工学, 先端エネルギーシステム開発学, 炉心理工学, 高エネルギー物質理工学, ◇先端エネルギーシステム学
			環境エネルギー工学専攻	流動熱工学, 熱環境工学, 輸送現象学, エネルギー有効利用工学
			大気海洋環境システム学専攻 (専攻に属さない)	流体環境学, 環境基礎解析学, 環境計測学, 環境予測学, ◇海洋機器開発 *グリーンアジア国際リーダー教育推進室, *国際教育
沿革	伊都キャンパスへの移転	5	資源生物科学専攻	農業生物資源学, 動物・海洋生物資源学
			環境農学専攻	森林環境科学, 生産環境科学, 農業環境科学, サステナブル資源科学
学府・研究院制度について	生物資源環境科学府	5	農業資源経済学専攻	農業資源経済学
			生命機能科学専攻	生物機能分子化学, システム生物学, 分子微生物学・バイオマス資源化学, 食料化学工学
大学の組織	部局長等	5	生物産業創成専攻 [博士後期課程のみ]	システムデザイン, 機能デザイン
			(専攻に属さない)	*国際教育(修士課程のみ)
教育研究組織	統合新領域学府	3	ユーザー感性学専攻	感性科学, 感性コミュニケーション, 感性価値クリエーション
			オートモーティブサイエンス専攻	先端材料科学, ダイナミクス, 情報制御学, 人間科学, 社会科学, *オートモーティブ・カーボンニュートラル・エネルギー学
			ライプラリーサイエンス専攻	ライプラリーサイエンス

備考／1. ◇印を冠するものは連携講座。
 2. ☆印を冠するものは客員講座。
 3. *印を冠するものは特定教育研究講座。
 4. 各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻は修士課程、生物資源環境科学府生物産業創成専攻及び芸術工学府芸術工学専攻デザイン人間科学国际コースは博士後期課程のみ、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法学専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程。

入学状況

学位取得者数等

■ [研究院] 部門・講座

研 研 院	部門数	部 門	講 座
人文科学研究院	3	哲学部門	哲学, 哲理学, インド哲学史, 中国哲学史, 芸術学, 広人文学
		歴史学部門	日本史学, 東洋史学, 朝鮮史学, 考古学, 西洋史学, イスラム文明史学, 地理学
		文学部門	国語学・国文学, 中国文学, 英語学・英文学, 独文学, 仏文学, 言語学
比較社会文化研究院	3	環境変動部門	地球変動, 生物多様性, 基層構造, ◇生物インベントリー, ◇極域地図環境
		社会情報部門	歴史資料情報, 社会変動, 國際社会情報
		文化空間部門	文化動態, 文化表象, *国際教育
人間環境学研究院	3	人間科学部門	共生社会学, 心理学, 臨床心理学, 健康・スポーツ科学
		教育学部門	教育社会計画学, 國際教育環境学
		都市・建築学部門	構造防災系, 計画環境系
法学研究院	6	基礎法学部門	法文化学, 法史学, 法動態学
		公法・社会法学部門	公法学, 社会法学
		民刑事法学部門	民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学
		国際関係法学部門	国際関係法理論, 国際経済ビジネス法, ◇国際関係法学, *国際教育
		政治学部門	政治学基礎, 政治動態分析
		実務法学部門	実務法学
経済学研究院	4	経済工学部門	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		産業・企業システム部門	産業システム, 経営システム, 会計システム
		国際経済経営部門	国際経済分析, 国際企業分析, ◇アジア経済調査
		産業マネジメント部門	産業マネジメント
言語文化研究院	2	言語環境学部門	言語教育学, 言語情報学
		国際文化共生学部門	国際共生学, 国際文化学 (専門に属さない)
			*国際教育

(次頁へ続く)

諸施設

案内図

研 研 院	部門数	部 門	講 座(数理学研究院においては研究領域, 保健学部門においては分野)
理学研究院	4	物理学部門	基礎粒子系物理学, 物性物理学
		化学部門	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 複合領域化学
		地球惑星科学部門	固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 流体圏・宇宙圏科学, 地震学・火山学
		生物科学部門	動態生物学, 情報生物学, 統合生物学, 海洋生物学
数理学研究院	2	数学部門	純粹数学系
		数理科学部門	応用数学系
医学研究院	7	基礎医学部門	生体制御学, 生体情報科学, 病態制御学, 社会環境医学, 医療経営・管理学
		先端医療医学部門	先端医療医学
		臨床医学部門	内科学・外科学, 生殖発達医学
		分子生命科学系部門	細胞工学, 性差生物学
		医学教育学部門	医学教育学
		応用幹細胞医学部門	応用幹細胞医学
		保健学部門	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学 (部門に属さない)
工学研究院	10	歯学部門	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎面病態学, ◇口腔保健開発学, ☆口腔生体応答学
		薬学部門	生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学, ◇創薬産学官連携
		臨床薬学部門	臨床薬学, 生命薬学, ◇薬物送達システム学, ☆漢方医薬学
		化学工学部門	分子・生物システム工学, 生産システム工学
		応用化学部門	応用精密化学, 生体機能化学, 機能組織化学, 分子情報システム, ◇先端ナノ材料工学
		材料工学部門	材料反応工学, 材料加工工学, 材料機能工学, ◇先端ナノ材料工学
		社会基盤部門	構造および地震工学, 建設設計材料工学, 地盤学
		環境社会部門	都市システム学, 水圏持続学, 水・資源循環システム学
		海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学
		地球資源システム工学部門	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学, *世界展開力強化
芸術工学研究院	5	エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学, 核エネルギー・システム学, エネルギー物質科学, 応用物理学
		機械工学部門	材料力学, 流体工学, 熱工学, 燃焼科学, 力学システム, 制御システム, 加工プロセス, 設計・生体システム, 水素利用工学, *水素機能材料学
		航空宇宙工学部門	航空宇宙・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◇航空技術連携 (部門に属さない)
		デザイン人間科学部門	*国際教育
		コミュニケーションデザイン部門	生理人類学, 知覚心理学, モデリング・最適化
システム情報科学研究院	5	科学部門	音文化・アートマネジメント, 音響デザイン学, 情報音響システム学, 画像情報工学
		環境デザイン部門	ランドスケープ・社会環境デザイン, 構築環境デザイン, 建築史学・文化財学
		コンテンツ・クリエイティブデザイン部門	芸術, クリエイティブデザイン, コンテンツデザイン, インタラクションデザイン
		デザインストラテジー部門	ソーシャル・システムデザイン, ソーシャル・イノベーションデザイン, ソーシャル・コミュニケーションデザイン
		情報学部門	数理情報, 知能科学
総合理工学研究院	5	情報知能工学部門	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, データサイエンス実践特別
		情報エレクトロニクス部門	電子デバイス工学, 集積電子システム
		電気システム工学部門	計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学 (講座をおかない)
		融合創造理工学部門	電気理工学, 固体材料物性工学, 物性動力学, ◇機能物性評価学
		エネルギー物質科学部門	固体表面科学, 機能材料設計学, 物性化学, 物質エネルギー応用工学, ◇新素材開発工学
農学研究院	4	エネルギー理工学部門	高密度エネルギー理工学, エネルギーシステム学, ◇先端エネルギー・システム学
		エネルギー環境共生工学部門	流動熱工学, 熱環境工学
		流体環境理工学部門	流体環境学 (部門に属さない)
		農業資源経済学部門	*国際教育
		生命機能科学部門	農業生物学, 動物・海洋生物学, ◇持続型農業生産学

備考／1. ◇印を冠するものは連携講座。
 2. ☆印を冠するものは客員講座。
 3. *印を冠するものは特定教育研究講座。

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 高等研究院

本学が世界的研究教育拠点として、学界をリードする卓越した研究成果を上げるために、分野を問わず、本学の誇る優れた研究者のうち、その専門分野において極めて高い研究業績を有する者、ポスト・プロフェッサー及び本学の次世代を担う若手研究者が実質的かつ高度な研究活動を展開する場として、全学的な協力体制のもとに設置するとともに、これらの活動を通じて人材を育成し、その研究成果を広く社会に還元することを目的とし、平成21年度に設置した研究組織。

■ [附置研究所] 研究部門

研究所等	研究部門等
生体防御医学研究所	ゲノム機能制御学部門
	細胞機能制御学部門
	個体機能制御学部門
	トランスオミクス医学研究センター
	生体多階層システム研究センター
	感染ネットワーク研究センター
	新エネルギー力学部門
	地球環境力学部門
	核融合力学部門
	東アジア海洋大気環境研究センター
応用力学研究所	高温プラズマ力学研究センター
	自然エネルギー統合利用センター
	物質基盤化学部門
	分子集積化学部門
	融合材料部門
	先端素子材料部門
	ソフトマテリアル部門
	数学テクノロジー先端研究部門
	応用理論研究部門
	基礎理論研究部門
マス・フォア・インダストリ研究所	数学理論先進ソフトウェア開発室
	先進暗号数理デザイン室
	富士通ソーシャル数理共同研究部門
	オーストラリア分室
	客員部門
	連携推進・技術相談窓口

■ [国際研究所] 研究部門

研究所等	研究部門等
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	光エネルギー変換分子デバイス研究部門
	水素適合材料研究部門
	電気化学エネルギー変換研究部門
	熱科学研究部門
	水素貯蔵研究部門
	触媒的物質変換研究部門
	CO ₂ 分離・転換研究部門
	CO ₂ 貯留研究部門
	エネルギーアナリシス研究部門

■ [附属図書館] 利用状況

	座席数(席)	入館者数(人)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	文献複写*	
					受付件数	依頼件数
中央図書館	852	361,677	40,803	67,582	3,895	3,120
医学図書館	239	129,605	10,537	14,742	10,710	3,373
芸術工学図書館	186	25,191	6,985	14,847	476	261
筑紫図書館	90	49,217	6,017	8,654	51	221
伊都図書館	752	340,234	54,717	91,277	1,334	1,608
嚙鳴天空広場Q-Commons	230	121,918	1,615	2,199	—	—
文系合同図書室	54	20,580	25,593	48,991	—	—
合 計	2,403	1,048,422	146,267	248,292	16,466	8,583

*文献複写件数は、学外機関からの受付件数及び学外機関への依頼件数である。数値が計上されていない館・室は、窓口の中央図書館で一括計上。

■ [附属図書館] 蔵書数

	図書蔵書冊数 (冊)			雑誌所蔵種類数 (種)		
	和漢書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
中央図書館	571,296	243,182	814,478	16,378	6,475	22,853
医学図書館	145,284	196,925	342,209	2,864	7,220	10,084
芸術工学図書館	132,144	51,970	184,114	2,092	992	3,084
筑紫図書館	68,296	79,153	147,449	1,511	1,194	2,705
伊都図書館	588,495	618,547	1,207,042	10,625	13,518	24,143
文系合同図書室	875,066	638,786	1,513,852	18,424	8,772	27,196
別府病院	6,693	13,491	20,184	292	347	639
記録資料館	56,236	4,342	60,578	1,679	54	1,733
合 計	2,443,510	1,846,396	4,289,906	53,865	38,572	92,437

*図書の蔵書数は、資産として登録された備品のみの数値。

■ [附属図書館] 電子ジャーナル

アクセス可能な電子ジャーナル(無料誌含む)	純タイトル数	(平成28年5月1日現在)
契約タイトル数*	87,150	
	66,706	

*契約タイトル数は、出版者間の重複を含む延べタイトル数。

■ [医学部・歯学部附属病院(呼称:九州大学病院)] 診療科等・病床数・患者数

部門	診療科等	病床数	患者数		部門	診療科等	病床数	患者数	
			入院	外来				入院	外来
血液・腫瘍内科	51				小児歯科・ スペシャルニーズ歯科				
免疫・膠原病・感染症内科	27				矯正歯科				
消化管内科	38				歯内治療科				
腎・高血圧・脳血管内科	28				歯周病科				
内分泌代謝・糖尿病内科	33				義歯補綴科				
肝臓・脾臓・胆道内科	32				咬合補綴科				
心療内科	31				顎口腔外科				
神經内科	30				顔面口腔外科				
循環器内科	28				歯科麻酔科				
呼吸器科	40				口腔画像診断科				
産科婦人科	45				口腔総合診療科				
小児科	42				全身管理歯科				
消化管外科(1), 胆道・脾臓・膀胱移植・腎臓移植 外科, 呼吸器外科(1), 乳腺外科(1), 内分泌外科	64				小計	37			
消化管外科(2), 肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科, 呼吸器外科(2), 乳腺外科(2), 血管外科	79								
整形外科	77								
脳神経外科	28								
心臓血管外科	19								
小児外科, 成育外科, 小腸移植外科	16								
形成外科	2								
皮膚科	20								
泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	31								
精神科神経科	93								
眼科	49								
耳鼻咽喉・頭頸部外科	51								

■ 学内共同教育研究センター

53組織 (平成28年5月1日現在)

施設	設置年月	設置目的
熱帯農学研究センター	昭50. 4 (1975)	本学における熱帯農学に関する研究・教育・国際協力をを行う。
アイソトープ統合安全管理センター ^{※1}	昭55. 4 (1980)	放射性同位元素及び核燃料物質等に関する教育研究を行うとともに、教員その他の者の共同利用に供すること及び本学における放射線安全管理を統括する。
中央分析センター	昭57. 4 (1982)	本学教員その他の者が研究教育上必要な分析及び試料作成を行う。
環境安全センター ^{※2}	昭57.10 (1982)	本学の教育研究活動によって発生する廃液類の適正処理、廃棄品等の廃棄物処理に関する指導や指示、化学薬品類の取扱指導とシステムの管理、環境・安全に関する指導及び教育。伊都地区給水センターの水質管理。
西部地区自然災害資料センター	平元. 9 (1989)	九州地区及び山口県等における自然災害に関する資料を収集・整理し、本学の教員その他の者の求めに応じて資料を検索・提供するとともに、自然災害に関する研究を行う。
留学生センター	平 4. 4 (1992)	外国人留学生に対する日本語、日本文化・日本事情等の教育及び修学・生活上の指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生に対する修学・生活上の指導助言、留学生交流の推進に関する業務を行う。
総合研究博物館	平12. 4 (2000)	学術標本の収蔵、分析、展示・公開及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する調査研究を行うとともに、学内外の教育研究活動に寄与する。
システムLSI研究センター	平13. 4 (2001)	システムLSIの応用・設計・製造・検査に関する技術を総合的に研究し、その学問体系の確立と高度情報化社会における当該技術の利用について調査研究を行う。
韓国研究センター	平14. 4 (2002)	韓国を中心とする朝鮮半島地域の学際的で総合的な研究を行うとともに、国内外の関連研究者との共同研究をコーディネートし、韓国研究の結節点として機能する。
医療系統合教育研究センター	平15. 4 (2003)	医学、歯学、薬学及び保健学の分野の教育における共通基盤教育(以下「医療系統合教育」という。)に関する研究を行い、その改善充実に資するとともに、医学部、歯学部及び薬学部が行う医療系統合教育に係る企画及び実施を支援する。
超伝導システム科学研究センター	平15. 4 (2003)	超伝導システム科学に関する基礎から各種情報・エネルギー・システムへの応用までを目指した研究・教育を包括的に行う。
アドミッションオフィス方式(総合評価方式)入学試験の実施を行う。	平15. 4 (2003)	アドミッションオフィス方式(総合評価方式)入学試験の実施を行う。
感性融合デザインセンター ^{※3}	平15.10 (2003)	コンテンツ創成科学部門とユーザーサイエンス部門の2つの教育研究部門からなり、芸術的感性の諸科学への融合による新しい価値の創造と有為な人材の育成を目的とした教育及び研究を行う。
産学連携センター	平15.10 (2003)	本学と産業界との研究協力及び学術交流を推進するとともに、地域社会への貢献に資することを目的とする。
水素エネルギー国際研究センター ^{※4}	平16. 4 (2004)	水素の製造・供給、利用及び安全評価に関する技術を総合的に研究し、その学問体系を確立するとともに、環境と調和した高度エネルギー利用社会における当該技術の利用について調査研究及び高度人材育成、技術の確立を行う。
大学文書館	平17. 4 (2005)	本学に關わる法人文書等の資料を収集・整理・保存し、大学及び大学の歴史に関する調査研究を行うとともに、その資料を、学生、職員その他一般の利用に供する。
未来化学創造センター	平17. 4 (2005)	未来化学の拠点として、ナノテクノロジー、フォトニクス及びバイオテクノロジーを基盤とした新産業創出のための新規化学技術に関して集中かつ有機の連携のもとで研究を推進し、その学問体系の確立と持続可能な未来社会のための化学技術の実用化研究を行う。
鉄鋼リサーチセンター	平17. 4 (2005)	鉄鋼の製造技術や新しい材料開発に関連して、大学と企業が共同で解決すべき課題について産学連携で取り組み、得られた研究成果を実際の鉄鋼生産に結び付けていくための国家プロジェクト研究や大型プロジェクト研究に展開するとともに、鉄鋼関連企業において即戦力となり得る人材の育成輩出を目指す。
低温センター	平18. 4 (2006)	低温実験等に不可欠な液体ヘリウム、液体窒素等を安全かつ安定的に供給するとともに、寒剤利用者に対する保安教育及び寒剤利用者の低温実験等の支援を行なう。
加速器・ビーム応用科学センター	平19. 4 (2007)	量子ビームを安定的に供給し、量子ビームの利用者に対する教育研究上の支援及び安全教育を行うとともに、加速器及び量子ビームに係る研究開発を行うことを目的とする。
稻盛フロンティア研究センター ^{※5}	平19.11 (2007)	人類が安心して快適に生活するために必要となる理想の科学技術について、時代に先駆けて研究提案できるようなフィールドを提供し、人に優しい科学技術を確立することを目指すとともに、センターにおける研究活動を通じて、将来の科学技術を担う人材を育成する。
炭素資源国際教育研究センター	平20. 4 (2008)	国内外における産学官連携の下に、石炭等の炭素資源を地球環境に負担を与えることなくエネルギー及び化学原料として有効利用するための学際的で総合的な研究を行うとともに、将来において当該研究を担う人材を育成することを目的とする。
シンクロトロン光利用研究センター	平21. 7 (2009)	シンクロトロン光を活用したマテリアル研究等を通じ、人類が直面するエネルギー・環境問題の解決のための研究を推進し、この分野における人材を育成するとともに、他機関との共同研究等を推進し、センターの共同利用を促進することを目的とする。
先端融合医療創成センター	平21. 8 (2009)	医業分野と他分野との医療に関する先端的融合研究を実施するとともに、当該研究分野における産学官連携及びオープンイノベーションを推進し、人々の健康維持と安心安全な社会の実現に資することを目的とする。
極限プラズマ研究連携センター ^{※6}	平21. 9 (2009)	非平衡・極限プラズマ研究を体系的に推進するとともに、学内外のプラズマ科学や関連理数工学の先端科学研究と連携し、非平衡科学、核融合プラズマの制御及びプラズマ非線形科学について研究することを目的とする。
有体物管理センター	平22. 4 (2010)	本学において研究成果としての創作又は取得された有体物(著作物は除く)の管理、有効活用及び移転に関する研究開発を行うとともに、成果有体物を全学的に管理及び活用することにより、本学の教育研究の進展に資することを目的とする。
分子システム科学センター	平22. 4 (2010)	化学を基盤として優れた機能を有する分子システムのデザイン・構築と応用に関する研究を強力に推進し、革新的な未来材料を生み出すための分子システム科学分野と国際的最先端研究を構築する。

^{※1} アイソトープ総合センターが平成27年4月に改称。^{※2} 特殊廃液処理施設が平成22年4月に改称。^{※3} 感性融合創造センターが平成21年4月に改称。^{※4} 水素利用技術研究センターが平成21年8月に改称。^{※5} フロンティア研究センターが平成20年4月に改称。^{※6} 伊藤極限プラズマ研究連携センターが平成26年4月に改称。

(次頁へ続く)

施設	設置年月	設置目的
日本エジプト科学技術連携センター	平22. 8 (2010)	エジプト日本科学技術大学(E-JUST)と連携して、E-JUSTの教育研究を支援するとともに、エジプトとの研究協力及び学術交流を推進することを目的とする。
プラズマノ界面工学センター	平22.10 (2010)	プラズマとナノ界面の相互作用に係る基礎と応用に関する体系的研究を推進する。
先端医療イノベーションセンター	平22.10 (2010)	産官学が協同体制を構築しながら、先端医療分野における研究開発から臨床研究・臨床試験までを一貫して実施するオープンイノベーション拠点として、企業参加型の臨床研究の円滑な推進、臨床導入の橋渡し、治験を含む臨床試験の支援、教育訓練による人材育成等を行うことで、我が国における医療・福祉環境の向上と国際競争力を有する技術力の保持・発展及び地域経済の活性化を図る。
ロバート・ファン・アントレプレナーシップ・センター	平22.12 (2010)	社会のあらゆる分野において新たな価値創造に積極的に挑戦するリーダー人材を育成するためにはアントレプレナーシップ関連の教育及び研究を実施するとともに、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を支援する。
EUセンター	平22.12 (2010)	本学の学生及び職員がEUに関する知識と理解を深めるための活動を行うとともに、EUの学術拠点であるEUインスティチュート・イ・ジャパン九州(EUIJ九州)の運営を行う。
環境発達医学研究センター	平23. 1 (2011)	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)を安定的に実施するとともに、エコチル調査から得たデータを基にした疾患発症メカニズムを解明し、環境発達医学を確立することを目的とする。
生物環境利用推進センター	平23. 4 (2011)	本学の教員その他の者の研究又は教育の用に供し、あわせて新たな生物環境を用いた産業創成に係る展開及び橋渡し研究を支援する。
ユヌス＆椎木ソーシャル・ビジネス研究センター	平23.10 (2011)	ムハマド・ユヌス氏が提唱するソーシャル・ビジネスを中心に、国内外における多様な形態のソーシャル・ビジネスの研究を行うとともに、この分野における人材の育成及び社会・地域との連携活動を推進し、国内外における社会的問題の解決に貢献することを目的とする。
バイオメカニクス研究センター	平23.11 (2011)	バイオメカニクス、生体材料学及び臨床医療工学を基盤にして、生体の巧みな機構を解明し、その成果を反映させて優れた機能を有する医療デバイスの実用化技術を確立することを目的とする。
次世代燃料電池産学連携研究センター	平24. 1 (2012)	本学が保有する先端観察解析手法や幅広い温度領域に対応した革新的な材料のシーズを活用し、産学官連携により次世代型燃料電池の実用化に向けた研究開発を推進することを目的とする。
国際宇宙天気科学・教育センター	平24. 4 (2012)	宇宙天気科学の調査研究を行い、宇宙天気科学の国際的な研究・教育活動を行う。
科学技術イノベーション政策教育研究センター	平24. 4 (2012)	科学技術イノベーション政策に関する教育研究を行うことを目的とする。
先端素粒子物理研究センター	平24.10 (2012)	最先端の素粒子物理学の研究活動及び次世代の素粒子実験計画の推進活動を行い、素粒子物理学の国際的な研究・教育拠点を形成することを目的とする。
グリーンアジア国際リーダー教育センター	平24.12 (2012)	博士課程教育リーディングプログラムの実施を推進することを目的として設置し、グリーン化と経済成長を両立するアジアの実現に資する理工系リーダーの育成を行う。
分子システムデバイス国際リーダー教育センター	平25. 2 (2013)	産学官との連携の下、本学の学位プログラムである「分子システムデバイス国際研究リーダー養成および国際教育研究拠点形成」の円滑な実施を図ることを目的とする。
オルガネラホメオスタシス研究センター	平25. 3 (2013)	オルガネラホメオスタシス(個々のオルガネラのホメオスタシスに加え、複数のオルガネラ間のコミュニケーションの統合による細胞機能制御をいう)という新たな観点から細胞機能発現調節機構を解明し、細胞機能を制御する基盤技術を確立するとともに、細胞機能発現調節制御及び固体恒常性維持機構の解明を担う次世代の若手研究者を養成することを目的とする。
水素材料先端科学研究センター	平25. 4 (2013)	水素材料の強度特性及びトラバロジー特性並びに水素物性等の基本原理を解明し、その科学的・技術的基盤を確立するとともに、産学官による水素材料の研究開発及び開発支援を通じて、水素利用の安全性の確立と経済性の向上に寄与することを目的とする。
アジア埋蔵文化財研究センター	平25. 4 (2013)	「文化財調査法開発」「精密分析」「歴史情報研究」の三部門で構成され、学内だけでなく東アジア各地における埋蔵文化財に對して、最先端の調査研究を行い、東アジアにおける埋蔵文化財の研究拠点を形成する。
エネルギー基盤技術国際教育研究センター	平25. 4 (2013)	多種多様なエネルギーを利用するためのエネルギー変換技術、エネルギー貯蔵技術及び省エネルギー技術(以下「基盤技術」という)に係る材料、デバイス及びシステムの開発並びに自然エネルギーの利用実証研究を集中的かつ総合的に実施し、エネルギーの効率的利用を支える基盤技術の国際的な研究拠点を形成することを目的とする。
キャンパスライフ・健康支援センター	平25. 4 (2013)	学生及び職員の心身の健康増進、充実した修学環境の確保に關し、専門的な立場から支援することを目的とする。
味覚・嗅覚センサ研究開発センター	平25.11 (2013)	味と匂いのセンシングにより新たな情報、価値等を創造し、安全・安心な社会の実現に資するとともに味覚と嗅覚に関する総合的な学問体系を構築することを目的とする。
持続可能な社会のための決断科学センター	平25.12 (2013)	産学官との連携の下、本学の学位プログラムである「持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム」の円滑な実施を図ることを目的とする。
アジア太平洋未来研究センター	平26. 3 (2014)	アジア太平洋地域に関する総合的・学際的な研究を行うとともに、国内外の高度で多様な知性を結集して研究を行い、アジア太平洋地域社会の未来の開拓及び発展に広く貢献することを目的とする。
循環器病未来医療研究センター	平26. 3 (2014)	難治性循環器疾患の機序の解明と新たな治療法の開発を最先端の生命科学と工学を駆使して総合的に推進し、循環器病未来医療の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
超顕微解析研究センター	平26. 4 (2014)	物質の微細な構造と状態に関する顕微解析研究を学内外の連携の下に推進し、顕微解析の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
サイバーセキュ		

■ 先導的学術研究センター			24組織 (平成28年5月1日現在)
	施 設	設置年月	設 置 目 的
歴代総長／運営組織	免疫機構研究センター	平22.12 (2010)	免疫細胞の動態や分化・増殖、免疫学的記憶といった免疫応答の根幹をなす様々な細胞高次機能を制御するメカニズムを解明し、その理解に立脚して、免疫難病の新しい治療法、予防法を開発することを目的とする。
役員等／経営協議会委員	エピゲノムネットワーク研究センター	平23. 4 (2011)	エピゲノムを網羅的に解析する最先端技術を駆使し、発生、疾患等の過程におけるエピゲノム変化を詳細に記述し、様々なエピジェネティック修飾やその調節因子が構成する制御ネットワークを解明することを目的とする。
教育研究評議会評議員	アジア保全生態学センター	平23. 5 (2011)	アジアを主たる対象に地球規模での生物多様性変動について、最先端の観測及び評価技術並びに生物多様性の保全及び持続的利用を一体化した国際的かつ学際的な教育研究を行うアジア保全生態学を確立することを目的とする。
沿革	ヒトプロテオーム研究センター	平23. 6 (2011)	プロテオームを網羅的に解析する最先端技術を駆使し、発生、疾患等の過程におけるプロテオーム変化を詳細に記述し、様々なプロテオーム修飾やその調節因子が構成する制御ネットワークを解明することを目的とする。
伊都キャンパスへの移転	最先端有機光エレクトロニクス研究センター	平24. 4 (2012)	有機光エレクトロニクスに関する学理を究明し、その科学・技術基盤を確立するとともに、次世代の有機半導体デバイスの研究開発を推進することを目的とする。
学府・研究院制度について	次世代蓄電デバイス研究センター	平25. 2 (2013)	革新的次世代型二次電池の実現に向け、新たな機能性材料及び充電原理の開発を進めるとともに、その実現に適した材料の機能制御に関する研究を総合的に推進し、次世代蓄電デバイスの国際的研究拠点を形成することを目的とする。
大学の組織	革新的マーケットデザイン研究センター	平25. 2 (2013)	マーケットデザインの体系的研究を計算機科学の立場から推進し、文理融合を達成したマーケットデザインの国際的研究拠点を確立することを目的とする。
部局長等	次世代経皮吸収研究センター	平25. 4 (2013)	新たな経皮吸収投与法の開発を進めるとともに、薬物送達用材料の機能設計に関する研究を総合的に推進し、次世代経皮薬物送達システム開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
教育研究組織	アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター	平25. 5 (2013)	産学連携の下で、ソフトウェア開発におけるフォーマルメソッドの適用性を高め、安心安全で高品質のソフトウェアの効率的な開発方法論に関する体系化を行うとともに、その支援ツールの開発を通して实用性を図ることによって、ソフトウェア工学の発展に寄与する国際的研究拠点を確立することを目的とする。
学生定員及び在籍学生数	3D／4D構造材料研究センター	平26. 1 (2014)	物質内部の複雑かつ動的な現象に直接アプローチ可能な3D／4Dイメージング技術（3D画像の連続的観察をいいう。）を基盤とした材料開発の新しい技術体系を創成するとともに、各種構造材料の設計、評価及びプロセスの高度化に応用するための研究を総合的に推進することにより、構造材料評価の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
入学状況	大気環境統合研究センター	平26. 4 (2014)	大気環境観測データと数値モデルリングを統合した次世代の大気環境動態のシミュレーション手法をもとに、大気エアロゾル変動の解析を行い、今後の大気環境シミュレーション研究を先導することを目的とする。
学位取得者数等	量子ナノスピントリック研究センター	平26. 4 (2014)	新奇な量子スピントリック性を示す磁性体の探索、各種磁性体と常伝導体、超伝導体、絶縁体等の複合ナノ構造の開発及び極限環境下で発現する新奇な量子物性現象の探索を行うとともに、それらの新物質、新構造及び新現象を用いた革新的なスピントリック応用技術を創出、ナノスピントリック性における世界的研究拠点を形成することを目的とする。
学部卒業・大学院修了後の進路状況	小分子エネルギーセンター	平26. 8 (2014)	新たな小分子活性化触媒の開発を進めるとともに、生体系を範とする小分子活性化技術に基づく新たなエネルギー変換サイクルを創成し、酵素の持つ高効率・高選択性と人工触媒が持つ強靭性を兼ね備えた触媒開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
教職員数等	第三段階教育研究センター	平26. 8 (2014)	第三段階教育の機能的分化と質保証に関する理論と方法論の開発を通じて、第三段階教育システムについての政策的議論をリードする国際的研究拠点を形成することを目的とする。
社会との連携	モデル生物研究センター	平26.12 (2014)	人工環境下での維持や遺伝学的解析が容易な生物材料（以下「モデル生物」という。）の新たなフェノーム技術の開発と有用性質の探索を行うとともに、種の垣根を超えた新たな研究基盤を構築し、モデル生物研究における世界水準の研究・教育拠点を形成することを目的とする。
国際交流	動的構造生命科学研究センター	平27. 4 (2015)	タンパク質をはじめとする生体高分子の新しい動的構造測定法を開発するとともに、情報生物学やシステム生物学と連携して、新しい生物学の分野として「動的構造生命科学」を確立することを目的とする。
収入・支出	巨大ひずみマテリアル国際研究センター	平27. 4 (2015)	巨大ひずみ加工法（巨大なひずみを材料に付与することによる新たな組織制御法をいう。以下同じ。）を開発するとともに巨大ひずみ加工による構造・機能性材料の新規開発およびその解析、評価により研究を総合的に推進し、巨大ひずみを用いた材料開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況	ARO次世代医療センター	平27. 4 (2015)	研究段階から、知財管理・知財戦略案、治験を含む臨床試験、企業への技術移転までの一連の臨床開発業務をシームレスに推進・支援する組織として、九州大学のバイオ研究を実用化させるとともに、この研究・業務推進に必要な教育と人材育成を行い、研究者支援において医療倫理及びコンプライアンスを遵守し、安全・安心な臨床研究を適切に推進し、その成果を次世代の医療へ結びつける「革新的医療技術創出拠点」を形成することを目的とする。
キャンバスマップ	都市研究センター	平27.12 (2015)	人口減少及び高齢化に直面する新時代に対応できる都市の持続可能な発展理論を構築し、国内外の都市の発展に向けた国際的研究拠点を形成することを目的とする。
土地・建物	スマートモビリティ研究開発センター	平28. 2 (2016)	産学連携の下で、持続可能なスマートモビリティ向けの情報基盤プラットフォームのアーキテクチャを開発し、安全・安心なスマートモビリティ社会の実現に寄与する国際的研究拠点を確立することを目的とする。
諸施設	惑星微量有機化合物研究センター	平28. 3 (2016)	惑星物質中の有機化合物を高感度・高分離・高分解能で分析する技術を開発し、惑星環境における微量有機化合物の化学進化を明らかにするとともに、宇宙及び地球環境における微量有機化合物研究に関する世界水準の研究・教育拠点を形成することを目的とする。

(次頁へ続く)

施 設	設置年月	設 置 目 的
磁気ナノバイオセンシング研究開発センター	平28. 3 (2016)	国内外の研究機関との共同研究及び産学連携の下で、磁気ナノ粒子を用いた先端バイオセンシングの基礎と応用に関する包括的な研究を推進し、磁気ナノバイオセンシングの分野における国際的研究拠点を形成することを目的とする。
材料強化機構基盤研究センター	平28. 4 (2016)	様々な鉄鋼材料における強化機構を解明し、高強度鉄鋼材料の研究開発の科学・技術基盤を確立するとともに、鉄鋼材料の強化機構解明に関する国際的研究拠点を形成することを目的とする。
多元計算解剖学国際研究センター	平28. 4 (2016)	計算解剖学の多元化を推進し、多元計算解剖学の国際研究者コミュニティをリードするとともに若手研究者を育成する国際共同研究拠点を形成することを目的とする。

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンバスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 情報基盤研究開発センター

(平成28年5月1日現在)

設置年月	設 置 目 的
平19. 4 (2007)	研究、教育等に係る情報化、ならびに情報基盤の実用化を先進的に推進するための先端的な研究を行うことを目的とする。

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンバスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 機構その他の組織

7組織 (平成28年5月1日現在)

機 構	設置年月	設 置 目 的
国際交流推進機構	平14. 4 (2002)	(1)学術の国際交流の推進 (2)学生の海外留学及び外国人留学生受け入れ等の推進 (3)アジアの総合研究等の推進
情報統括本部	平19. 4 (2007)	全般的な情報基盤の整備、情報技術を用いた教育研究及び大学運営に関わる業務の総合的な支援を行う。
統合移転推進本部	平22. 4 (2010)	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画を推進する。
学術研究推進支援機構	平23. 4 (2011)	(1)学術研究の将来戦略等の策定 (2)産官学連携のための研究戦略及び学術交流の推進 (3)中核的研究拠点形成に相応しい多様な研究グループの組織化の推進 (4)共同研究成果の技術移転の推進
基金本部	平23.10 (2011)	九州大学基金による支援助成事業及び基金強化事業を推進する。
広報本部	平26. 1 (2014)	広報戦略の策定及び広報活動を推進する。
グローバル化推進本部	平27. 1 (2015)	全般的なグローバル化を推進する。

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンバスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 推進室等

16組織 (平成28年5月1日現在)

機 構	設置年月	設 置 目 的
国際交流推進室	平14. 4 (2002)	国際交流の推進を支援する。
社会連携推進室	平15. 4 (2003)	本学の社会連携の窓口として、社会連携推進戦略の原案

▶ 学生定員及び在籍学生数

■ [学部] 定員及び在籍学生数

学 部	入学定員	在 納 学 生 数						計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
文学部	160	167 (96)	169(102)	168(103)	214(128)			718 (429) (60%)
教育学部	50	54 (34)	56 (39)	57 (33)	61 (37)			228 (143) (63%)
法學部	200	203 (80)	201 (67)	208 (76)	239 (79)			851 (302) (35%)
経済学部	240	252 (65)	249 (49)	257 (62)	321 (63)			1,079 (239) (22%)
理学部	277	290 (64)	291 (66)	295 (51)	377 (66)			1,253 (247) (20%)
医学部	260	282(133)	262(119)	270(129)	295(126)	103 (19)	103 (15)	1,315 (541) (41%)
歯学部	53	61 (26)	53 (18)	57 (21)	58 (23)	47 (20)	60 (27)	336 (135) (40%)
薬学部	80	83 (30)	81 (26)	82 (28)	89 (34)	34 (19)	29 (13)	398 (150) (38%)
工学部	804	864 (86)	864 (88)	887 (75)	1,046 (87)			3,661 (336) (9%)
芸術工学部	202	209 (81)	217 (81)	220 (80)	273 (94)			919 (336) (37%)
農学部	229	240(116)	248(101)	253(108)	259(113)			1,000 (438) (44%)
計	2,555	2,705(811)	2,691(756)	2,754(766)	3,232(850)	184 (58)	192 (55)	11,758(3,296) (28%)

※()は女子学生数(内数)及びその比率。

■ 各学部に在籍している学生のうち、21世紀プログラムの課程を履修している学生数

21世紀プログラム	—	22 (14)	25 (17)	27 (20)	44 (26)		118 (77) (65%)
-----------	---	---------	---------	---------	---------	--	----------------

※()は女子学生数(内数)及びその比率。

■ [大学院] 定員及び在籍学生数

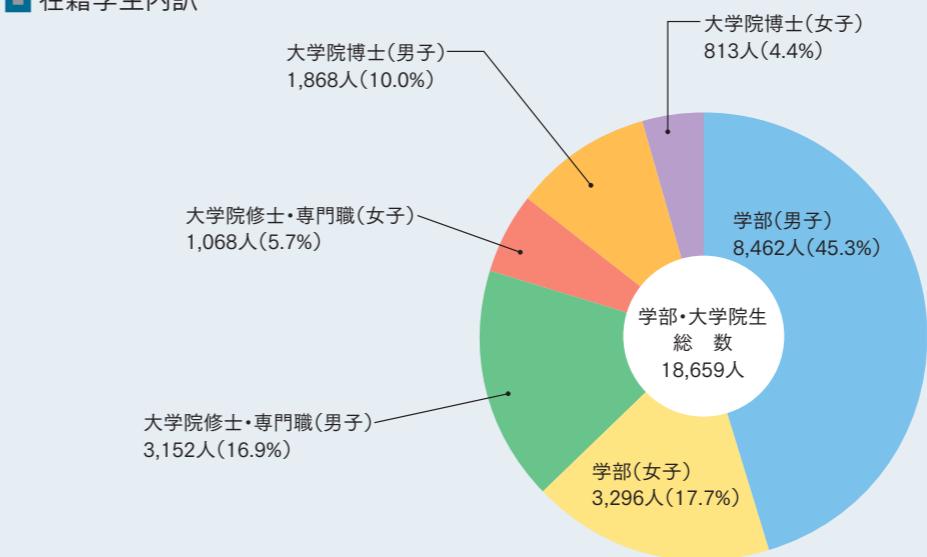
学 府	修 士 課 程			専 門 職 学 位 課 程				博 士 (後 期) 課 程						合 計				
	入学 定員	在 納 学 生 数		入学 定員	在 納 学 生 数			入学 定員	在 納 学 生 数									
		1年次	2年次		1年次	2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計				
人文科学府	56	40 (21)	44 (23)	84 (44) (52%)					25	19 (9)	10 (6)	56 (33)			85 (48) (56%)	169 (92) (54%)		
地球社会統合科学府	60	64 (36)	69 (52)	133 (88) (66%)					35	31 (24)	33 (16)	37 (16)			101 (56) (55%)	234 (144) (62%)		
比較社会文化学府	—	0	1 (1)	1 (1) (100%)					—	0	0	49 (25)			49 (25) (51%)	50 (26) (52%)		
人間環境学府	95	105 (38)	109 (50)	214 (88) (41%)	30	32(30)	21(19)		53 (49) (92%)			40	25 (9)	34 (19)	71 (38)	130 (66) (51%)	397 (203) (51%)	
法学府	72	65 (33)	30 (13)	95 (46) (48%)					17	6 (2)	9 (3)	17 (8)			32 (13) (41%)	127 (59) (46%)		
法務学府					45	44 (11)	44 (15)	11 (2)	99 (28) (28%)							99 (28) (28%)		
経済学府	47	55 (31)	48 (20)	103 (51) (50%)	45	53 (15)	49 (13)		102 (28) (27%)			24	13 (4)	11 (3)	23 (3)	47 (10) (21%)	252 (89) (35%)	
理学府	144	147 (27)	155 (31)	302 (58) (19%)						47	18 (4)	27 (5)	33 (2)			78 (11) (14%)	380 (69) (18%)	
数理学府	54	54 (4)	63 (6)	117 (10) (9%)						20	17 (1)	21 (2)	18 (3)			56 (6) (11%)	173 (16) (9%)	
システム生命科学府										54	91 (29)	74 (24)	32 (12)	32 (11)	42 (18)	271 (94) (35%)	271 (94) (35%)	
医学系学府	47	54 (29)	56 (22)	110 (51) (46%)	20	16 (9)	19 (7)		35 (16) (46%)			117	145 (33)	134 (35)	158 (54)	202 (49)	639 (171) (27%)	784 (238) (30%)
歯学府										43	37 (20)	37 (18)	25 (9)	39 (18)		138 (65) (47%)	138 (65) (47%)	
薬学府	55	46 (13)	50 (14)	96 (27) (28%)						17	25 (10)	38 (17)	24 (6)	10 (3)		97 (36) (37%)	193 (63) (33%)	
工学府	379	501 (58)	517 (22)	1,018 (80) (8%)						120	135 (25)	98 (16)	140 (23)			373 (64) (17%)	1,391 (144) (10%)	
芸術工学府	120	125 (43)	131 (36)	256 (79) (31%)						30	31 (10)	22 (8)	58 (24)			111 (42) (38%)	367 (121) (33%)	
システム情報科学府	140	150 (9)	201 (9)	351 (18) (5%)						45	27 (3)	33 (3)	58 (8)			118 (14) (12%)	469 (32) (7%)	
総合理工学府	164	226 (27)	237 (29)	463 (56) (12%)						60	42 (13)	38 (5)	50 (2)			130 (20) (15%)	593 (76) (13%)	
生物資源環境科学府	244	227 (100)	224 (94)	451 (194) (43%)						77	57 (18)	51 (21)	71 (22)			179 (61) (34%)	630 (255) (40%)	
統合新領域学府	61	54 (21)	83 (35)	137 (56) (41%)						14	19 (5)	8 (1)	20 (5)			47 (11) (23%)	184 (67) (36%)	
計	1,738	1,913 (490)	2,018 (457)	3,931 (947) (24%)	140	145(65)	133(54)	11 (2)	289(121)(42%)		785	738 (219)	678 (202)	940 (293)	283 (81)	42 (18)	2,681 (813) (30%)	6,901 (1,881) (27%)

※()は女子学生数(内数)及びその比率。

■ 学生総数 (学部・大学院生)

学生総数	18,659人
------	---------

■ 在籍学生内訳



歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ [学部] 入学状況 (平成28年4月1日現在)

学 部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
文学部	159	454	366	179	166
	255	206	102	95	
教育学部	49	154	132	55	54
	100	85	34	34	
法学部	199	642	465	220	202
	254	189	84	79	
経済学部	238	993	735	263	250
	244	188	67	63	
理学部	272	879	660	303	285 (1)
	197	161	65	62	
医学部	257	770	714	280	261
	391	352	142	129	
歯学部	53	244	176	59	53
	114	87	27	23	
薬学部	79	257	214	85	81 (1)
	115	96	32	29 (1)	
工学部	798	2,723	2,087	893	841 (8)
	274	219	85	77 (2)	
芸術工学部	197	737	658	208	205
	297	258	80	79	
農学部	228	672	537	244	233
	327	261	116	113	
21世紀 プログラム	26	116	73	23	22
	62	45	15	14	
計	2,555	8,641	6,817	2,812	2,653 (10)
		2,630	2,147	849	797 (3)

※下段は、女子学生数(内数)。

※()は国費・政府派遣・日韓共同留学生数(内数)。

■ [大学院] 入学状況 (平成28年4月1日現在)

学 府	修 士 課 程						専 門 職 学 位 課 程						博 士 (後 期) 課 程													
	入学 定員	志願者数			入学者数			入学 定員	志願者数			入学者数			入学 定員	志願者数			入学者数							
		本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計					
人文科学府	56	24	22	15	61	21	8	6	35									25	14	4	2	20	14	2	1	17
		10	10	12	32	9	3	4	16									25	7	3	1	11	7	1	0	8
		1	1	14	16	0	0	6	6									25	0	0	2	2	0	0	1	1
地球社会 統合科学府	60	7	36	74	117	5	18	36	59									35	21	5	6	32	19	3	4	26
		3	20	52	75	2	7	23	32									35	17	1	5	23	17	1	3	21
		0	8	74	82	0	3	36	39									35	15	1	3	19	15	1	3	19
人間環境 学府	95	83	28	39	150	67	8	26	101									30	11	39	2	52	9	21	2	32
		25	15	27	67	19	2	16	37									30	11	35	1	47	9	20	1	30
		2	2	36	40	2	0	25	27									30	0	0	0	0	0	0	0	0
法学府	72	17	16	12	45	8	4	4	16									30	11	35	1	47	9	20	1	30
		5	6	3	14	5	3	0	8									30	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	1	10	11	0	0	4	4									30	4	5	1	10	3	1	0	4
法務学府																		30	33	81	2	116	15	19	1	35
																		30	8	13	0	21	4	3	0	7
																		30	0	0	0	0	0	0	0	0
経済学府	47	21	21	57	99	13	8	23	44									45	6	72	31	109	4	37	12	53
		7	12	41	60	3	6	17	26									45	2	13	18	33	1	6	8	15
		0	13	57	70	0	5	23	28									45	1	5	20	26	0	0	6	6
理学府	144	149	38	2	189	127	19	0	146			</														

▶ 学位取得者数等

■ [学部] 学部卒業者数					
学部の名称	学士の種類	旧制累計	新制A累計	学士の専攻 分野の名称	
				新制B	
				平成27年度	累計
文学部	文学士	1,069	4,599	学士(文学)	156 3,991
教育学部	教育学士	—	1,161	学士(教育学)	49 1,351
法学部	法学士	3,196	8,582	学士(法学)	198 6,162
経済学部	経済学士	2,188	8,273	学士(経済学)	269 6,641
理学部	理学士	607	6,268	学士(理学)	288 7,264
	医学士	4,766	3,858	学士(医学)	105 2,587
医学部	—	—	—	学士(看護学)	71 714
	—	—	—	学士(保健学)	66 705
	—	—	—	学士(生命医科学)	10 75
歯学部	歯学士	—	1,033	学士(歯学)	49 1,460
薬学部	薬学士	41	2,405	学士(薬学)	30 1,636
	—	—	—	学士(創薬科学)	49 350
工学部	工学士	5,363	20,668	学士(工学)	844 20,679
芸術工学部	—	—	—	学士(芸術工学)	209 1,805
農学部	農学士	2,252	6,524	学士(農学)	248 6,184
21世紀プログラム	—	—	—	学士(学術)	25 286
計		19,482	63,371		2,666 61,890
芸術工学部 (九州芸術工科大学)	芸術工学士	—	2,212	学士(芸術工学)	0 3,057 (665)
学 部 累 計					145,408

備考／新制Aは、昭和24年以後に新制九州大学に入學し、平成3年6月30日までに卒業した卒業生数。

新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業者数。

芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Aは、昭和43年以後に九州芸術工科大学に入學し、平成3年6月30日までに卒業した卒業者数。

芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業者数、平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の()は内数。

学部累計は、旧制及び新制A、新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ [大学院] 修士課程修了者数及び修士の学位取得者数

■ [大学院] 修士課程修了者数及び修士の学位取得者数					
研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称		新制B
			平成27年度	累計	
文学研究科	文学修士	1,128	修士(文学)	—	372
教育学研究科	教育学修士	369	修士(教育学)	—	94
	—	—	修士(教育心理学)	—	94
法学研究科	法学修士	324	修士(法学)	—	439
経済学研究科	経済学修士	306	修士(経済学)	—	256
理学研究科	理学修士	2,105	修士(理学)	—	1,349
薬学研究科	薬学修士	833	修士(薬学)	—	576
工学研究科	工学修士	6,567	修士(工学)	—	4,109
農学研究科	農学修士	1,940	修士(農学)	—	1,161
			修士(人間環境学)	—	143
人間環境学研究科	—	—	修士(教育学)	—	33
			修士(工学)	—	109
			修士(理学)	—	26
システム情報科学研究科	—	—	修士(工学)	—	772
			修士(情報科学)	—	50
生物資源環境科学研究科	—	—	修士(農学)	—	368
			修士(比較社会文化)	—	281
比較社会文化研究科	—	—	修士(理学)	—	14
数理学研究科	—	—	修士(数理学)	—	296
総合理工学研究科	理学修士	127	修士(理学)	—	228
工学修士	1,224	修士(工学)	—	1,706	
学術修士	—	修士(学術)	—	7	
研究科の計		14,923		—	12,483
人文科学府	—	—	修士(文学)	36	517
比較社会文化学府	—	—	修士(比較社会文化)	5	625
			修士(理学)	1	89

(次の頁へ続く)

研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称		新制B	
			平成27年度	累計	平成27年度	累計
地球社会統合科学府	—	—	修士(理学)	—	4	4
			修士(学術)	—	52	52
人間環境学府	—	—	修士(人間環境学)	—	22	512
			修士(文学)	—	0	13
法学府	—	—	修士(教育学)	—	32	294
経済学府	—	—	修士(心理学)	—	13	210
理学府	—	—	修士(工学)	—	36	597
数理学府	—	—	修士(法學)	—	52	867
システム生命科学府	—	—	修士(経済学)	—	54	630
医学系学府	—	—	修士(物理学)	—	121	2,092
			修士(数理学)	—	40	725
			修士(技術数理学)	—	3	29
			修士(システム生命科学)	—	32	367
医学府	—	—	修士(理学)	—	23	223
			修士(工学)	—	9	136
薬学府	—	—	修士(情報科学)	—	1	13
			修士(医科学)	—	14	231
工学府	—	—	修士(看護学)	—	6	50
			修士(保健学)	—	26	154
芸術工学府	—	—	修士(薬学)	—	0	699
システム情報科学府	—	—	修士(創薬科学)	—	44	251
			修士(工学)	—	431	6,186
			修士(芸術工学)	—	110	1,207
			修士(デザインストラテジー)	—	30	314
			修士(情報科学)	—	28	190
			修士(理学)	—	4	50
			修士(工学)	—	122	2,085
			修士(学術)	—	0	3
			修士(理学)	—	11	363
総合理工学府	—	—	修士(工学)	—	219	2,767
			修士(学術)	—	1	3
生物資源環境科学府	—	—	修士(農学)	—	204	3,244
			修士(感性学)	—	28	137
統合新領域学府	—	—	修士(芸術工学)	—	15	57
			修士(工学)	—	15	109
			修士(オートモーティブサイエンス)	—	2	11
			修士(ライブラリーサイエンス)	—	8	32
			修士(学術)	—	3	11
学府の計				—	1,857	26,149
修士の合計				14,923		1,857
芸術工学研究科 (九州芸術工科大学)	芸術工学修士	331	修士(芸術工学)	—	0	1,038 (118)
修士 累 計						53,673

備考／新制Aは、昭和28年から平成3年6月30日までの修了者数。

新制Bは、平成3年7月1日以後の修了者数。

芸術工学研究科(九州芸術工科大学)の新制Aは、昭和54年から平成3年6月30日までの修了者数。

芸術工学研究科(九州芸術工科大学)の新制Bは、平成3年7月1日以後の修了者数、平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の()は内数。

修士累計は、新制A及び新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ [大学院] 専門職学位課程修了者数

学府の名称	専門職の種類	平成27年度	累計
人間環境学府	臨床心理修士(専門職)	20	284
経済学府	経営修士(専門職)	37	502
医学系学府	医療経営・管理学修士(専門職)	24	236
法務学府	法務博士(専門職)	40	812
計		121	1,834

案内図

▶ 学位取得者数等

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

▶ 学部卒業・大学院修了後の進路状況

■ [大学院] 博士課程修了者数及び論文提出による博士学位取得者数

(平成28年4月1日現在)

研究科・学府	博士の種類	旧制	新制A累計		博士の専攻分野	新制B ^{※3}							
			課程博士 ^{※1}	論文博士 ^{※2}		課程博士		論文博士					
			平成27年度	累計		平成27年度	累計						
文学研究科／人文科学府	文学博士	43	16	107	博士(文学)	14	193	2	161				
比較社会文化研究科 比較社会文化学府	-	-	-	-	博士(比較社会文化)	15	207	0	33				
(教育学研究科)	教育学博士	-	4	24	博士(理学)	4	59	2	7				
					博士(教育学)	-	11	0	25				
					博士(教育心理学)	-	5	0	19				
					博士(人間環境学)	6	104	2	18				
人間環境学研究科 人間環境学府	-	-	-	-	博士(文学)	0	1	0	0				
					博士(教育学)	6	64	0	11				
					博士(心理学)	6	77	3	28				
					博士(工学)	9	115	0	15				
法学研究科／法学院	法学博士	61	9	27	博士(法学)	5	117	5	50				
経済学研究科／経済学府	経済学博士	22	10	90	博士(経済学)	12	195	0	61				
理学研究科／理学院	理学博士	208	499	527	博士(理学)	21	776	1	199				
数理学研究科 数理学府	-	-	-	-	博士(数理学)	15	168	0	48				
					博士(機能数理学)	2	37	0	0				
					博士(システム生命科学)	5	61	0	12				
システム生命科学府	-	-	-	-	博士(理学)	6	64	0	7				
					博士(工学)	3	40	0	2				
医学研究科 医学系研究科 医学系学府	医学博士	5,310	891	1,549	博士(医学)	85	1,888	8	1,151				
理学博士	-	16	-	-	博士(理学)	0	82	0	8				
	-	-	-	-	博士(看護学)	2	13	0	0				
	-	-	-	-	博士(保健学)	7	23	0	0				
歯学研究科 歯学院	歯学博士	-	79	44	博士(歯学)	38	603	2	64				
					博士(臨床歯学)	1	8	0	0				
					博士(学術)	4	28	0	5				
					博士(歯学)	1	354	0	190				
薬学研究科 薬学府	薬学博士	-	185	383	博士(創薬科学)	15	28	2	2				
					博士(臨床薬学)	4	4	0	0				
工学研究科／工学院	工学博士	407	502	910	博士(工学)	109	2,078	3	688				
芸術工学府	-	-	-	-	博士(芸術工学)	17	131	4	31				
					博士(工学)	3	27	2	7				
					博士(情報科学)	4	71	0	9				
システム情報科学研究所 システム情報科学府	-	-	-	-	博士(理学)	0	22	0	4				
					博士(工学)	18	435	0	89				
					博士(学術)	6	56	0	4				
総合理工学研究科 総合理工学府	理学博士	-	9	14	博士(理学)	5	170	0	35				
					工学博士	96	133	博士(工学)	32	677	0	204	
					学術博士	-	0	1	博士(学術)	4	32	0	3
農学研究科 生物資源環境科学研究所 生物資源環境科学府	農学博士	541	529	1,165	博士(農学)	44	1,192	3	481				
					博士(芸術工学)	0	3	0	0				
					博士(工学)	0	17	0	0				
					博士(学術)	1	4	0	0				
					博士(感性学)	2	5	0	0				
計		6,592	2,846	4,974	計	531	10,245	39	3,671				
芸術工学研究科 (九州芸術工科大学)	-	-	-	-	博士(芸術工学)	-	85(32)	-	13				
					博士(工学)	-	50(13)	-	6				
					博士累計(課程博士)				19,728				
					博士累計(論文博士)				8,645				

備考／※1新制Aの課程博士は、昭和24年以後に新制九州大学大学院に入学し、平成3年6月30日までに学位を授与された者。

※2新制Aの論文博士は、昭和28年から平成3年6月30日までに学位を授与された者。

※3新制Bは、平成3年7月1日以後に学位を授与された者(学府・研究院制度の導入により研究科は平成12年4月に再編された)。

芸術工学研究科(九州芸術工科大学)は、平成5年に博士課程設置のため、新制Aの該当者はいない。新制Bは、平成8年度以降に授与された者。平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の()は内数。

博士累計は、旧制及び新制A、新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ 平成27年度 学部卒業者の進路状況

(平成28年5月1日現在)

学部	①卒業者数 ②+④+⑤	②大学院 (修士・博士前期課程) 進学者数	③就職 希望者数	④就職 決定者数	⑤進学・就職 以外の者	④就職決定者 内訳				研修医
						企業等	教員	公務員	その他	
文学部	156 (96)	30 (14)	110 (75)	103 (70)	23 (12)	63 (42)	14 (7)	25 (20)	1 (1)	
教育学部	49 (33)	18 (13)	28 (17)	26 (16)	5 (4)	18 (12)	2 (1)	6 (3)		
法医学部	198 (83)	26 (10)	163 (68)	144 (64)	28 (9)	87 (43)	1	56 (21)		
経済学部	269 (65)	13 (2)	242 (60)	229 (56)	27 (7)	198 (48)		31 (8)		
理学部	288 (55)	217 (40)	66 (15)	53 (15)	18	39 (12)	9 (1)	5 (2)		
医学部	252 (123)	31 (12)	220 (110)	201 (105)	20 (6)	195 (100)		6 (5)	92 (17)	41 (18)
歯学部	49 (21)	0	49 (21)	41 (18)	8 (3)	41 (18)				
薬学部	79 (31)	47 (10)	28 (20)	28 (20)	4 (1)	28 (20)				
工学部	844 (83)	722 (66)	106 (17)	98 (17)	24	75 (13)		23 (4)		
芸術工学部	209 (90)	92 (29)	77 (40)	71 (40)	46 (21)	64 (37)	3 (1)	3 (2)	1	
農学部	248 (108)	166 (70)	75 (36)	70 (34)	12 (4)	50 (29)		20 (5)		
21世紀プログラム	25 (17)	6 (5)	18 (11)	18 (11)	1 (1)	16 (10)		2 (1)		
計	2,666 (805)	1,368 (271)	1,182 (490)	1,082 (466)	216 (68)	874 (384)	29 (10)	177 (71)	2 (1)	133 (35)

※()は、女子学生数で内数。

※「⑤進学・就職以外の者」は司法試験等国家試験準備、専門学校生、研究生等を含む内数。「研修医」は④就職決定者数の内訳で企業等に含む内数。

■ 平成27年度 修士課程修了者の進路状況

(平成28年5月1日現在)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の
進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の
進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

■ 役員数

(平成28年5月1日現在)

役 員	総 長		監 事		理 事		合 計	
	1	2	8		11	(2)		

※()は、女性数で内数。

■ 教職員数

(平成28年5月1日現在)

研究 所 等	教 員						事務職員・技術職員等				合 計	
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教	計	事 務 職 員	医 療 職 員	技 術 職 員	そ の 他	計	
基幹教育院	24	29	1	3	57 (7)		5	5 (2)	62 (9)			
文学部							1	1		1		
理学部							13	13 (1)	13 (1)			
附属臨海実験所	1		1		2		1	1		3		
医学部							2	16	18 (13)	18 (13)		
歯学部							1	1		1		
薬学部							2	2 (2)	2 (2)			
農学部							17	17 (6)	17 (6)			
附属演習林	2	5	3	10 (2)			13	13 (1)	23 (3)			
附属農場	1	2	4	7 (2)			13	13 (4)	20 (6)			
人間環境学府							4	4	4			
附属総合臨床心理センター	1			1				1				
法務学府	3			3					3			
工学府							60	60 (8)	60 (8)			
芸術工学府							11	11 (4)	11 (4)			
システム情報科学府							15	15 (3)	15 (3)			
総合理工学府							3	3 (1)	3 (1)			
人文科学研究院	24	18	1	4	47 (4)				47 (4)			
比較社会文化研究院	22	21	2	2	47 (9)				47 (9)			
人間環境学研究院	28	28	3	7	66 (12)				66 (12)			
法学研究院	33	21	1	4	63 (10)				63 (10)			
経済学研究院	26	22	4	3	55 (8)				55 (8)			
言語文化研究院	17	15	4	36 (9)					36 (9)			
理学研究院	42	47	7	44	141 (11)				141 (11)			
附属地震火山観測研究センター	1	2		1	4				4			
数理学研究院	20	13		4	37 (2)				37 (2)			
医学研究院	43	39	20	63	166 (50)				166 (50)			
附属胸部疾患研究施設	1	1		1	3				3			
附属心臓血管研究施設	1	1	1	3	6 (2)				6 (2)			
附属脳神経病研究施設	4	1	2	5	12				12			
附属ヒト疾患モデル研究センター	8	1	1	6	16 (3)				16 (3)			
附属総合コホートセンター	2	2	1	2	7 (2)				7 (2)			
歯学研究院	17	10	3	43	2	75 (19)			75 (19)			
薬学研究院	15	15		23	53 (8)				53 (8)			
工学研究院	101	83		81	3	268 (16)			268 (16)			
附属アジア防災研究センター	4	1		2	7				7			
芸術工学研究院	32	37		15	84 (11)				84 (11)			
システム情報科学研究院	36	28		28	92 (4)				92 (4)			
総合理工学研究院	24	19		15	58 (7)				58 (7)			
農学研究院	51	49	1	40	2	143 (10)			143 (10)			
附属国際農業教育・研究推進センター		2	1		3 (3)				3 (3)			
生体防御医学研究所	5	5		7	17 (2)		4	4 (2)	21 (4)			
附属トランスマックス医学研究センター	3	4		4	11 (1)				11 (1)			
附属生体多階層システム研究センター	2	1		3	6				6			
附属感染ネットワーク研究センター	2			2	4 (1)				4 (1)			

(次頁へ続く)

研究 所 等	教 員						事務職員・技術職員等				合 計	
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教	計	事 務 職 員	医 療 職 員	技 術 職 員	そ の 他	計	
応用力学研究所	11	11		9	31 (4)					11	11 (1)	42 (5)
附属東アジア海洋大気環境研究センター	3	1		1	5							5
附属高温プラズマ力学研究センター	2	1										3
附属自然エネルギー統合利用センター	2	2										4
先導物質化学研究所	15	13		17	45 (3)					7	7 (2)	52 (5)
マス・フォア・インダストリ研究所	10	11		2	23 (1)							23 (1)
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	2	4										

■ 教員数(特定有期)					
	教授	准教授	講師	助教	合計
全学管理教員	7	19	2	18	46 (13)
特定プロジェクト教員	25	59	14	108	206 (38)
寄附講座教員・寄附研究部門教員	8	16	2	13	39 (2)
共同研究部門教員	6	8		6	20 (1)
テニュアトラック制教員		3		6	9 (1)
特定有期教員	1	1			2 (1)
教員(年俸制)				49	49 (11)
合計	47 (2)	106 (13)	18 (8)	200 (44)	371 (67)

※休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。※再雇用職員を含む。※()は、女性数で内数。

■ 特命教授数 (平成28年5月1日現在)

特命教授	3
------	---

■ 学術研究員等数 (平成28年5月1日現在)

学術研究員	511 (143)
テクニカルスタッフ	700 (574)
特別教員	28 (6)
医師不足分野等教育指導者	3
合計	1,242 (723)

※()は、女性数で内数。

■ 招へい外国人教師等数 (平成28年5月1日現在)

招へい外国人教師	7
招へい外国人研究員	3

■ 非常勤講師数 (平成28年5月1日現在)

非常勤講師	1,157
-------	-------

■ 主幹教授数 (平成28年5月1日現在)

主幹教授	(47)
------	------

※教職員数の内数。

■ 特任教授等数 (平成28年5月1日現在)

特任教授	21
特任准教授	34
特任講師	16
特任助教	115
合計	186

※学術研究員等の内数。

■ 特定有期事務・技術系職員数 (平成28年5月1日現在)

特定有期事務・技術系職員	637
--------------	-----

■ 事務・技術補佐員等数 (平成28年5月1日現在)

事務・技術補佐員等	1,431
-----------	-------

■ 高度専門職員 (平成28年5月1日現在)

	研究推進主幹	研究推進准主幹	研究推進専門員	合計
高度専門職員	4	3	9	16 (6)

※()は、女性数で内数。

(平成28年5月1日現在)

■ 教職員総数	教職員総数	8,024人
※上記教職員数の合計。 ※非常勤講師数は除く。		

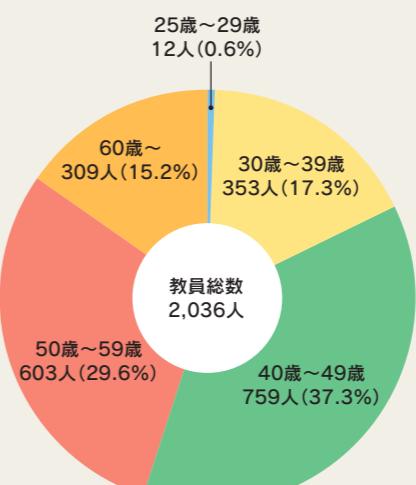
■ 外国籍を有する教員等数 (平成28年5月1日現在)

教員					教員(特定有期)					学術研究員等	招へい外国人教師等	合計
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	合計
(15)	(22)	(1)	(20)	(58)	(7)	(29)	(5)	(41)	(82)	(147)	(10)	(297)

※教員数、教員数(特定有期)、学術研究員等数、招へい外国人教師等数の内数。

■ 教員組織の年齢構成 (平成28年5月1日現在)

職名	年齢層					合計
	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	
教授				93	333	247
准教授		80	307	174	40	601
講師	1	8	55	37	4	105
助教	11	264	300	53	14	642
准助教			3	6	4	13
教務助手		1	1			2
年齢層別合計	12	353	759	603	309	2,036



- 25歳～29歳
- 30歳～39歳
- 40歳～49歳
- 50歳～59歳
- 60歳～

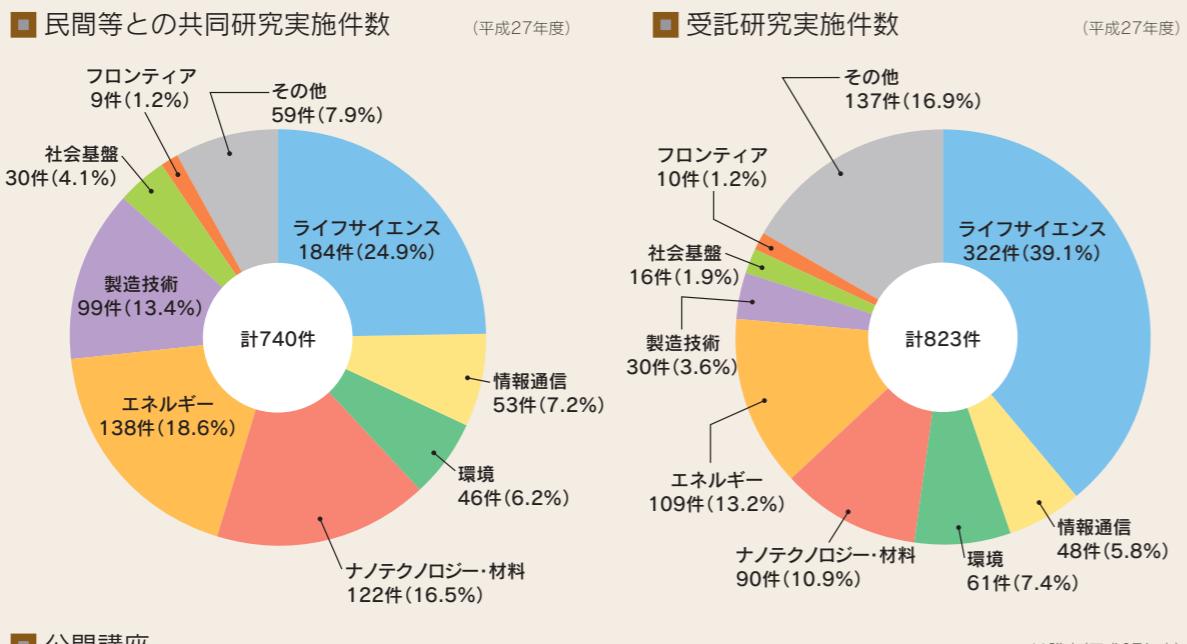
■ 荣誉教授 (平成28年5月1日現在)

氏名	所属	ノーベル賞受賞歴
バリ・シャープレス(K. Barry Sharpless)	米国スクリプス研究所教授	ノーベル化学賞(2001)
ムハマド ユヌス(Muhammad Yunus)	グラミン銀行創設者	ノーベル平和賞(2006)
ジャン・マリー・ルーン(Jean-Marie Lehn)	ストラスブル大学教授	ノーベル化学賞(1987)

■ 特別主幹教授 (平成28年5月1日現在)

氏名	分野
新海 征治	超分子化学・分子認識・機能性高分子
笛月 健彦	免疫遺伝学
中村 哲	国際医療・平和活動
國武 豊喜	分子組織化学・高分子化学

歴代総長／運営組織
役員等／経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
土地・建物
諸施設
案内図



■ 公開講座

41講座(平成27年度)

講座名	回数	実施部局名
民主主義の思想史	14	比較社会文化研究院
学校管理職マネジメント短期研修プログラム	5	教育学部、人間環境学研究院
世界一大きな授業@九州大学	2	法学研究院
ことばの諸相—コミュニケーションの媒体としての言葉のしくみ	7	言語文化研究院
高校生のための化学の談話室	1	理学研究院
フクオカサイエンスマニア参加企画「理学部化学科特別談話会」	1	
公開講演会「最新化学談話シリーズ」	10	
第14回九州大学理学部生物学科公開講座	1	
現代物理学講座	1	
現代数学入門	2	数理学研究院、マス・フォア・インダストリ研究所
身近な健康を考える3 ー健やかな毎日をおくるためにー	1	医学部
グローバルな視点からの若手研究者、企業人が考える新しい薬の方向性	5	薬学研究院
エネルギーのいま、これから	1	工学研究院
知りたい環境の今と未来	2	工学研究院附属循環型社会システム工学研究センター
建築探偵シリーズ その12 世界遺産の歩き方(その1) ~思想・文学・技術・映像・演劇・絵画を通した遺産即興詩人入門~	6	
建築探偵シリーズ その13 汎美計画から芸術工学へ～芸術工学の創作者小池新二(九州芸術工科大学初代学長)の戦前戦後デザイン思想と戦後の実践を巡る物語(その2)～	6	
オペラで楽しむシェイクスピア	4	
3次元スキャンをしてみませんか? ～3Dデジタルモデリングの一日本体験～(第1回)	1	
3次元スキャンをしてみませんか? ～3Dデジタルモデリングの一日本体験～(第2回)	1	
聴能形成実務担当者講座	2	
実践 商品開発入門	3	
新しい交流の場を切りひらくアートマネジメント(基礎コース)	4	
高校生のための環境設計公開講座	1	
高校生のための「フィルム写真撮影と現像」講座	2	
高校生のための音と画像の実験	2	
高校生のための最先端メディアスタジオワークショップ	2	
蓄音機で楽しむ大正・昭和芸能文化:「モダン・ガール」を聴く	1	
絵画の学校part2/アーティストトーク & レクチャー	5	
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(基礎編)	1	
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(演習編)	1	
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(体験編)	1	
中高生のための大学ものづくり講座	1	

(次頁へ続く)

講座名	回数	実施部局名
中学生の科学実験教室2015	1	システム情報科学研究院
先端サマーセミナー「暮らしに役立つシステム情報科学」	1	
エネルギー・環境問題に貢献するグリーンサイエンス	2	総合理工学府
里山森林体験講座－野外活動で学ぶ環境問題と森林の働き－	2	農学部附属演習林(福岡演習林)
九州山地の森を知ろう	2	
九州山地の森と樹木	1	農学部附属演習林(宮崎演習林)
ミズナラの人工造林－ドングリから森林を育てる実験－	1	農学部附属演習林(北海道演習林)
第8回血液疾患医療講演会	1	病院
宇宙天気体験講座	1	国際宇宙天気科学・教育センター

■ 寄附講座・寄附研究部門

20講座3部門(平成28年5月1日現在)

部局名	講座・研究部門名	設置期間	寄附額(百万円)	寄附者
人間環境学研究院	第三段階教育論講座	平成26年4月～平成29年3月	51	学校法人滋慶学園
法学研究院	現代社会論講座	平成27年4月～平成29年3月	19.704	株式会社西日本新聞社
	脳神経治療学講座	平成27年10月～平成30年9月	33	田辺三菱製薬株式会社
	泌尿器分子創薬学講座	平成27年3月～平成30年2月	20	一般社団法人日本血液製剤機構 バイエル薬品株式会社 旭化成ファーマ株式会社 キッセイ薬品工業株式会社 日本新薬株式会社 日本ビーシージー製造株式会社
医学研究院	応用病態修復学講座	平成26年10月～平成28年9月	70	一般財団法人地域医学研究基金
	放射線医療情報・ネットワーク講座	平成26年4月～平成29年3月	90	富士フイルム株式会社
	地域医療学講座	平成26年4月～平成29年3月	52.5	鹿児島県指宿市
	体表感知学講座	平成28年4月～平成31年3月	90	マルホ株式会社
	外科集学的治療学講座	平成26年4月～平成29年3月	60	小野薬品工業株式会社
	人工関節生体材料学講座	平成27年2月～平成30年1月	72	京セラメディカル株式会社
	分子イメージング・診断学講座	平成28年4月～平成31年3月	105	バイエル薬品株式会社 株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
	外科分子治療学講座	平成27年4月～平成30年3月	60	中外製薬株式会社
	周産期・小児医療学講座	平成28年4月～平成31年3月	180	福岡県
	がん分子病態学講座	平成26年4月～平成29年3月	90	大鵬薬品工業株式会社
	がん先端医療応用学講座	平成26年4月～平成29年3月	60	株式会社ヤクルト本社
	包括的腎不全治療学講座	平成28年4月～平成29年3月	20	バクスター株式会社
	革新的バイオ医薬創成学講座	平成24年10月～平成28年9月	20	テラ株式会社
	創薬腫瘍科学講座	平成27年4月～平成30年3月	90	社会医療法人雪の聖母会
	機能性多糖分析学講座	平成28年4月～平成33年3月	60.5	株式会社ヴェントゥーノ 特定非営利活動法人NPOフコイダン研究所
農学研究院	機能水・機能性食品・エネルギー講座	平成27年10月～平成32年9月	98	第一産業株式会社 株式会社日田天領水 株式会社野口総合研究所
水素エネルギー国際研究センター	クリーンエネルギー社会システム研究部門	平成27年4月～平成30年3月	90	JX日鉱日石エネルギー株式会社
循環器病未来医療研究センター	循環器病先端医療研究開発学部門	平成27年4月～平成29年3月	90	興和株式会社
	先端循環制御学部門	平成27年4月～平成30年3月	120	アクテリオンファーマシューティカルズジャパン

歴代総長／運営組織
役員等／経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
伊都キャンパスへの移転
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
土地・建物
諸施設
案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

施設

案内図

■ 共同研究部門

14部門(平成28年5月1日現在)

部局名	部門名	設置期間	相手先
工学研究院	海域港湾環境防災共同研究部門	平成23年7月16日～平成26年3月31日 平成26年4月1日～平成29年3月31日	国土交通省九州地方整備局
			博多港ふ頭株式会社
			三井造船株式会社九州支社
			ユニキャリア株式会社
システム情報科学 研究院	ギガフォトンNext GLP共同研究部門	平成23年9月1日～平成25年3月31日 平成25年4月1日～平成28年3月31日 平成28年4月1日～平成31年3月31日	一般社団法人港湾荷役機械システム協会
			ギガフォトン株式会社
			低侵襲先端医療学研究部門
			ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
先端医療イノベーション センター	手術支援システム開発部門	平成24年4月1日～平成29年3月31日 平成24年6月1日～平成29年3月31日	一般財団法人メディボリス医学研究財団
			株式会社LSIメディエンス
			九州プロサーチ有限責任事業組合
			高知県いの町における地域社会・企業・大学の協働による「和紙の力」再構築プロジェクト
農学研究院	唐津水産研究センター共同研究部門	平成24年4月1日～平成27年3月31日	佐賀県唐津市
病院	リウマチ膠原病内科学共同研究部門	平成25年4月1日～平成30年3月31日	富山化学工業株式会社
鉄鋼リサーチセンター	イノベイティブ鉄鋼材料共同研究部門	平成26年4月1日～平成31年3月31日	新日鐵住金株式会社
マス・フォア・インダストリ 研究所	先進鉄鋼製鍊・環境共同研究部門	平成26年4月1日～平成29年3月31日	JFEスチール株式会社
産学連携センター	富士通ソーシャル数理共同研究部門	平成26年9月1日～平成29年8月31日	株式会社富士通研究所
循環器病未来医療研究 センター	ANtech車載先端材料共同研究部門	平成27年4月1日～平成29年3月31日	富士通株式会社
医学研究院	未来心血管治療学共同研究部門	平成27年4月1日～平成29年3月31日	株式会社オートネットワーク技術研究所
医学研究院	先進画像診断・低侵襲治療学共同研究部門	平成28年3月31日～平成31年2月28日	日本たばこ産業株式会社
医学研究院	先進画像診断・低侵襲治療学共同研究部門	平成28年3月31日～平成31年2月28日	東芝メディカルシステムズ株式会社

■ 社会連携事業

42事業(平成27年度)

事業名	実施主体部局等	学外連携自治体等
地域社会における日本語教育と多文化理解教育に関する社会連携事業	比較社会文化研究院	福岡市立内浜小学校
不登校児童生徒の居場所活動「ここりーと」の展開とスクールメンタルサポーター活動		NPO法人九州大学こころとそだちの相談室
浮羽まるごと博物館構想	人間環境学研究院	福岡県うきは市
学校と地域が一体となった「糸島力」開発事業		糸島市教育委員会
城下町秋の都市空間の魅力再発見事業		山口県萩市
島原半島世界ジオパークと連携したジオツアー	理学研究院附属地震火山観測研究センター	島原半島ジオパーク協議会
再生氾濫原アザメの瀬における地域活性化計画		国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所、NPO法人アザメの会
糸島市災害リスクコミュニケーション事業		福岡県糸島市
唐津みなと里山づくりの支援		佐賀県唐津市
福島地域・鷹島地域景観まちづくり協議会による持続可能な地域コミュニティ形成に向けた重点プロジェクト実践事業		長崎県松浦市
大分県日田市の大山川・三隅川・花月川における河川環境保全と水災害の防災・減災の両立への取り組み	工学研究院	大分県日田市
上西郷川における地域・行政・大学の連携による日本一の郷川(さとがわ)づくりの取り組み		福岡県福津市、福津市立福間南小学校
ひとよしGデザイン・プロジェクト事業～G空間とICTで「つなぐ」魅力的で安心安全な「未来のまちづくり」		熊本県人吉市
福岡市北崎校区のまちづくり活動支援		福岡県福岡市西区北崎校区
周辺地域における子ども科学実験教室		福岡県福岡市西区
データ循環社会の実現に向けた直方市でのオープンデータ公開への技術的支援事業		福岡県直方市
九大との連携交流による糸島市のグローバル化事業	工学研究院、数理学研究院、総合研究博物館、国際宇宙天気科学・教育センター	福岡県糸島市
大濠アートプロジェクト		福岡県福岡市
天草の地域再生デザインを先導する日韓デザイン系大学インター セミ(地域再生デザインセンター研究拠点創出)天草ワークショップ	芸術工学研究院	熊本県天草市
天神中心部のパブリックスペースデザイン		We Love天神協議会
「農体験のリデザイン」実現に向けた福岡市西区金武地域・学びあい プログラム		福岡市かなたけの里公園
吉野ヶ里町 教育・観光開発プロジェクト		佐賀県吉野ヶ里町
気候変動による異常渇水を想定した水道用水の安定供給システムの構築	総合理工学研究院、工学研究院	福岡地区水道企業団
多良木町における生ゴミを利用した完熟堆肥の製造法の開発		熊本県多良木町
重要文化的景観「通潤用水と白糸台地の棚田景観」における水生生物を通じた地域の担い手育成事業	農学研究院	山都町教育委員会
唐津市民、青少年へのアウトリーチ事業		佐賀県唐津市
豊かな長寿社会をめざす講演会(第6回)		福岡県糸島市

(次頁へ続く)

事業名	実施主体部局等	学外連携自治体等
大分県内における耕作放棄地放牧の推進とICT放牧管理システムの普及事業	農学部附属農場(高原農業実験実習場)、システム情報科学研究院	大分県
里山における初等及び中等教育課程の森林環境教育の実践的導入	農学部附属演習林(福岡演習林)	篠栗町教育委員会
山間奥地集落における初等教育課程への森林環境教育の実践的導入	農学部附属演習林(宮崎演習林)	椎葉村立大河内小学校
農学研究院と北海道足寄町との協力協定にもとづく講演会開催	農学部附属演習林(北海道演習林)	北海道足寄町
北海道演習林を活用した中大連携・高大連携事業		北海道立足寄高等学校、足寄町立足寄中学校
依存症から考える喫煙、飲酒、薬物乱用防止教室および薬物乱用防止教育教材作成事業	基幹教育院	福岡県教育庁福岡教育事務所
地域貢献型科学コミュニケーション活動ネットワークの構築	基幹教育院、総合研究博物館	福岡県
がん患者支援ネットワーク事業	病院	福岡県
別府市内における温泉効能別にみた個別化健康増進事業	別府市医師会	別府市医師会
伝統的食文化を継承するための官民学連携による協同食育とそのネットワークの構築～九大「自炊塾」プログラムの社会的普及展開	大分県佐伯市、長崎県対馬市	明るい柳野を創る会
高知県いの町における地域社会・企業・大学の協働による「和紙の力」再構築プロジェクト	持続可能な社会のための決断科学センター	NPO法人水辺に遊ぶ会
地域住民の連携による中津干渴の自然再生計画		長崎県対馬市
長崎県対馬市における韓国人および日本人観光客を対象とした「国境観光」商品の開発による地域活性化計画	福岡県における持続的な留学生サポート連携事業	公益財団法人福岡県国際交流センター
糸島市佐波集落と連携で行う加茂川流域再生による地域活性化	持続可能な社会のための決断科学センター、工学研究院	福岡県糸島市佐波区

■ その他の社会連携活動

31事業(平成27年度)

事業名	実施主体部局等	学外連携自治体等
社会連携特別セミナー「ことばを考える」	人文科学研究院	福岡市教育委員会 九州日本語教育連絡協議会(九日連)
ことばに関する臨床と教育の現場との連携による学術的・実践的貢献		福岡県言語聴覚士会
糸島市ホームページのリニューアルに向けた課題と展望		福岡県糸島市
タブレット端末導入時の教師が抱える不安と必要としている支援 ～発達に偏りを持つ児童生徒への効果的な支援のために～	人間環境学研究院	福岡県糸島市
エクセレント・スクーデント・イン・サイエンス 育成プロジェクト	理学部	九州各県及び山口県教育委員会
福岡県重症精神疾患患者入院施設確保等事業		福岡県
福岡市認知症疾患医療センター事業		福岡県福岡市
脳科学・生化若手の会 九州支部会 共催 秋のセミナー	医学研究院	脳科学・生化若手の会 九州支部会
福岡県難病相談・支援センター設置事業		福岡県
航空・宇宙体験学習～よく飛ぶ紙飛行機制作教室～		福岡県福岡市西区
技術シンポジウム「九州の発展と交通インフラ」		国土交通省九州地方整備局
海と船を知る教室		公益社団法人日本船舶海洋工学会
海洋エネルギー資源共同研究部門公開セミナー ～海洋エネルギー資源開発への取組と今後の展望～	工学研究院	日本海事協会、 公益社団法人日本船舶海洋工学会
九州大学で水素エネルギーを学ぼう！		福岡県福岡市
糸島市におけるグリーンソーリズムの可能性に関する研究 ～糸島ブランドの生産地の体験学習を作り出す農園デザイナーのケーススタディ～		福岡県糸島市
地理情報システム(GIS)による照明灯管理システムの構築とその利活用		福岡県糸島市
ソーシャルアートラボ設立記念フォーラム 新しい交流の場を切りひらく創造的なアート実践 ～大学が取り組むアートマネジメント人材育成と研究活動～		文化庁、 福岡市文化芸術振興財団
広報戦略プログラム「地域からアートを届ける」	芸術工学研究院	文化庁、 福岡市文化芸術振興財団
焼酎の醸酵音響による現代神楽「龜の音なひ」		文化庁、 福岡市文化芸術振興財団
ソーシャルアート・フォーラム 大学と地域との協働		文化庁、 福岡市文化芸術振興財団
第5回講演会『地域を豊かにする川魚資源と農業』	農学部附属演習林(北海道演習林)	北海道足寄郡足寄町
第2回海の科学講座 in 九州 ～海を測る～	応用力学研究所	福岡管区気象台、 西海区水産研究所
「決断科学とは何か」第1回決断科学セッション	決断科学センター	九州経済調査協会
体力・運動機能評価に基づく認知症・認知機能低下予防メニューの開発・作成とその実践	基幹教育院	福岡県糸島市
全国大学ピリオバトル2015首都決戦～九大予選会～	附属図書館	活字文化推進会議
志摩歴史資料館夏期企画展／「KEMONO 糸島にすむケモノたち」	総合研究博物館	九大糸島会、糸島市教育委員会、志摩歴史資料館
「歴史ドラマを通してみる韓国の歴史」公開ワークショップ	韓国研究センター	韓国国際交流財團
アジア太平洋カレッジ報告会 ～日韓の学生による福岡発未来へのメッセージ～	韓国研究センター アジア太平洋未来研究センター	福岡県国際交流センター
存続が懸念されるコミュニティの再生方策に関する研究	産学連携センター	福岡県糸島市
世界に羽ばたく未来創成学者育成プロジェクト	学務部学務企画課	福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、 山口県教育委員会、福岡県SSHコンソーシアム協議会
伊都祭2015	伊都共通事務部	福岡県福岡市西区、福岡県糸島市

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 大学間交流協定

(平成28年5月1日現在)

国名等	大學等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
インド	インド工科大学マドラス校	平18(2006). 1. 3	平18(2006). 1. 3
	インド工科大学ポンペイ校	平20(2008). 4. 8 平26(2014). 2.12改定	
インドネシア	ガジャマダ大学	平17(2005). 1.29	平17(2005). 1.29
	インドネシア科学院	平22(2010). 1.29改定	平22(2010). 1.29改定
韓国	バンブン工科大学	平28(2008). 8.20	
	釜山大学校	昭61(1986). 9.15	平 6(1994). 9.29
	忠南大学校	平 3(1991). 10.15	平 6(1994). 9.29
	梨花女子大学校	平 6(1994). 10.10	
	延世大学校	平 6(1994). 10.13	
	西江大学校	平 6(1994). 11.16	
	全北大学校	平12(2000). 3. 7	
	慶熙大学校	平13(2001). 8.21	平13(2001). 8.21
	ソウル大学校	平14(2002). 3.28	平14(2002). 3.28
	慶北大学校	平15(2003). 12.30	平15(2003). 12.30
シンガポール	济州大学校	平16(2004). 10.30	平16(2004). 10.30
	慶尚大学校	平26(2014). 12.26改定	平26(2014). 12.26改定
	慶尚大学校	平16(2004). 12.14	平16(2004). 12.14
	東亜大学校	平27(2015). 3. 5改定	平27(2015). 3. 5改定
	江原大学校	平17(2005). 3.10	平17(2005). 3.10
	成均館大学校	平17(2005). 4.19	平17(2005). 4.19
	東国大学校	平27(2015). 6.24改定	平27(2015). 6.24改定
	高麗大学校	平17(2005). 6.13	平17(2005). 6.13
	全南大学校	平22(2010). 6.13改定	平22(2010). 6.13改定
	中央大学校	平17(2005). 6.20	平17(2005). 6.20
アジア	韓国科学技術院	平24(2012). 8.14更新	平24(2012). 8.14更新
	韓国学中央研究院	平23(2011). 12. 8	平23(2011). 12. 8
	シンガポール大学	平13(2001). 4.30	
	シンガポールマネジメント大学	平16(2004). 8.17 平21(2009). 8.17更新	平16(2004). 8.17 平21(2009). 8.17更新
	チュラロンコン大学	平 6(1994). 5.30	平 6(1994). 5.30
	マヒドン大学	平26(2014). 7.23更新	平26(2014). 7.23更新
	タマサート大学	平14(2002). 8. 2	平24(2012). 6.23更新
	泰日工業大学	平15(2003). 9.30	平15(2003). 9.30
	何氏医学院	平25(2013). 8.29更新	平25(2013). 8.29更新
	中山大学	平19(2007). 8. 1	平19(2007). 8. 1
中国	華南理工大学	平25(2013). 8.20更新	平25(2013). 8.20更新
	華南農業大学	昭59(1984). 11.12	
	北京大学	昭60(1985). 6.25	平 8(1996). 1.10
	吉林大学	昭60(1985). 6.25	
	新疆師範大学	昭60(1985). 12.25	平19(2007). 6.18
	北京師範大学	平27(2015). 7. 7改定	平27(2015). 7. 7改定
	清华大学	昭61(1986). 10. 4	平18(2006). 12.30
	中国科学技術大学	昭61(1986). 11.27	平 7(1995). 9.18
	香港大学	平16(1986). 12.22	
	四川大学	平元(1989). 11.27	平 7(1995). 9.29
台湾	浙江大学	平14(2002). 3.18	平14(2002). 3.18
	上海交通大学	平25(2013). 9.23改定	平25(2013). 9.23改定
	復旦大学	平14(2002). 9.29	平14(2002). 9.29
	中国农业大学	平24(2012). 9. 7改定	平24(2012). 9. 7改定
	中国科技大学	平15(2003). 9.22	平15(2003). 9.22
	同济大学	平26(2014). 3. 3改定	平26(2014). 3. 3改定
	南京大学	平16(2004). 6.18	平16(2004). 6.18
	北京航空航天大学	平26(2014). 6. 5改定	平26(2014). 6. 5改定
	西安交通大学	平17(2005). 4.27	平17(2005). 4.27
	東北師範大学	平25(2013). 12.17改定	平25(2013). 12.17改定
北米	同濟大学	平18(2006). 4.28	平18(2006). 4.28
	武漢大学	平24(2012). 1. 6改定	平24(2012). 1. 6改定
	南開大学	平19(2007). 9.17	平19(2007). 9.17
	華中科技大学	平24(2012). 9.12改定	平24(2012). 9.12改定
	香港中文大学	平20(2008). 1.25	平20(2008). 1.25
	中国農業大学	平25(2013). 12.11改定	平25(2013). 12.11改定
	工业技术研究院	平21(2009). 3.20	平21(2009). 3.20
		平19(2007). 12.21	平19(2007). 12.21
		平25(2013). 8.29改定	平25(2013). 8.29改定

(次頁へ続く)

国名等	大學等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
アジア	台湾	国立台湾大学	平21(2009). 4. 7 平26(2014). 9.30改定
		淡江大学	平20(2008). 9.11 平25(2013). 9.11
		国立清華大学	平20(2008). 10.14 平20(2008). 10.14
アフリカ	バングラデシュ	グラミンコミュニケーションズ	平25(2013). 10.14改定
		フィリピン大学	平16(2004). 8.11 平21(2009). 5.13更新
ヨーロッパ	フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	平16(2004). 11. 8 →平26(2014). 11.7終了
		マレーシア	マラヤ大学
アフリカ	モンゴル	モンゴル科学技術大学	平25(2013). 10. 9
		ミャンマー	ヤンゴン大学
ヨーロッパ	エジプト	カイロ大学	平20(2008). 4. 1 平24(2012). 5.22
		スーダン	スーダン国立研究所
ヨーロッパ	アイスランド	アイスランド大学	平18(2006). 12. 6 平25(2013). 6.24更新
		バーミンガム大学	平 5(1993). 11. 9
ヨーロッパ	英國	ブリストル大学	平13(2001). 1. 8
		シェフィールド大学	平16(2004). 12.21 平25(2013). 11.29改定
ヨーロッパ	オランダ	ニューカッスル大学	平17(2005). 2. 6 平24(2012). 12.10改定
		ロンドン大学アジア・アフリカ学院	平18(2006). 11.27 平24(2012). 5.14改定
ヨーロッパ	スウェーデン	ウォーリック大学	平21(2009). 4.20 平26(2014). 9.29更新
		リーズ大学	平26(2014). 5. 2
ヨーロッパ	オランダ	ライデン大学	平18(2006). 12. 7 平24(2012). 12.18更新
		ウppsala大学	平17(2005). 3.24 平25(2013). 3.24改定
ヨーロッパ	ドイツ	スウェーデン王立工科大学	平18(2006). 9.18
		ミュンヘン工科大学	平23(2011). 9.18更新
ヨーロッパ	フランス	ホーエンハイム大学	平19(2007). 1. 8
		ハイデルベルク大学	平24(2012). 7.26改定
ヨーロッパ	フランス	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学	昭59(1984). 1.30 平26(2014). 1. 8更新
		ハノーバー獣医学科	昭63(1988). 9. 1
ヨーロッパ	ベルギー	ハノーバー大学	平元(1989). 2.20
		ミュンヘン工科大学	平16(2004). 6.26 平26(2014). 2.12更新
ヨーロッパ	ロシア	ホーエンハイム大学	平16(2004). 9.22 平26(2014). 8.25更新
		ハイデルベルク大学	平23(2011). 6.22
ヨーロッパ	フランス	ボルドー第一・第二・第三・第四大学, *1	ボルドー第一・第二・第三・第四大学, *1
		ボルドー政治学院,	昭56(1981). 2. 4
ヨーロッパ	ベルギー	ボリテクニク・ド・ボルドー,	平24(2012). 9.21改定
		ボルドー国立農業技術学校,	ボルドー建築景観学院
ヨーロッパ	ロシア	ボルドー建築景観学院	ボルドー第一四大学
			昭18(2006). 3. 2
ヨーロッパ	フランス	グローブル大学(ジョゼフ・フリエ大学, ピエール・メンデス大学, スタンダール大学, サヴォワ大学, グルノーブル理工大学, グルノーブル政治学院)	平24(2012). 11. 9
		ストラスブル大学(旧ストラスブルコンソーシアム: ルイ・バツツール大学, マルク・ブロック大学, ロバート・シューマン大学)	平24(2012).

国名等		大 学 等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
北米	アメリカ合衆国	デューク大学 ^{※3}		平 8(1996).11. 7
		ウィスコンシン大学マディソン校工学部		平12(2000). 3. 3改定 平 8(1996).12. 9
		コーンELL大学	平 9(1997). 9.18	
		ペラル大学		平12(2000). 3. 7
		イェール大学 ^{※3}		平12(2000). 3.13
		グローブシティ大学		平12(2000). 3.15
		ケンヨン大学		平12(2000). 8. 1
		ジョージア大学	平14(2002). 4. 1 平24(2012). 8.21改定	平14(2002). 4. 1 平24(2012). 8.21改定
		カリフォルニア大学デービス校		平16(2004).12.22
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校		平25(2013). 2.20改定 平19(2007). 5.31
		ミシガン大学		平 7(1995).10. 1 平10(1998).10. 1(自動更新) 平25(2013). 6.14改定
		マサチューセッツ大学アムハースト校	平20(2008). 8. 8	
		サンノゼ州立大学	平20(2008).12.15	平20(2008).12.15
		イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	平26(2014). 5.26	平26(2014).10.24
		アリゾナ州立大学		平21(2009). 2.25
		メリーランド大学システム	平26(2014). 6.24	平26(2014). 3.5改定
		メリーランド大学ボルチモア・カウンティ校		平26(2014). 6.24
		北アリゾナ大学	平27(2015).12. 2締結	平27(2015).12. 2締結
		カナダ	クィーンズ大学	平21(2009). 3.23
中南米	チリ	チリカトリック大学	平17(2005). 8.22 平25(2013).11.13改定	平13(2001). 5.23 平26(2014). 2.5改定
	ブラジル	リオデジャネイロ連邦大学	平19(2007). 5. 2	平19(2007). 5. 2
		サンパウロ大学	平26(2014). 2.19改定	平26(2014). 2.19改定
	メキシコ	グアダラハラ自治大学 メキシコ国立自治大学	昭58(1983).12.20 平26(2014). 3. 5	平26(2014). 3. 5
オセアニア	オーストラリア	クィーンズランド大学	平 5(1993).12.15 平25(2013).11. 6改定	平 7(1995). 3.31 平25(2013).11. 6改定
		シドニー大学 オーストラリア国立大学 ニューサウス・ウェールズ大学	平18(2006). 5. 1 平24(2012). 3.27改定	平18(2006). 5. 1 平24(2012). 3.27改定
		シドニー工科大学	平18(2006). 7.19 平27(2015).11.23締結	平26(2014). 1.14
	その他	国連機関	国際連合大学高等研究所	平20(2008). 6.19 平25(2013). 3.18改定
計(28カ国・地域)144機関		(28カ国・地域)124機関	(26カ国・地域)115機関	

※3入学者・検定料のみ不収。

■ 政府との交流協定

国名	省庁名	締結部局	協定締結年月日
ネパール	科学技術省 トリブバン大学科学技術研究所	全学 農・生環	平22(2010). 2. 9 平27(2015). 3.27
カンボジア	カンボジア農林水産省林野庁	全学	平22(2010).11.11 平28(2016). 2.29改定
	カンボジア農林水産省ゴム庁	全学	平22(2010).11.11 平28(2016). 2.29改定
ベトナム	ベトナム教育訓練省国際教育開発局	全学	平26(2014). 4.12
中国	ハーベスト国際司法会議香港支部	法	平25(2013). 2.26
インドネシア	森林研究開発機構	農	平25(2013). 8.26

■ アジア太平洋カレッジ(旧 日韓海峡圏カレッジ)

国名	機 関 名	締結年月日
韓国	釜山大学校	平25(2013). 4.16 平26(2014). 8.19改定

■ コンソーシアム

国名等	大 学 等	締結年月日
福岡・釜山 大学間コンソーシアム	九州大学、九州工業大学、久留米大学、西南学院大学、筑紫女子大学、中村学園大学、日本赤十字九州国際看護大学、福岡大学、福岡教育大学、福岡経済大学、福岡国際大学、福岡歯科大学、福岡女子大学、釜山大学校、東西大学校、東亜大学校、釜山外国语大学校、高神大学校、慶星大学校、東義大学校、釜慶大学校、釜山教育大学校、韓国海洋大学校、雲山大学校	平20(2008). 9.25 平25(2013). 9.25改定

■ 国際共同研究室(Associated International Laboratory (LIA))協定

協力分野	大 学 等	締結年月日
磁場核融合研究	九州大学、フランス国立科学研究センター(CNRS)、エクス-マルセイユ大学(旧エクス-マルセイユ第一大学=プロヴァンス大学)、核融合科学研究所、大阪大学	平19(2007).10.22 平23(2011).10.22改定

■ 日英産学連携スキーム(RENKEI)協定

協力分野	大 学 等	協定締結年月日
共同研究、知識移転、人材育成による 産業界との連携強化	プリストル大学、リーズ大学、リバプール大学、ニューカッスル大学、サウスハンプトン大学、ユニバーシティ カレッジ・ロンドン(UCL)、京都大学、大阪大学、名古屋大学、東北大大学、立命館大学、九州大学	平25(2013).12. 9

■ 部局間交流協定

国名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
インドネシア	インド	インドプラズマ研究所 インド国立環境工学研究所 インドネシア大学歯学部 インドネシア大学理学部 ボゴール農科大学	応 総・工・先導 歯 理 農・生環・工	平13(2001). 2.26 平25(2013).12.20 平 2(1990). 4.23 平 3(1991). 6. 7 平20(2008). 2.26 平26(2014). 8.18改定 平26(2014). 2.18改定 平20(2008). 12. 2 平26(2014). 8. 8 平21(2009). 7.23 平26(2014). 8.14改更新 平26(2014). 12.23更新 平22(2010). 4.26 平25(2013). 8.26
	ハサヌディン大学工学部	工・シ情・総・人環・芸工	平20(2008). 10.24	平20(2008). 12. 2
	バジャジャラン大学地質学部	工	平21(2009). 7.23	平26(2014). 8.14改更新
	ディボネゴ大学工学部、数理学部	工	平21(2009). 8. 8	平21(2009). 8. 8
	インドネシア大学数理学部	理・数理	平26(2014). 12.23更新	平26(2014). 12.23更新
	インドネシア森林研究開発機構	農	平22(2010). 4.26	平22(2010). 4.26
	韓国海洋研究所	応	平 5(1993). 9.15	
	順天大学校農科大学	農	平 6(1994). 12.23	平 7(1995). 9.30
	釜慶大学校工科大学	工・シ情・総・先導	平12(2000). 12.28	平14(2002). 8. 5
	韓国エネルギー研究院	機・総	平28(2016). 3.31	平28(2016). 3.31
韓国	韓国海洋大学校海洋科学技術大学・工科大学	工・シ情・総・応	平13(2001). 12.26	
	嶺南大学校薬学大学	薬	平23(2011). 12. 7更新	平14(2002). 2.20
	東西大学校	芸術工	平23(2011). 7.18更新	平23(2011). 7.18更新
	公州大学校特殊教育大学院	人環	平17(2005). 2.17	平16(2004). 3. 3
	サムソン生命公益財団サムソンソウル病院	病院	平16(2004). 3. 8	平19(2007). 3. 7
	釜慶大学校自然科学大学	理	平22(2010). 4. 1改定	平22(2010). 4. 1改定
	嶺南大学校工科大学	工・シ情・総	平18(2006). 7.18	平18(2006). 7.18
	仁清大学校医科大学	医	平23(2011). 7.18更新	平23(2011). 7.18更新
	釜慶大学校人文社会科学院	比文	平19(2007).10.22	平19(2007).10.22
	韓国高等科学院数学部門	数理	平24(2012).11.22改定	
タイ	江陵大学校歯科大学	歯	平20(2008). 2.15	平20(2008). 2.15
	東西大学校日本研究センター	韓セ	平20(2008). 3.17	平20(2008). 3.17
	国民大学校(建築大学)	芸工	平20(2008). 3.18	平20(2008). 3.18
	国民大学校(造形大学)	芸工	平21(2009). 2.11	平21(2009). 2.11
	東義大学校人文大学	文	平22(2010). 7.21	平22(2010). 7.21
	公州大学校自然科学大学	応	平22(2010). 1.29	平27(2015). 7.22改定
	公州大学校師範大学	育	平22(2010). 2.23	平22(2010). 2.23
	大邱慶北科学技術院ロボット工学専攻	先端イノベ	平26(2014). 7.24	
	光云大学校プラズマバイオサイエンスリサーチセンター(PBSRC), PDPリサーチセンター(PDPRC)	シ情	平22(2010). 6.16 平25(2013). 6. 4更新	平22(2010). 6.16 平25(2013). 6. 4更新
	東義大学校人文大学	比文・地球	平21(2009). 6.17 平26(2014). 5.23更新	平21(2009). 6.17 平26(2014). 5.23更新
中国	世宗大学校	工	平22(2010). 8.17	平22(2010). 8.17

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

国名等	大學等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
暨南大学文学院	文	昭61(1986). 4.15		
大連理工大学	理・工・総	昭62(1987). 7. 1 平24(2012).12.26改定	平24(2012).12.26	
南昌大学医学院口腔医学系(旧江西医学院口腔医学系)	歯	昭62(1987).11.11		
華東師範大学教育科学学院	育	昭63(1988).10.10		
原子力工業省西南物理研究所	応	平元(1989). 1.12		
北京語言大学(旧北京語言文化大学)	言文	平 3(1991). 1. 9		
哈爾濱医科大学	生医	平 4(1992). 7.21		
雲南農業大学	農	平 5(1993).11. 4		
中南林業科技大学(旧中南林学院)	農	平 5(1993).11. 5		
西南大学(旧西南農業大学)	農	平 6(1994). 4.20	平11(1999). 4. 7	
南京林業大学	農	平 8(1996). 5.13	平 8(1996).12.20	
廈門大学化学化工学院	工・総	平 8(1996).12. 6		
西北農林科技大学(西北農業大学)	農	平 9(1997).10. 9	平10(1998). 1.18	
北京科技大学	工・シ情・総	平 9(1997).11.27	平23(2011). 8.25	
中国科学院プラズマ物理研究所	応	平11(1999). 9. 6		
第四軍医大学	医	平12(2000). 2.23		
瀋陽藥科大学	薬	平13(2001). 9. 7	平13(2001). 9. 7	
中国科学院水利部水土保持研究所	農	平15(2003). 8. 9		
上海大学外国語学院	人環	平16(2004). 1.27		
上海社会科学院法学研究所	法	平16(2004). 6. 4		
中国農業科学院農業資源・農業区画研究所	農	平16(2004).12.24	平16(2004).12.24	
華東政法学院	法	平17(2005). 1.11 平27(2015). 6.15改定	平17(2005). 1.11 平27(2015). 6.15改定	
山東大学法学院	法	平18(2006). 6. 5 平23(2011). 6. 6改定	平18(2006). 6. 5 平23(2011). 6. 6改定	
中国科学院生態環境研究センター	理・工・総・農・応・先導	平18(2006). 6.23	平18(2006). 6.23	
東北大工商管理学院	経	平18(2006). 7. 5 平23(2011). 6.25改定	平18(2006). 7. 5 平23(2011). 6.25改定	
西南政法大学	法	平18(2006).11.28	平18(2006).11.28	
東北財經大学MBA学院	経	平19(2007). 3.10 平24(2012). 3.10更新	平19(2007). 3.10 平24(2012). 3.10更新	
中国科学院化学研究所	理・工・総・農・先導	平19(2007). 3.28	平19(2007). 3.28	
山東大学歴史文化学院	文	平19(2007). 5. 1 平24(2012). 9.30改定	平19(2007). 5. 1 平24(2012). 9.30改定	
大連理工大学管理学院	経	平19(2007).10.10 平24(2012).10.10更新	平19(2007).10.10 平24(2012).10.10更新	
中国国家海洋局第1海洋研究所	応	平20(2008). 4.11		
新疆大学資源環境科学学院	理	平20(2008).12.26 平26(2014). 3. 8更新	平20(2008).12.26 平26(2014). 3. 8更新	
浙江省農業科学院	農	平21(2009). 8.21		
華中師範大学化学学院	総・先導	平21(2009).11.26	平21(2009).11.26	
中国農業科学院農業經濟発展研究所	農	平22(2010). 2. 8	平22(2010). 2. 8	
華南師範大学化学・環境学院	総	平22(2010). 3.29	平22(2010). 3.29	
遼寧工程技術大学	工	平22(2010). 6.13 平27(2015). 6.13改定	平22(2010). 6.13 平27(2015). 6.13改定	
香港城市大学科学工学部	農	平24(2012). 1.18	平24(2012). 1.18	
ハーグ国際私法會議香港支部	法	平25(2013). 2.26		
江西省人民病院	病院	平24(2012). 8.26		
重慶大学建築都市計画学院	人環	平25(2013). 3.17	平25(2013). 3.17	
華東師範大学外国语学院	比文	平24(2012). 9.26	平24(2012). 9.26	
蘭州大学	総	平26(2014). 6.10	平26(2014). 6.10	
上海外国语大学日本文化経済学院	言文・地理	平27(2015). 8.25	平27(2015). 8.25	
山東大学外国语学院	比文・地理	平27(2015).12.18	平27(2015).12.18	
台湾国立中央大学地球科学院	理	平17(2005).10.12	平17(2005).10.12	
国立台湾海洋大学	農	平19(2007). 3. 1 平24(2012). 3. 1更新	平19(2007). 3. 1 平24(2012). 3. 1更新	
台湾科技大学數位學習教育研究所	情基	平24(2012). 4.10		
高雄医学大学看護学部	医	平24(2012).10. 1	平24(2012).10. 1	
铭傳大学設計学院	芸工	平27(2015). 7.15	平27(2015). 7.15	
台北医学大学案学部	薬	平27(2015).12. 2	平27(2015).12. 2	
国立台湾大学社会科学院	経	平28(2016). 1.28		
国立台北科技大学設計学院	芸工	平27(2015). 3.19	平27(2015). 3.19	
国立政治大学商学院	経	平28(2016). 1.12	平28(2016). 1.12	
バングラデシュ農業大学	農	平16(2004).10.30		
ポンガバンドゥ・ク・ムジブル・ラーマン農業大学	農・熟セ・生環	平21(2009).10.30更新		
ダッカ大学経営学部	シ情・QREC	平27(2015). 9.28		
フィリピン	サンカルロス大学理学部等	理	平26(2014). 9.14	平26(2014). 9.14
	ベトナム農業大学(旧ハノイ農業大学)	農	平 5(1993).11. 5	平11(1999).10. 6
	ノンラム大学	農	平26(2014). 9.19改定	平26(2014). 9.19改定
	タイグエン農林大学	農	平25(2013). 9. 7	平25(2013). 9. 7
	水資源大学	農	平20(2008). 9.19	平20(2008). 9.19
	ベトナム科学技術アカデミー熱帯生物学研究所	理	平25(2013). 3. 1	平25(2013).12. 8改定
	ベトナム国家大学ハノイ校工科大学工学物理・ナオテクノロジー学部	理	平22(2010).11.27	平22(2010).11.27
	ハノイ鉱山・地質大学	工	平23(2011). 3. 7	平23(2011). 3. 7
	ホーチミン市工科大学機械工学部・材料工学部・科学工学部・電気電子工学部・土木工学部・地質石油工学部・コンピューター理工学部・産業経営学部・輸送工学部・環境工学部・応用理学部	工・シ情・総	平23(2011). 3.31	平23(2011). 3.31
	カントー大学農業応用生物学部・水産養殖学部・農村開発学部・経営経営管理学部	農・熟セ・生環	平28(2016). 4. 1	
	タイパック大学	農・熟セ	平27(2015).11.20	
	ベトナム高等数学研究所	数理・IMI	平28(2016). 3.15	

(次頁へ続く)

国名等	大學等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
ベトナム	ホーチミン市医科薬科大学歯学部	歯	平26(2014). 5. 7	平26(2014). 5. 7
マレーシア	マレーシアサラワク大学資源科学技術学部	農	平13(2001). 3.21	
ジ	マレーシア工科大学	総・工・シ情	平22(2010). 5.31	平22(2010). 5.31
ア	マレーシア科学大学・工学系学部	エ・シ情・総・歯	平23(2011).11.11	平23(2011).11.11
ア	トゥン・セイン・オン・マレーシア大学	エ・シ情・総	平25(2013). 2.22	平25(2013). 2.22
ジ	マレーシア国民大学太陽エネルギー研究所	総・工・シ情	平26(2014). 8.18	平26(2014). 8.18
ア	モンゴル医科大学歯学部	歯	平12(2000).10. 4	
ジ	モンゴル科学アカデミー・モンゴル植物研究所	薬・工	平21(2009). 9.21	
ア	モンゴル科学アカデミー・地理学研究所	理	平21(2009).12. 2	
ジ	モンゴル国立大学地球科学部	理	平21(2009).12. 2	平21(2009).12. 2
ア	トルコ	アナルド大学建築・デザイン学部、美術学部及び美術学院	芸工	平26(2014).11. 1
ジ	アルジェリア	オウアリ・ブーメディ・エーン・理工大学	工	平22(2010).12.10
ア	エジプト	アラブ・エジプト大学建築・デザイン学部	シ情・工・総・応・機	平22(2010).12.10
ア	ザンビア	タンタ大学工学部	シ情・工・総・応・機	平21(2009). 5.25
ア	エジプト	ヘルワーン大学理学部、大学院	理・宇宙	平27(2015).11.10更新
ア	アフリカ	マンスール大学工学部	理	平22(2010).12.30
ジ	ザンビア	エジプト日本科学技術大学	シ情・E-JUSTセンター	平23(2011).11.15
ア	ザンビア	モノフェイア大学理学部	理	平24(2012). 3.18
ジ	チュニジア	ザンビア大学鉱山学部	工	平24(2012). 3.18
ア	アイスランド	チュニジア大学理学部	数理・IMI	平19(2007). 6. 4
ジ	イタリア	ガーナ大学理学部	理	平27(2015).11. 3
ア	イタリア	南アフリカ	理	平27(2015).11. 3
ア	イタリア	ザンビア大学鉱山学部	工	平27(2015).11. 3
ジ	英國	チュニジア大学理学部	数理・IMI	平19(2007). 6. 4
ア	英國	ケンブリッジ大学東洋学部	芸術工	平16(2004).12.30
ジ	英國	ケンブリッジ大学東洋学部	芸術工	平27(2015). 3. 3改定
ア	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	文	平10(1998). 6.30
ジ	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	農	平10(1998).12.22
ア	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	文	平11(1999). 3. 8
ジ	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	農	平10(1998). 6.30
ア	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	文	平10(1998).12.22
ジ	オランダ	ケンブリッジ大学ベンブローカレッジ	農	平11(

	国名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
歴代総長／運営組織	ドイツ	ミュンスター大学法医学部 ブリュッセル法科大学院	法 法	平25(2013). 8. 2 平25(2013). 5.23	平25(2013). 8. 2 平25(2013). 5.23
役員等／経営協議会委員	ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	FCNER	平26(2014). 3.17	
教育研究評議会評議員	ハンガリー	レ・エトボシ大学理学部 セメントイス大学体育・スポーツ科学部、 大学院スポーツ科学研究所	理 健セ・人環	平3(1991). 5.23 平17(2005). 9.20	
沿革		ランス・マネジメント・スクール パリ・ラ・ヴィレット建築大学	経 芸工	平12(2000). 9. 5 平16(2004). 6.28 平21(2009). 6. 3改定	平16(2004). 6.28 平21(2009). 6. 3改定
伊都キャンパスへの移転		リール科学技術大学	芸工	平27(2015). 3. 4	
学府・研究院制度について	フランス	パリ南大学遺伝学微生物学研究所 国立トゥールーズ電気電子情報流体通信工学院	農 工・シ情・総	平18(2006). 9. 4 平23(2011). 8.25	平18(2006). 9.29 平23(2011). 8.30更新
大学の組織		国立応用科学院リヨン校 ポルドー政治学院	工・シ情・総 法	平19(2007).10.26 平25(2013). 4. 4改定	平19(2007).10.26 平25(2013). 4. 4改定
部局長等	ヨーロッパ	ジュニー数学研究所 ベルフォール・モンペリヤール工科大学	数理・IMI 芸工・統	平20(2008). 1.29 平25(2013). 2.26改定	平21(2009). 9.21
教育研究組織		フランス先端機械工学院 パリ国立高等鉱業学校	工・シ情・総 工・シ情・総	平21(2009).12. 8 平27(2015). 3. 7更新・改定	平21(2009).12. 8 平27(2015). 3. 7更新・改定
学生定員及び在籍学生数	ベルギー	パリ・ラ・ヴィレット建築大学*	人環	平23(2011). 8.26	平27(2015).11.24
入学状況		ゲント大学 ポーランド	農・生環(学府)・文・工・ 芸工・熱セ・EU 機・総	平24(2012). 2.16	平24(2012). 2.16
学位取得者数等	ロシア	スタニスロースタジック鉱山冶金大学 非鉄金属学部 ロシア科学アカデミー太平洋研究所 ロシア科学アカデミー宇宙物理学・電波伝播研究所 ロシア科学アカデミー宇宙物理学・超高層大気物理学研究所 クルチャート研究所核融合研究所 ロシア科学アカデミー・ペリア支部宇宙物理・ 超高層大気物理学研究所 ラブレンティイフ流体力学研究所 ロシアレーザー物理研究所 モスクワ工科大学 モスクワ工業物理大学 ロシア科学アカデミー・極東支部VI. イリシェフ太平洋海洋学 研究所 ロシア連邦医学アカデミー・実験医学研究所	理 理 理 応 国際宇宙(宇宙) 超高層大気物理学研究所 ラブレンティイフ流体力学研究所 ロシアレーザー物理研究所 モスクワ工科大学 モスクワ工業物理大学 ロシア科学アカデミー・極東支部VI. イリシェフ太平洋海洋学 研究所 ロシア連邦医学アカデミー・実験医学研究所	平12(2000).12.21 平11(1999). 2.22 平11(1999). 3.27 平11(1999). 4. 6 平12(2000).12.11 平16(2004). 4.26 平26(2014). 4.17更新 平16(2004). 6.29 平18(2006). 3.10 平20(2008). 2.20 平25(2013). 2.20改定 平21(2009). 3.23 平21(2009). 4. 1 平24(2012). 3.27更新 平21(2009).11. 5 平27(2015). 6.24改定	平19(2009). 9.21 平21(2009).12. 8 平27(2015). 3. 7更新・改定 平23(2011). 8.26 平27(2015).11.24
学部卒業・大学院修了後の進路状況	ウズベキスタン	タシケント灌漑・土地改良研究機関 灌漑・水問題研究所	工・農・生環(学府)・東ア	平25(2013). 1.31	
教職員数等	デンマーク	デンマーク工科大学 FOTONIC (旧デンマーク工科大学COM) デンマーク工科大学風力エネルギー学科	総 数理・IMI	平19(2007). 3.23 平24(2012). 3.15更新 平21(2009). 8.28 平26(2014). 8.28改定	
社会との連携	アメリカ合衆国	ドrexel大学医学部(旧ハーネマン大学医学部) カリフォルニア州立ポリテクニック大学ボノマ校 ケンタッキー大学応用エネルギー研究センター ヴァージニア工科大学 ペンシルバニア州立大学エネルギー燃料研究センター コロンビア大学法医学部 シカゴ大学放射線科カートロスマント放射線像研究所 カリフォルニア大学サンディエゴ校物理科学部、工学部、 スクリプス海洋研究所 ニューヨーク大学ロースクール ニューハンプシャー大学理工学部、生命科学及び農学部、 環境研究グループ ニューヨーク市立大学ハンター校ハンター・ヘルビュー看護学部 プリンストン大学プリントン・プラズマ物理研究所 サンディエゴ州立大学 カリフォルニア大学アーバイン校国立燃料電池研究所 スタンフォード大学アジア太平洋研究所 ワシントン州立大学・超ウラン元素動態研究所 カンザス州立大学	医 芸術工 機 工・総・シ情・人環 機 工・総・シ情・人環 医 工・総・シ情・人環 法 医 総・応・理・工・シ情・先導 法 理・工・総・農 医 医 医 医 医 医 医 医 理 理 農・生環・熱セ	昭59(1984). 4.30 平2(1990). 6. 7 平20(2008). 7.29改定 平20(2008). 7.29改定 平5(1993). 6.23 平6(1994). 4. 6 平22(2010).10.14改定 平9(1997). 3.20 平10(1998). 6.25 平10(1998). 6.25 平12(2000).12.12 平17(2005). 9. 8改定 平16(2004). 4. 5 平18(2006). 3.17 平18(2006). 3.17 平20(2008).10.23 平22(2010).11.22 平24(2012).11.11 平25(2013).10.14 平25(2013).12.31 平26(2014). 6. 2 平28(2016). 1.26 平26(2014).10. 7	平 2(1990). 6. 7 平20(2008). 7.29改定 平20(2008). 7.29改定 平 6(1994). 4. 6 平22(2010).10.14改定 平 9(1997). 3.20 平10(1998). 6.25 平10(1998). 6.25 平12(2000).12.12 平17(2005). 9. 8改定 平16(2004). 4. 5 平18(2006). 3.17 平18(2006). 3.17 平20(2008).10.23 平22(2010).11.22 平24(2012).11.11 平25(2013).10.14 平25(2013).12.31 平26(2014). 6. 2 平28(2016). 1.26 平26(2014).10. 7
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況	カナダ	トロント大学オントリオ教育研究所 マッギル大学工学部 ピクトリア大学法医学部 カルガリー大学医学部 ウォータールー大学理学部 トロント大学図書館 ブリティッシュコロンビア大学数学科学科	育 工・総 法 医 工・シ情・総 図 数理	昭59(1984). 6.27 昭61(1986). 3.24 平 9(1997). 4. 4 平13(2001).11.19 平25(2013). 8.26 平19(2007).12.25 平24(2012).11.29更新 平20(2008). 8. 1 平25(2013). 8. 1改定	
キャンパスマップ	中南米	パナマ ブラジル メキシコ コスタリカ	歯 農 農 工	平17(2005).10.28 昭58(1983). 6.14 平28(2016). 2.26 平19(2007). 6.11 平24(2012). 6. 5更新 平27(2015). 7.27	
土地区画整理事業				(次頁へ続く)	
案内図					

国名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
オセアニア	オーストラリア	モナシ大学法医学部、人文社会学部 オーストラリアIPs電波宇宙予報サービスセンター	法 理	平 8(1996). 6.14 平 9(1997). 3.24
		ラ・トローブ大学 ジョージ国際健康研究所 チャールズ・ダーリン大学教育・保健・科学部	数理・IMI 医 理	平23(2011).10.17改定 平26(2014). 6.27 平27(2015). 1. 8 平18(2006). 5.16
	ニュージーランド	ウェリントン・ピクトリア大学法医学部	法	平 9(1997). 1.30
		計(48カ国・地域265機関)		(48カ国・地域)256機関 (36カ国・地域)149機関

*締結部局名に芸術工あるのは、九州芸術工科大学が締結した交流協定のうち、部局間交流協定として引き継ぐもの。※1エラスムス・プラスのための新規締結。

■ 多国間協定

世界韓国研究コンソーシアム	高麗大学校民族文化研究所、ソウル大学校国際大学院韓国研究センター、延世大学校国学研究所、UCLA韓国研究学研究所、ハーバード大学韓国学研究所、ハワイ大学韓国研究学研究所、ロンドン大学SOAS韓国学センター、九州大学韓国研究センター、北京大学韓国学研究センター、復旦大学韓国研究センター、ブリティッシュ・コレクション大学韓国研究センター、オーストラリア国立大学韓国研究センター	韓セ	平18(2006).10.10
GDRI「フランス・日本・ベトナム特異点ネットワーク」	フランス国立科学研究センター(CNRS)、エックス-マルセイユ大学II、ソフィア・アンティボリス、ニース大学、パリ・ディドロ・パリ第7大学、ピエール・マリー・キュリー・パリ第6大学、ストラスブール大学、北海道大学、鹿児島大学、東京理科大学、ベトナム科学技術アカデミー	数理	平23(2011). 9. 5

■ ダブルディグリー協定

国名等	大学等	締結部局	ダブルディグリー協定 締結年月日
中国	中国科学院経済学院	経	平20(2008). 9. 5 平25(2013). 6.28更新
スウェーデン	ルンド大学工学部	工	平22(2010). 6.30
ベルギー	レーヴェン・カトリック大学ヨーロピアン・スタディーズセンター	法	平24(2012). 7.20
中国 / 韓国	上海交通大学環境科学与工程学院、機械与動力工程学院 / 釜山大学工学部	総	平25(2013). 2.18 平27(2015).12.16更新
オランダ	ティルブルグ大学ロースクール	法	平25(2013). 9.30
インドネシア	バンドン工科大学大学院 ガジャマダ大学工学研究科	工	平26(2014). 7.24
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学アテネオ・ロースクール	法	平27(2015). 8.20
台湾	國立台湾大学法律学院	法	平28(2016). 2.22
マレーシア	マラヤ大学法学院	法	平28(2016). 4.19
エジプト	エジプト・日本科学技術大学電気・電子情報学類電子・通信工学専攻	シ情	平27(2015). 6.10

■ 協定締結数

(平成28年5月1日現在)

地域	アジア															アフリカ														
	インド ネシア	韓国 シナポール	シンガポール ネパール	スリランカ	タイ 中国 台湾 パングラデシュ	フィリピン ベトナム マレーシア モンゴル トルコ ミャンマー トルコ アルジェリア エジプト ザンビア チュニジア 																								

■ 本学学生の海外留学状況

部局等名 国・地域	文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農	21C プロ	地球 文	人環	数理	シス生	シ情	総理工	統合	合計
韓国	13	4	10	8	5	14			6	3	4	3	7			1		4		82
中国	4		6	6	3				2	1	12	3		2			6	1	46	
台湾	1			2	1					1		1							6	
モンゴル										3									3	
シンガポール	1	13	10	2					2			1				3			32	
マレーシア		11	1						13										25	
インド	1				1		1		1							2	1		7	
タイ	6	17	5	8			1	1	15	2	3		1			3	1		62	
フィリピン	1	1	12	2	2	1			9	10	1	1						1	41	
ラオス													1			1			2	
インドネシア									11	39			1	1		5			56	
ベトナム	1	1		2			1	1	2		10	1				3		1	1	33
バングラデシュ			5															1	19	
ミャンマー										3									3	
スリランカ				3								1							4	
カンボジア	1										2	1	1	2		1	1		9	
ロシア				3									1						4	
クロアチア									1										1	
英國	6	1	2	6	3	9	1		14	1	2	2	2			2	2	2		55
フランス	5	1	1		1				4	3	1	5				1	1	3		28
ドイツ	3			1	9	1			1	5	4	1				1	1	1	4	32
アイスランド				1															1	
オランダ	1	6	7	1				1	2	3	2		1	1	1				26	
スウェーデン		3	5						3	1							1		13	
ベルギー	2	6	6	1				1	2		2	1	1	1					23	
ルクセンブルク	1	1	6	1				1	2		2		1						15	
ポルトガル										1			4						5	
フィンランド				1			1	1	1	14			1	2		2	4	1	1	27
ノルウェー																		1	1	
デンマーク											1								1	
オーストリア																1			1	
スペイン				1															2	
スイス				8							2					1	1		11	
ギリシャ														2					2	
イタリア		1	1							1		1						1	5	
チェコ												1							1	
南アフリカ									3										3	
ルワンダ									1										1	
ナイジェリア				1															1	
モーリシャス共和国				1															1	
ガーナ		1	2																3	
アメリカ合衆国	12	4	4	14	18	11			1	78	6	20	3	1	1	2	2	3	2	184
カナダ	2			1	1				1	3		1	1			1		1	12	
メキシコ	1						1							2		1			5	
ペルー				3															3	
ドミニカ														2					2	
チリ												1							1	
カタール										1									1	
アフガニスタン			3																3	
クウェート																			1	
エジプト				1															1	
オーストラリア	3	1	4	2	6	3	3	5	30	5	21	1				3		1		88
ニュージーランド									1										1	
合 計	63	14	106	83	74	55	11	12	214	107	98	30	20	20	8	30	17	25	8	995

*過年度に留学を開始した者を含む

■ 給費別外国人留学生数

令和元年4月度実績																		(平成28年5月1日現在)									
部局等名	文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農	21C プロ	言文	比文	地球	人環	数理	シス生	事情	総理工	統合	生医研	応力研	先導研	情基セ	留セ	合計
	国費留学生	5	38	5	7	8	7	7	93	7	73		1	19	6	6	5	12	23	4				23	349		
政府派遣	7	3	6	5	4	1	1	66	7	19		2	11	10	2	8	22	13	1					188			
私費留学生	67	5	54	104	29	40	31	18	330	151	134		13	137	94	18	32	92	81	49				72	1,551		
福岡県県費			1																					1			
計	79	5	95	116	41	52	39	26	489	165	226		16	167	110	26	45	126	117	54				95	2,089		

※「政府派遣」については、平成25年度までマレーシア・タイ・シンガポール・アラブ首長国連邦・サウジアラビアの5カ国を対象としていたが、平成26年度から自国政府の経費負担による留学生について全てを対象として計上する。

出身国別外国人留学生数

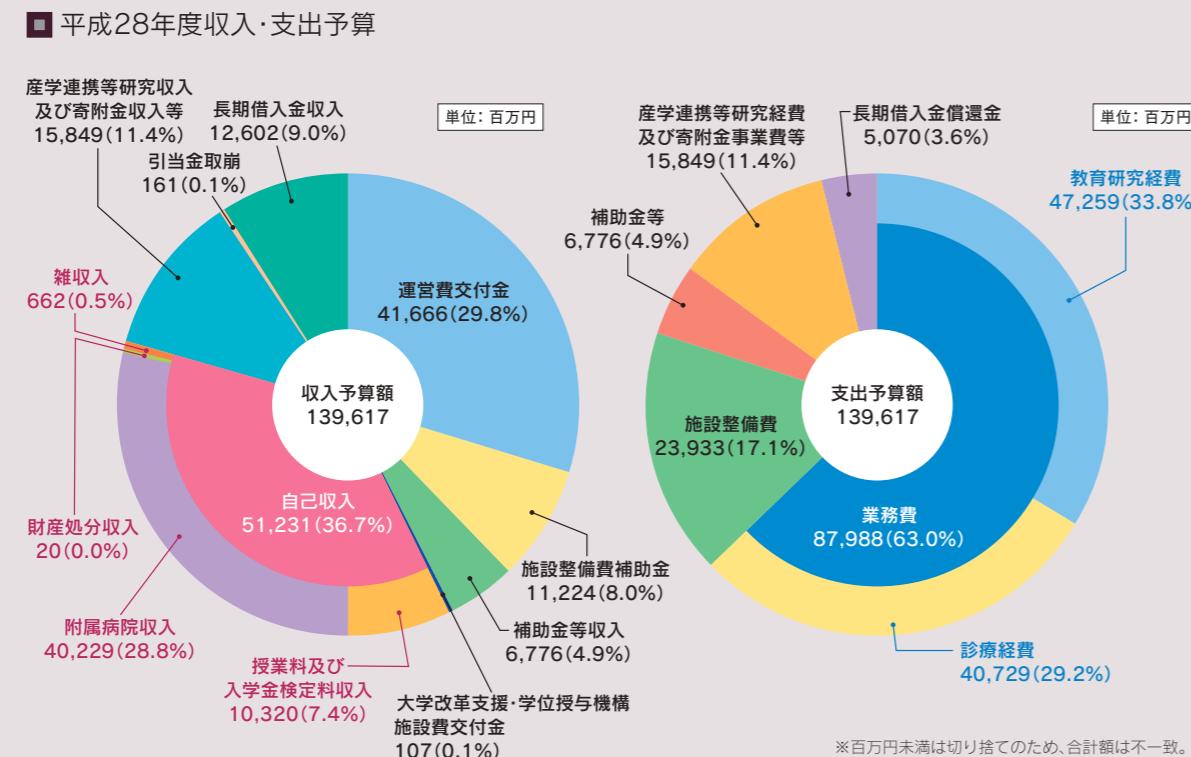
(次頁へ続く)

部局等名	文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸	農	21C	言	比	地	人	環	数	シ	情	総	統	生	医	応	先	情	留	合	国	費
国・地域名等																															
セネガル									1																		1	(1)			
タンザニア									1		2																3	(2)			
チュニジア									1																		1	2	(2)		
ナイジェリア				1					2																		4	(1)			
アフリカ									1																		1	(1)			
ブルキナファソ									1																		1	(1)			
マダガスカル										1																	1	(1)			
マラウイ										1																	1	(1)			
モーリシャス共和国										1																	1	(1)			
モザンビーク										1																	1	(1)			
モロッコ										1																	1	(1)			
ルワンダ										3	3																6	(2)			
北米	アメリカ合衆国	3	2	2					3	1	1								1	1						8	22	(3)			
	カナダ		1																1								1	3	(2)		
	アルゼンチン	1																									2	(1)			
	エルサルバドル								1																		2	(1)			
	グアテマラ		1																								1	(1)			
	コスタリカ							1											1								2	(2)			
	コロンビア								2																		2	(1)			
	ジャマイカ																		1	1	(1)						1	2	(1)		
	チリ																		1								1	1	(1)		
	ドミニカ																										1	1	(1)		
	パラグアイ		1																								1	1	(1)		
	ブラジル	1	1				1	3	2	2								1	1	2						1	15	(5)			
	ベネズエラ																	1								1	(1)				
	ペルー			1	2					1								2								6	(6)				
	ボリビア						1																			1	(1)				
	メキシコ							2										2		3						7	(3)				
	オーストラリア		1															1	2							4	8	(2)			
	キリバス																		1							1	(1)				
	サモア独立国									1																1	(1)				
	ニュージーランド	1	1																1							3	(2)				
	フィジー																		1							1					
合計(92カ国・地域)	79	5	95	116	41	52	39	26	489	165	226						16	167	110	26	45	126	117	54		95	2,089	(349)			

■ 課程別外国人留学生数

(平成28年5月1日現在)

部局等名	文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸	農	21C	言	比	地	人	環	数	シ	情	総	統	生	医	応	先	情	留	合	国	費
学部学生																															
G30国際コース(学部)	8	4	2	9	20	8	12	3	91	17	13																	187	(17)		
大学院:修士	17	2	59	4	6				85	56	27					1	75	46	7	57	16	39						497	(12)		
G30国際コース(修士)	5	6	10	3				1	40								15	6	6								135	(19)			
特別プログラム(修士)	46																										108	(32)			
YLP(修士)	13																										13	(13)			
大学院:専門職		8		1																							9				
大学院:博士	12	5	8	5	7		3	52	37	29					14	40	26	9	30	33	33	6					349	(56)			
G30国際コース(博士)		6	5	25	23	9	77	7					</																		

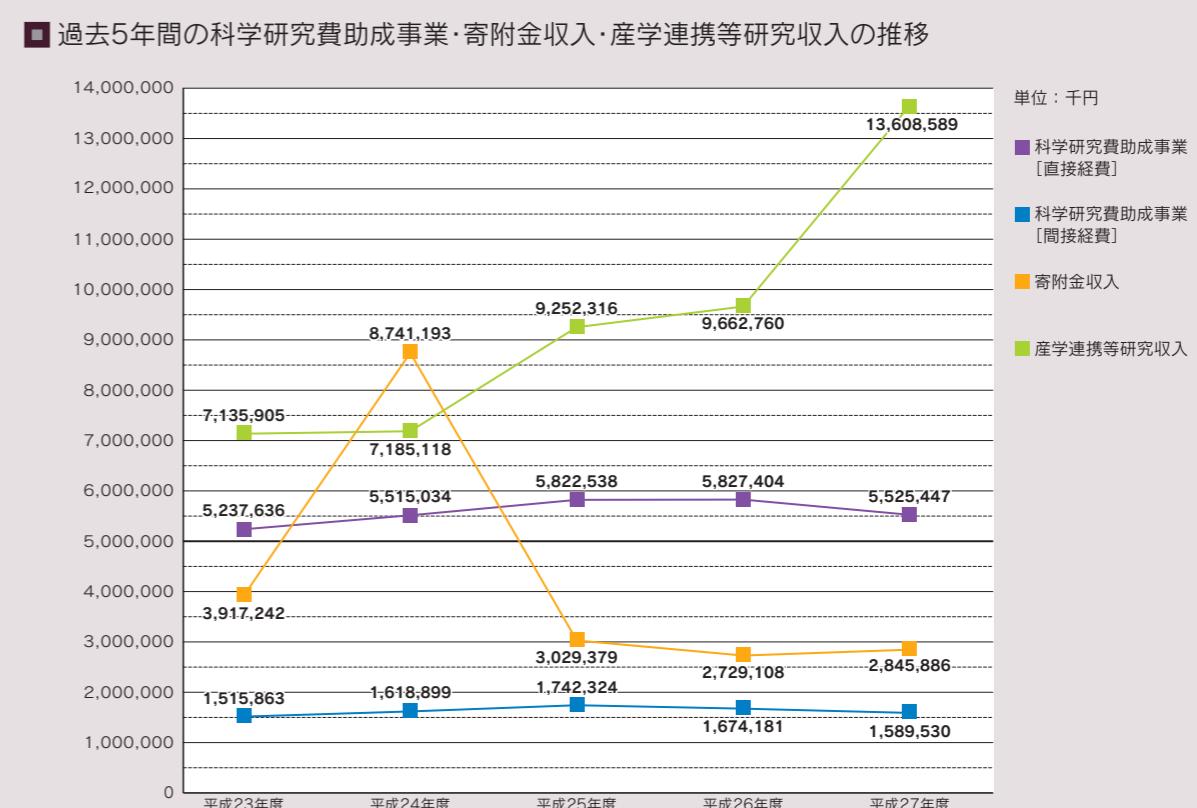
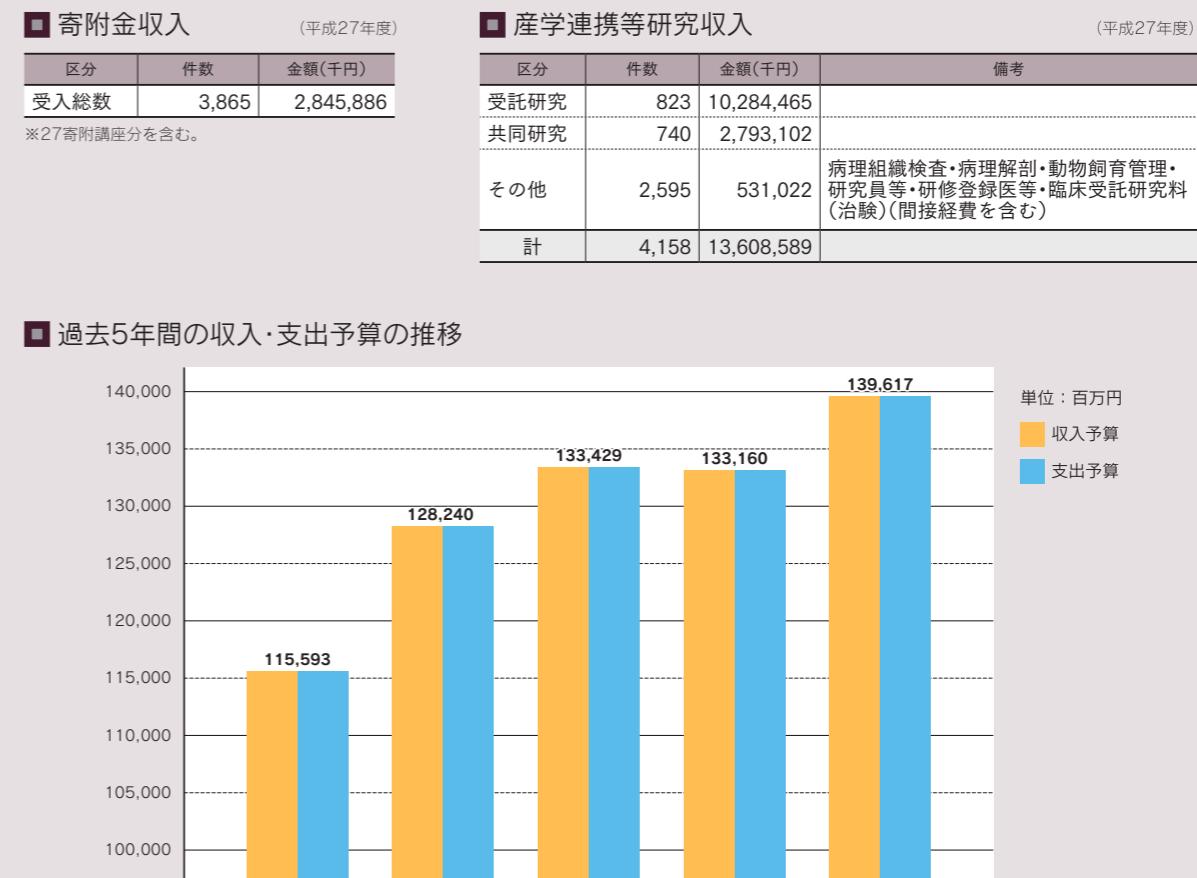


■ 科学研究費助成事業

研究種目	件数	直接経費(千円)	間接経費(千円)
特別推進研究	3	239,797	71,970
新学術領域研究	90	686,342	207,915
基盤研究(S)	27	702,386	210,781
基盤研究(A)	94	755,160	226,311
基盤研究(B)	284	1,088,291	300,472
基盤研究(C)	681	727,200	227,103
挑戦的萌芽研究	344	394,349	123,091
若手研究(A)	54	271,723	77,449
若手研究(B)	348	391,243	116,050
研究活動スタート支援	58	58,899	17,670
奨励研究	11	5,600	0
特別研究員奨励費	191	181,087	10,717
特別研究員奨励費(外国人)	29	23,369	0
計	2,214	5,525,447	1,589,530

(平成27年度)

※千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致。



▶ 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

伊都キャンパス
への移転学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

▶ 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

(平成28年5月1日現在)

■ 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)

拠点名	拠点長	期間(予定)
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	PETROS SOFRONIS	平成22年度～平成31年度

■ 科学技術システム改革事業(旧科学技術振興調整費事業)によるプログラム

補助金の種類 ▶ 地域産学官連携科学技術振興事業費補助金 (平成28年5月1日現在)

プログラム名	課題名	総括責任者	期間
先端融合領域イノベーション創出拠点の形成	「先端融合医療レドックスナビ研究拠点」	総長 久保千春	平成19年度～平成28年度

補助金の種類 ▶ 科学技術人材育成費補助金

プログラム名	課題名	総括責任者	期間
テニュアトラック普及・定着事業		総長 久保千春	平成23年度～平成28年度
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ		総長 久保千春	平成27年度～平成32年度

■ 科学技術振興機構(JST)戦略的創造研究推進事業(ERATO型研究)

(平成28年5月1日現在)

プロジェクト名	研究総括	期間
安達分子エキシコン工学プロジェクト	最先端有機光エレクトロニクス研究センター長 安達千波矢	平成25年度～平成31年度

■ 橋渡し研究加速ネットワークプログラム

(平成28年5月1日現在)

研究領域	研究総括	期間
創造的次世代医療実現化を担うAROの構築	医学研究院 教授 中西洋一	平成24年度～平成28年度

■ 研究支援体制整備事業費補助金

(平成28年5月1日現在)

事業名	機構長	期間
リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備 (リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備)	理事・副学長 若山正人	平成27年度～平成28年度 (平成24年度～平成26年度)

■ 研究大学強化促進費補助金

(平成28年5月1日現在)

事業名	統括責任者	期間
研究大学強化促進事業	総長 久保千春	平成25年度～平成34年度

■ 革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)

(平成28年5月1日現在)

拠点名	拠点長	期間
共進化社会システム創成拠点:ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築	是久洋一	平成25年度～平成28年度

■ グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGEプログラム)

(平成28年5月1日現在)

プログラム名	統括責任者	期間
九州大学グローバルイノベーション人材育成エコシステム形成事業	ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター 特命教授 谷川徹	平成26年度～平成28年度

■ 教育プログラム採択状況

(平成28年5月1日現在)

プログラム名称	取組名称	責任部局名	取組期間
博士課程教育リーディングプログラム	グリーンアジア国際戦略プログラム	総合理工学府, 工学府	平成24年度～平成30年度
	分子システムデバイス国際研究リーダー養成 および国際教育研究拠点形成	工学府, 理学府, システム情報科学府	平成24年度～平成30年度
	持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム	全学	平成25年度～平成31年度
政策立案人材育成等 拠点形成事業費補助事業	科学技術イノベーション政策における「政策 のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備 事業	科学技術イノベーション 政策教育研究センター	平成23年度～平成37年度
経済社会の発展を牽引する グローバル人材育成支援	国際的視野を持ったアグリバイオリーダーの 育成プログラム	農学部	平成24年度～平成28年度
大学の世界展開力強化事業	地球資源工学グローバル人材育成のための 学部・大学院ビルトアップ協働教育プログラム	工学府	平成24年度～平成28年度
	スマイル型協働教育モデル: リーガルマインドによる普遍性と多様性の均衡 を目指して	法学府	平成24年度～平成28年度
国立大学改革推進事業 (総合支援型)	基幹教育の構築による新たな学士課程教育 モデルの提起	全学	平成24年度～平成29年度
グローバルサイエンスキャンパス	世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェ クト	理学部, 工学部, 芸術工学部, 農学部	平成26年度～平成29年度
先進的医療イノベーション人材養成事業 (未来医療研究人材養成拠点形成事業)	イノベーションを推進する国際的人材の育成	医学研究院	平成25年度～平成29年度
地域包括医療に適応する総合診療医育成	地域包括医療に適応する総合診療医育成	病院	平成25年度～平成29年度
がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン	九州がんプロ養成基盤推進プラン	医学系学府, 薬学府	平成24年度～平成28年度
課題解決型高度医療人材養成プログラム	実践能力強化型チーム医療加速プログラム	医学部	平成26年度～平成30年度
スーパーグローバル大学創成支援	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル 研究・教育拠点創成(SHARE-Q)	全学	平成26年度～平成35年度

伊都キャンパス
〒819-0395 福岡市西区元岡744

ウエストゾーン

- ① アーチェリー場
- ② 野球場
- ③ 陸上競技場
- ④ 弓道場
- ⑤ 課外活動施設 II
- ⑥ 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
- ⑦ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- ⑧ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- ⑨ 衛星通信実験棟(IE20)
- ⑩ アグリ・バイオ研究施設
- ⑪ パブリック3号館(CF3)
- ⑫ 次世代エネルギー実証施設
- ⑬ テニスコート
- ⑭ 生物多様性保全ゾーン
- ⑮ 九大あかでみくらんたん
- ⑯ 工学系実験施設群
- ⑰ 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
- ⑱ 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
- ⑲ 水素ステーション
- ⑳ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- ㉑ 水素材料先端科学研究センター(HY10)
- ㉒ キャンパスライフ・健康支援センター
(健康相談室、学生相談室)
- ㉓ ウエスト4号館
- ㉔ ウエスト3号館
中央分析センター
- ㉕ ウエスト2号館
- ㉖ ウエスト1号館
- ㉗ 工学系国際交流支援室
- ㉘ 外国人留学生・研究者サポートセンター
グローバル学生交流センター
- ㉙ ビッグどら(食堂・喫茶・売店・書店)
- ㉚ 西講義棟、E-café(喫茶)
- ㉛ 石のアート QIAO(チャオ)
- ㉜ 総合学習プラザ
- ㉝ ビックリード(食堂・喫茶)
- ㉞ 伊都図書館
- ㉞ 低温センター(伊都地区センター)
(CE60.61)
- ㉞ 超伝導システム科学研究センター、
磁気ナノバイオセンシング研究開発センター
(CE50.51)
- ㉞ 先導物質化学研究所(CE41)
- ㉞ 循環型社会システム工学研究センター
(CE40)
- ㉞ 東アジア環境研究機構(CE40)
- ㉞ アイソトープ総合センター伊都地区実験室
- ㉞ 超高圧電子顕微鏡棟
(超顕微解析研究センター)(CE20.21)
- ㉞ パブリック1号館(CF1)
- ㉞ 國際宇宙天氣科学・教育センター(CE10)
- ㉞ 稲盛財団記念館
(稻盛フロンティア研究センター)
- ㉞ エネルギーセンター
- ㉞ 学生支援施設
- ㉞ エコセンター
- ㉞ パブリック2号館(CF2)
- ㉞ 工学部百周年記念展示室
[CENTENNIAL GALLERY]
- ㉞ キャンパス・コモン

イーストゾーン

- ㉞ 中央図書館(部分開館準備中)
- ㉞ 多目的グラウンド
- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)
(各階エレベーター横)
- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)

センターゾーン

- ㉞ 外国人留学生・研究者サポートセンター
- ㉞ 給水センター
- ㉞ 比較社会文化・言語文化研究教育棟
- ㉞ 地球社会統合科学府等事務棟
- ㉞ キャンパスライフ・健康支援センター
(健康相談室、学生相談室)
- ㉞ ビッグさんど(食堂・売店)
- ㉞ ビッグオレンジ(情報発信拠点)
- ㉞ センター1号館
- ㉞ センター2号館
- ㉞ センター3号館
- ㉞ 椎木講堂
- ㉞ 大学本部
- ㉞ 哽鳴(おうめい)天空広場
Q-Commons
- ㉞ 山川健次郎初代総長胸像
- ㉞ テニスコート
- ㉞ 課外活動施設 I
- ㉞ 総合体育館
- ㉞ 多目的グラウンド
- ㉞ 皎鮛舎(書店・売店)
- ㉞ 亭亭舎
- ㉞ ドミトリー I (学生寄宿舎)
- ㉞ ドミトリー II (学生寄宿舎)
- ㉞ ドミトリー III (学生寄宿舎)
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第1研究棟
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第2研究棟
- ㉞ 次世代燃料電池産業連携研究センター
(NEXT-FC)
- ㉞ 共進化社会システムイノベーション施設

イーストゾーン

- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)
(各階エレベーター横)
- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)

自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ② 野球場
- ③ 陸上競技場(体育器具庫)
- ④ 多目的トイレ横
- ⑤ 課外活動施設 II 玄関
- ㉞ 水素材料先端科学研究センター1階
- ㉞ ウエスト4号館(2階ピロティ、6階)
- ㉞ ウエスト2号館(2階ピロティ、6階)
- ㉞ ウエスト1号館
(B棟2.4.6.8.10階搬入用パルコニー前、C棟2階エントランスホール、D棟10階)
- ㉞ 伊都図書館1階ロビー
- ㉞ 学生支援施設2階ナツキ

センターゾーン

- ㉞ 比較社会文化・言語文化研究教育棟
1階玄関
- ㉞ ビッグさんど1階ローソン横出入り口
- ㉞ ビッグオレンジ1階ロビー
- ㉞ センター1号館1階北側通用口
- ㉞ センター2号館1階ピロティ
- ㉞ センター3号館(東棟1階エントランス
ホール、南棟3階ホール)
- ㉞ 椎木講堂(1階ホール入口、2階ホール入口)
- ㉞ 大学本部(1階エントランス、3階EV付近)
- ㉞ 総合体育館玄関
- ㉞ ドミトリー I (1階多目的ホール前廊下、
4階談話室前、9階談話室前)
- ㉞ ドミトリー II (1階ロビー、4階談話室前、
8階談話室前)
- ㉞ ドミトリー III 1階ロビー
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第1研究棟(各階エレベーター横)
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第2研究棟(各階エレベーター横)

イーストゾーン

- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)
(各階エレベーター横)
- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)

ウエストゾーン

- ㉞ 野球場
- ㉞ 陸上競技場(体育器具庫)
- ㉞ 多目的トイレ横
- ㉞ 課外活動施設 II 玄関
- ㉞ 水素材料先端科学研究センター1階
- ㉞ ウエスト4号館(2階ピロティ、6階)
- ㉞ ウエスト2号館(2階ピロティ、6階)
- ㉞ ウエスト1号館
(B棟2.4.6.8.10階搬入用パルコニー前、C棟2階エントランスホール、D棟10階)
- ㉞ 伊都図書館1階ロビー
- ㉞ 学生支援施設2階ナツキ

センターゾーン

- ㉞ 比較社会文化・言語文化研究教育棟
1階玄関
- ㉞ ビッグさんど1階ローソン横出入り口
- ㉞ ビッグオレンジ1階ロビー
- ㉞ センター1号館1階北側通用口
- ㉞ センター2号館1階ピロティ
- ㉞ センター3号館(東棟1階エントランス
ホール、南棟3階ホール)
- ㉞ 椎木講堂(1階ホール入口、2階ホール入口)
- ㉞ 大学本部(1階エントランス、3階EV付近)
- ㉞ 総合体育館玄関
- ㉞ ドミトリー I (1階多目的ホール前廊下、
4階談話室前、9階談話室前)
- ㉞ ドミトリー II (1階ロビー、4階談話室前、
8階談話室前)
- ㉞ ドミトリー III 1階ロビー
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第1研究棟(各階エレベーター横)
- ㉞ カーボンニュートラル・エネルギー
国際研究所(I²CNER)第2研究棟(各階エレベーター横)

イーストゾーン

- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)
(各階エレベーター横)
- ㉞ 伊都協奏館(学生寄宿舎)

ウエスト1号館

- ◆理学府 ◆理学研究院 ◆理学部 ◆数理学府 ◆数理学研究院 ◆システム生命科学府 ◆マス・フォア・インダストリ研究所
- ◆先端素粒子物理研究センター ◆理学部等事務部

ウエスト2号館

- ◆工学府／建設システム工学、都市環境システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学院／社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学部／電気情報工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆システム情報科学府／情報学、情報知能工学、電気電子工学
- ◆システム情報科学研究院／情報学、情報知能工学、情報エレクトロニクス、電気システム工学、I&Eビジョナリー特別部門
- ◆システムLSI研究センター ◆西部地区自然災害資料センター ◆日本エジプト科学技術連携センター
- ◆プラズマナ／界面工学センター ◆革新的マークットデザイン研究センター ◆アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター
- ◆味覚・嗅覚センサ研究開発センター ◆都市研究センター ◆スマートモビリティ研究開発センター ◆工学研究院附属アジア防災研究センター
- ◆システム情報科学府附属電気エネルギーシステム教育研究センター ◆システム情報科学府附属高度ICT人材教育開発センター

ウエスト3、4号館

- ◆工学府／物質創造工学、物質プロセス工学、材料物性工学、化学システム工学、機械工学、水素エネルギー量子工学、
建設システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学院／化学工学、応用化学、材料工学、機械工学、航空宇宙工学、社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、
エネルギー量子工学
- ◆工学部／物質科学工学、機械航空工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆分子システム科学センター ◆バイオメカニクス研究センター
- ◆未来化学創造センター ◆分子システムデバイス国際リーダー教育センター ◆次世代蓄電デバイス研究センター
- ◆次世代経皮吸収研究センター ◆3D/4D構造材料研究センター ◆小分子エネルギーセンター ◆巨大ひずみマテリアル国際研究センター
- ◆材料強化機構基盤研究センター ◆工学部等事務部

センター1号館

- ◆統合新領域学府／オートモーティブサイエンス

パブリック1号館

- ◆国際交流推進室
- ◆ロード・ファン／アントレプレナーシップ・センター
- ◆持続可能な社会のための決断科学センター

比較社会文化・言語文化研究教育棟

- ◆地球社会統合科学府 ◆比較社会文化研究院
- ◆言語文化研究院

稻盛財団記念館

- ◆稻盛フロンティア研究センター

地球社会統合科学府等事務棟

- ◆地球社会統合科学府等事務部

センター3号館

- ◆基幹教育院
- ◆大学本部

椎木講堂

- ◆大学本部

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I²CNER)第1研究棟

- ◆外国人留学生・研究者サポートセンター ◆グローバル学生交流センター ◆学務部(留学生課)

センター1号館

- ◆理学府 ◆理学研究院 ◆理学部 ◆数理学府 ◆数理学研究院 ◆システム生命科学府 ◆マス・フォア・インダストリ研究所
- ◆先端素粒子物理研究センター ◆理学部等事務部

ウエスト2号館

- ◆工学府／建設システム工学、都市環境システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学院／社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学部／電気情報工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆システム情報科学府／情報学、情報知能工学、電気電子工学
- ◆システム情報科学研究院／情報学、情報知能工学、情報エレクトロニクス、電気システム工学、I&Eビジョナリー特別部門
- ◆システムLSI研究センター ◆西部地区自然災害資料センター ◆日本エジプト科学技術連携センター
- ◆プラズマナ／界面工学センター ◆革新的マークットデザイン研究センター ◆アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター
- ◆味覚・嗅覚センサ研究開発センター ◆都市研究センター ◆スマートモビリティ研究開発センター ◆工学研究院附属アジア防災研究センター
- ◆システム情報科学府附属電気エネルギーシステム教育研究センター ◆システム情報科学府附属高度ICT人材教育開発センター

ウエスト3、4号館

- ◆工学府／物質創造工学、物質プロセス工学、材料物性工学、化学システム工学、機械工学、水素エネルギー量子工学、
建設システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学院／化学工学、応用化学、材料工学、機械工学、航空宇宙工学、社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、
エネルギー量子工学
- ◆工学部／物質科学工学、機械航空工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆分子システム科学センター ◆バイオメカニクス研究センター
- ◆未来化学創造センター ◆分子システムデバイス国際リーダー教育センター ◆次世代蓄電デバイス研究センター
- ◆次世代経皮吸収研究センター ◆3D/4D構造材料研究センター ◆小分子エネルギーセンター ◆巨大ひずみマテリアル国際研究センター
- ◆材料強化機構基盤研究センター ◆工学部等事務部

センター1号館

- ◆キャンパスライフ・健康支援センター(学生相談室) ◆学生支援センター

パブリック1号館

- ◆グローバル学生交流センター ◆学務部(学務企画課、基幹教育課、学生支援課)
- ◆情報統括本部伊都分室、iCubeサポートデスク

比較社会文化・言語文化研究教育棟

- ◆地球社会統合科学府 ◆比較社会文化研究院
- ◆言語文化研究院

稻盛財団記念館

- ◆稻盛フロンティア研究センター

地球社会統合科学府等事務棟

- ◆地球社会統合科学府等事務部

センター3号館

- ◆基幹教育院
- ◆大学本部

椎木講堂

- ◆大学本部

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I²CNER)第1研究棟

- ◆外国人留学生・研究者サポートセンター ◆グローバル学生交流センター ◆学務部(留学生課)

センター1号館

- ◆理学府 ◆理学研究院 ◆理学部 ◆数理学府 ◆数理学研究院 ◆システム生命科学府 ◆マス・フォア・インダストリ研究所
- ◆先端素粒子物理研究センター ◆理学部等事務部

ウエスト2号館

- ◆工学府／建設システム工学、都市環境システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学院／社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
- ◆工学部



歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 病院キャンパス

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

(平成28年4月1日現在)



- ① 総合研究棟
生体防御医学研究所附属生体多階層システム研究センター
生体防御医学研究所附属感染ネットワーク研究センター
- ② 医学部保健学科本館
- ③ 医学部基礎研究A棟
医学研究院附属コホートセンター
- ④ 医学部基礎研究B棟
- ⑤ 医学部臨床研究棟A棟
環境発達医学研究センター
- ⑥ 医学部臨床研究棟B棟
- ⑦ 医学系学府医療経営・管理学専攻棟
生体防御医学研究所4号館
- ⑧ 医学研究院附属ヒト疾患モデル研究センター
- ⑨ 先端医療イノベーションセンター
- ⑩ 医学図書館
情報統括本部馬出分室
- ⑪ 医学部百年講堂
- ⑫ 医学歴史館
- ⑬ 九州大学病院南棟
- ⑭ 九州大学病院北棟
- ⑮ 九州大学病院外来診療棟
- ⑯ 外来用第1駐車場(立体)
- ⑰ 九州大学病院ウエストウイング棟
- ⑱ 分子イメージングセンター
- ⑲ 歯学部学生実習棟
- ⑳ 歯学部本館
- ㉑ 歯学臨床研究棟
- ㉒ 薬学部本館
外国人留学生・研究者サポートセンター
グローバル学生交流センター
- ㉓ システム創薬リサーチセンター
「グリーンファルマ研究所」

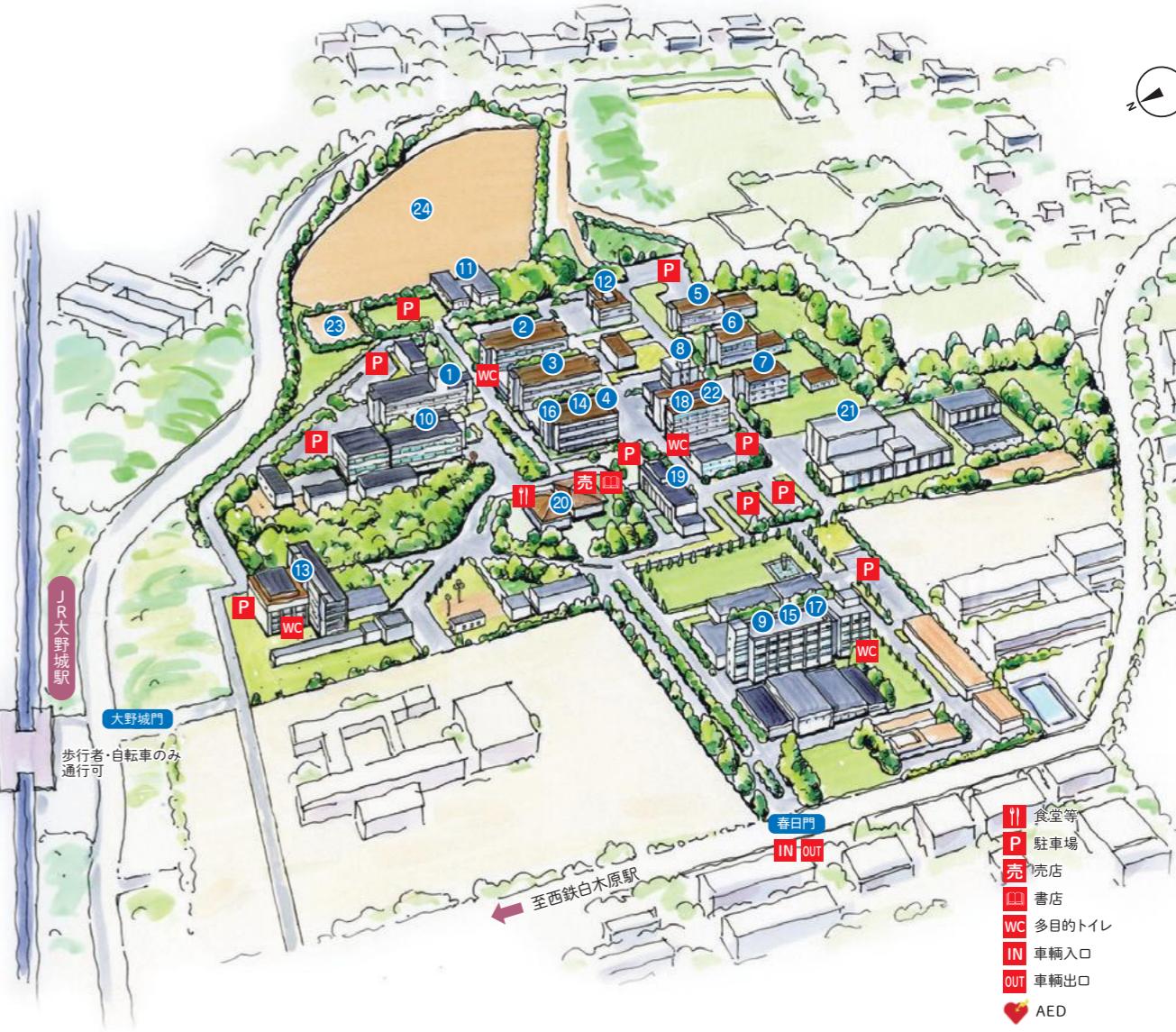
■ 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ① 生体防御医学研究所本館
② 生体防御医学研究所別館
③ 生体防御医学研究所3号館
- ④ 医療系統合教育研究センター
医学研究院附属心臓血管研究施設
- ⑤ アイソトープ総合センター病院地区実験室
- ⑥ コージエネ棟
- ⑦ 外国人研究員等宿泊施設
- ⑧ 同窓会館
- ⑨ 外来用第3駐車場(立体)
- ⑩ テニスコート
- ⑪ 運動場
- ⑫ 体育館
- ⑬ コラボ・ステーション I
- ⑭ コラボ・ステーション II
循環器病未来医療研究センター
創薬生薬最先端研究基盤センター
- ⑮ 医学部創立75周年記念庭園
- ⑯ 納骨塚
- ⑰ 慰霊塔
- ⑱ 医系管理棟
キャンパスライフ・健康支援センター
(健康相談室、学生相談室)
- ⑲ 合成システム生物学研究センター
「グリーンファルマ研究所」
- ⑳ 合成システム生物学研究センター
「グリーンファルマ研究所」

■ 筑紫キャンパス

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1

(平成28年4月1日現在)



- ① 総合理工学府・総合理工学研究院 A棟
- ② 総合理工学府・総合理工学研究院 C棟
- ③ 総合理工学府・総合理工学研究院 D棟
- ④ 総合理工学府・総合理工学研究院 E棟
- ⑤ 総合理工学府・総合理工学研究院 F棟
- ⑥ 総合理工学府・総合理工学研究院 G棟
- ⑦ 総合理工学府・総合理工学研究院 H棟
- ⑧ 総合理工学府・総合理工学研究院 I棟
- ⑨ 応用力学研究所
- ⑩ 先導物質化学研究所
- ⑪ キャンパスライフ・健康支援センター
(健康相談室、学生相談室)
- ⑫ 中央分析センター
- ⑬ 産学連携センター

- ⑭ 炭素資源国際教育研究センター
- ⑮ 極限プラズマ研究連携センター
- ⑯ グリーンアジア国際リーダー教育センター
- ⑰ 大気環境統合研究センター
- ⑱ 筑紫図書館
- ⑲ 共通管理棟
外国人留学生・研究者サポートセンター
グローバル学生交流センター
情報統括本部筑紫分室
- ⑳ 福利厚生施設(売店・食堂)
- ㉑ クエスト実験棟
- ㉒ 総合研究棟(C-CUBE)
- ㉓ テニスコート
- ㉔ 運動場

■ 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ② 総合理工学研究院C棟
- ③ 総合理工学研究院D棟
- ④ 総合理工学研究院E棟
- ⑤ 総合理工学研究院F棟
- ⑥ 総合理工学研究院G棟
- ⑦ 総合理工学研究院H棟
- ⑧ 総合理工学府・総合理工学研究院 I棟
- ⑨ 応用力学研究所
- ⑩ 先導物質化学研究所
- ㉑ キャンバスライフ・健康支援センター
(健康相談室、学生相談室)
- ㉒ 総合研究棟(C-CUBE)
- ㉓ テニスコート
- ㉔ 運動場

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

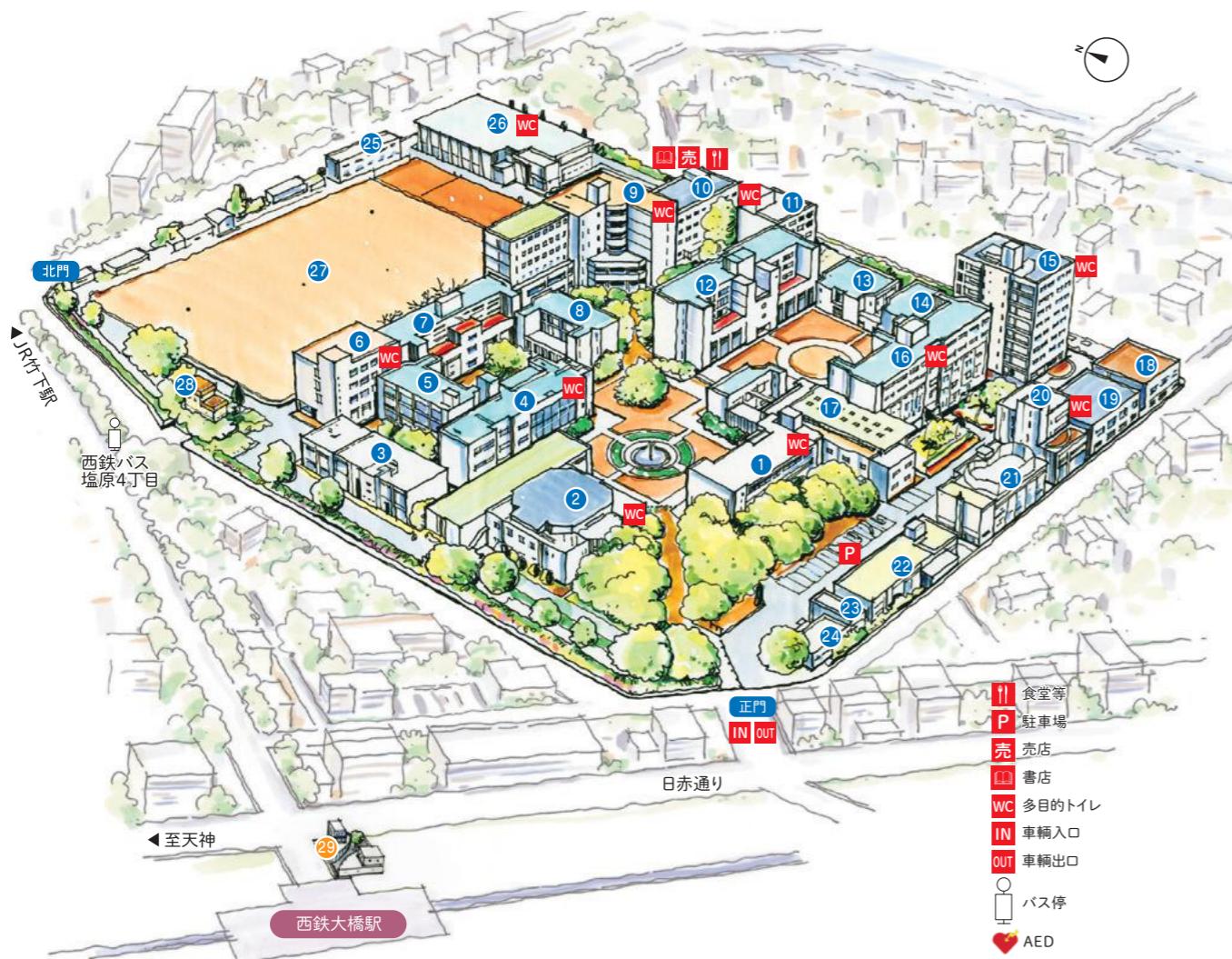
諸施設

案内図

■ 大橋キャンパス

〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1

(平成28年4月1日現在)



- ① 管理棟 (事務部、外国人留学生・研究者サポートセンター、グローバル学生交流センター)
- ② 多次元デザイン実験棟 (多次元ホール、ソーシャルアートラボ)
- ③ 情報統括本部大橋分室
- ④ 芸術工学科図書館
- ⑤ 8号館
- ⑥ 産学連携センター デザイン総合部門
- ⑦ 7号館
- ⑧ 6号館
- ⑨ 5号館
- ⑩ 厚生施設棟(食堂・売店・キャンパスライフ・健康支援センター[健康相談室、学生相談室]・4階/応用知覚科学研究センター)
- ⑪ 4号館
- ⑫ 2号館
- ⑬ 画像特殊棟
- ⑭ 音響特殊棟
- ⑮ 3号館
- ⑯ 1号館(応用生理人類学研究センター)
- ⑰ 工作工房
- ⑱ 環境実験棟
- ⑲ 印刷実験棟
- ⑳ 総合研究棟 (3階/感性融合デザインセンター)
- ㉑ 環境適応研究実験施設
- ㉒ 設備棟
- ㉓ 車庫
- ㉔ 守衛所
- ㉕ サークル共用施設
- ㉖ 体育館
- ㉗ 運動場
- ㉘ 居住空間実験住宅
- ㉙ 大橋サテライト

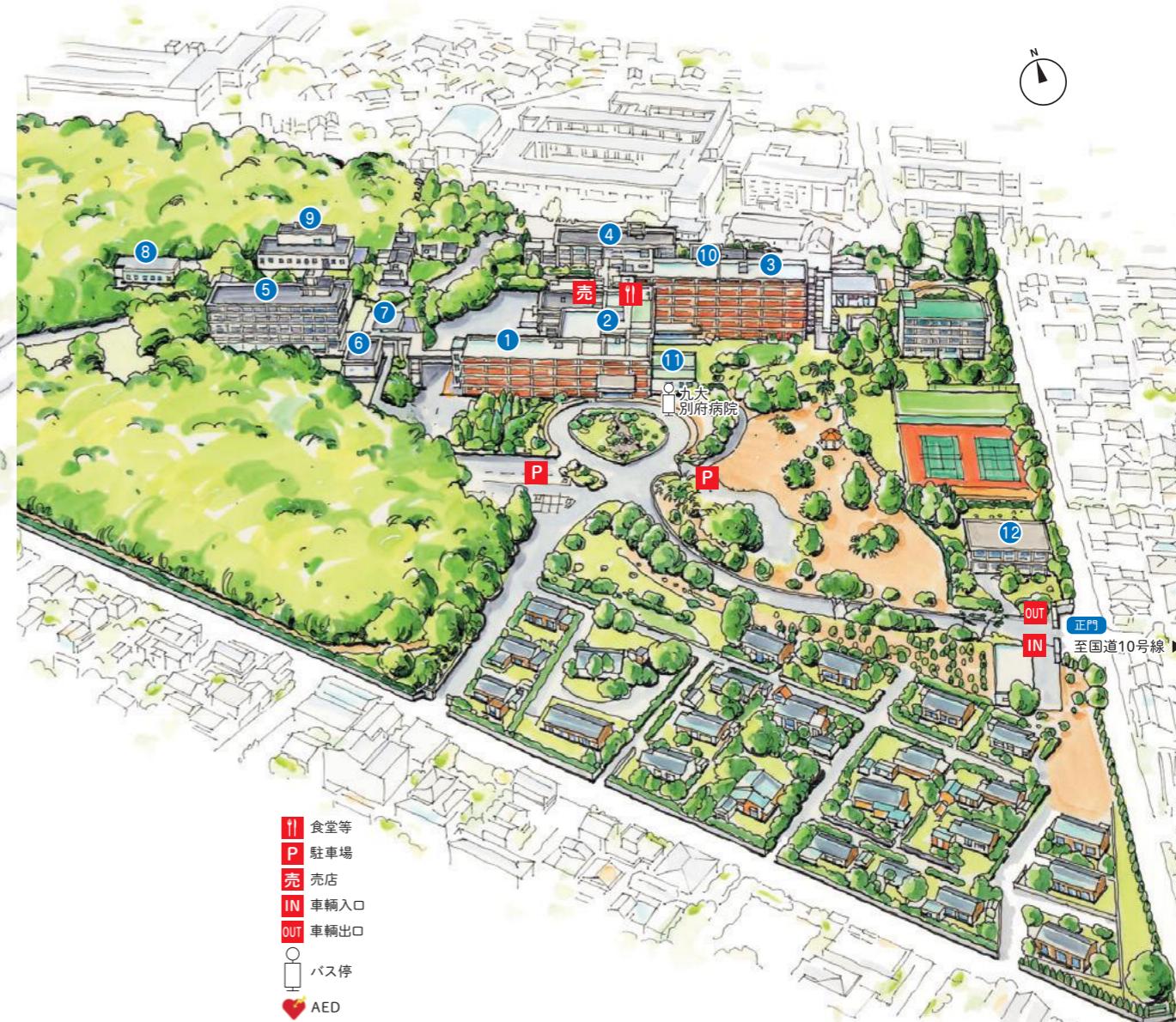
自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ① 管理棟1階玄関
- ⑨ 5号館1階玄関
- ㉔ 守衛所

■ 別府キャンパス

〒874-0838 大分県別府市大字鶴見字鶴見原4546

(平成28年4月1日現在)



- ① 外来診療棟 (1階/事務室 2階/外来受付)
- ② 中央診療棟
- ③ 病棟
- ④ 理療棟
- ⑤ 研究棟
- ⑥ 視聴覚ホール
- ⑦ 図書室
- ⑧ 動物実験室
- ⑨ RRI研究棟
- ⑩ 高エネルギー放射線治療棟
- ⑪ MR検査室
- ⑫ 薫蒸室

自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ② 中央診療棟1階
- ③ 病棟(2階入口、4階入口)
- ④ 理療棟1階

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 土地・建物				
区 分	土 地(㎡)	建 物(㎡)		備 考
		建面積	延面積	
伊都地区	2,717,130	114,768	375,916	工学部・学府・研究院、システム情報科学府・研究院、統合新領域学府、理学部・学府・研究院、基幹教育院、地球社会統合科学府・比較社会文化研究院、言語文化研究院、数理学研究院、カーボンニュートラル・エネルギー・国際研究所、次世代燃料電池産学連携研究センター、大学本部、マス・フォア・インダストリ研究所、システム生命科学府
箱崎地区	453,795	44,793	121,414	箱崎地区理・工学系跡施設、保存図書館、留学生センター、情報基盤研究開発センター、統合新領域学府を含む
		3,405	13,852	
		15,856	38,866	
		16,653	44,505	キャンパスライフ・健康支援センター(箱崎分室)を含む
		6,316	18,613	旧研究所、学生寮、学生集会所、宿舎等
		小 計	453,795	87,023 237,250
病院地区	311,239	83,100	339,420	医・歯・薬学部・学府・研究院、生体防御医学研究所、九州大学病院
筑紫地区	257,334	31,838	81,242	総合理工学府・研究院、応用力学研究所、先導物質化学研究所、キャンパスライフ・健康支援センター
大橋地区	63,058	15,238	47,570	芸術工学部・学府・研究院、井尻学生寄宿舎、国際交流会館、弥永宿舎
別府地区	100,217	7,812	17,572	九州大学病院、宿舎等
計	3,902,773	339,779	1,098,970	
その他		農学部附属農場	392,708	10,783 11,327 高原農業実験実習場を含む
		福岡演習林	4,638,364	2,514 3,415
		早良実習場	324,749	87 87
		宮崎演習林	29,161,473	1,346 1,870 人吉試験地及び宿舎を含む
		北海道演習林	37,133,933	1,358 2,092 北海道演習林宿舎を含む
		その他	257,165	17,124 48,275
合 計	75,811,165	372,991	1,166,036	

(平成28年5月1日現在)

■ その他の地区的部局等所在地

部 局 等	所 在 地	電 話 番 号
農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター	〒812-0061 福岡市東区筥松4-17-1	☎ 092-621-4991
留学生会館	〒813-0016 福岡市東区香椎浜4-5-7	☎ 092-681-3061
国際交流会館	〒811-1302 福岡市南区井尻2-36-40	☎ 092-573-4946
西新プラザ	〒814-0002 福岡市早良区西新2-16-23	☎ 092-831-8104
大橋サテライト	〒815-0033 福岡市南区大橋1-3-27	☎ 092-554-3875
農学部附属演習林(早良実習場)	〒819-0055 福岡市西区生の松原1-23-2	☎ 092-881-0216
農学部附属農場	〒811-2307 福岡県糟屋郡粕屋町大字原町111	☎ 092-612-2862
農学部附属演習林(福岡演習林)	〒811-2415 福岡県糟屋郡篠栗町津波黒394	☎ 092-948-3101
薬学部附属薬用植物園	〒811-2415 福岡県糟屋郡篠栗町津波黒394	☎ 092-947-0089
生物資源環境科学府附属水産実験所	〒811-3304 福岡県福津市津屋崎4-46-24	☎ 0940-52-0163
シンクロトロン光利用研究センター	〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘8-7	☎ 0942-83-5175
理学研究院附属地震火山観測研究センター	〒855-0843 長崎県島原市新山2-5643-29	☎ 0957-62-6621
理学部附属天草臨海実験所	〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡2231	☎ 0969-35-0003
九州地区国立大学九重共同研修所	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600-1	☎ 0973-79-2617
九重研修所(山の家)	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600-1	☎ 0973-79-2617
農学部附属農場(高原農業実験実習場)	〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住鶴ヶ坂4045-4	☎ 0974-76-1377
農学部附属演習林(宮崎演習林)	〒883-0402 宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949	☎ 0983-38-1116
農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター	〒891-0404 鹿児島県指宿市東方8886	☎ 0993-22-2471
指宿試験地		
農学部附属演習林(北海道演習林)	〒089-3705 北海道足寄郡足寄町北5条1-85	☎ 0156-25-2608
東京オフィス	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル6階605-606区	☎ 03-3211-8825
大阪オフィス	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-600 大阪駅前第1ビル6階1-117号	☎ 06-4797-6280
博多駅オフィス	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 JR博多シティ10階	☎ 092-409-6891
産学官連携イノベーションプラザ	〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-34	☎ 092-832-2120

■ 海外オフィス (9カ所)

	所 在 地
ロンドンオフィス	ロンドン／英国
カリフォルニアオフィス	サンノゼ／米国
ミュンヘンオフィス	ミュンヘン／ドイツ
ソウルオフィス	ソウル／韓国
北京事務所	北京／中国
ワシントンD.C.オフィス	ワシントンD.C.／米国
カイロオフィス	カイロ／エジプト
ハノイオフィス	ハノイ／ベトナム
台北オフィス	台北／台湾

■ ブランチオフィス (2カ所)

	所 在 地
ガジャマダ大学内 ブランチオフィス	ジョグジャカルタ／インドネシア
マヒドン大学内 ブランチオフィス	バンコク／タイ

■ 教育研究施設

地区	名 称	構 造	面積(㎡)	備 考
伊都	共進化社会システムイノベーション施設	RC3	7,742	事務室、研究室、実験室、ミーティングルーム等
	次世代燃料電池産学連携研究施設	SRC4-1	3,991	研究室、実験室、セミナー室等
	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 第1研究棟	SRC4-1	5,568	研究室、実験室、ラウンジ、ミーティングルーム等
	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 第2研究棟	RC4	5,014	研究室、実験室、ラウンジ、ミーティングルーム等
	工学系総合研究棟(コラボ・スペース)	RC3	1,961	研究室、実験室、スタッフルーム、リフレッシュルーム、ミーティングコーナー等
病院	コラボステーションⅠ	RC9	5,123	セミナールーム、講義室、ラウンジ、共同実験室、スタッフルーム、データ解析室、リフレッシュコーナー等
	コラボステーションⅡ	RC7	8,130	コミュニティラウンジ、セミナー室、情報サロン、共同実験室、研究室、レンタルラボ、レンタルオフィス等
	総合研究棟(病院地区)	SRC9	12,054	講義室、セミナー室、リフレッシュコーナー、共同研究室、共同実験室等
筑紫	産学連携センター	RC3 RC6	1,999 3,600	レンタルラボ、会議室(大会議室、小会議室)、研修室、ミーティングルーム、情報資料コーナー、交流コーナー、技術相談室、リフレッシュスペース、ラウンジ
	総合研究棟(筑紫地区)	SRC7	8,924	リフレッシュ交流コーナー、実験室、研究室等
大橋	総合研究棟(大橋地区)	RC4-1	1,030	研究室、マルチデジタルデザイン室、多次元キャチャ室等
百道浜	産学官連携イノベーションプラザ	RC4	2,906	事務室、レンタルラボ、会議室等

■ 土地・建物				
区 分	土 地(㎡)	建 物(㎡)		備 考
		建面積	延面積	
伊都地区	2,717,130	114,768	375,916	工学部・学府・研究院、システム情報科学府・研究院、統合新領域学府、理学部・学府・研究院、基幹教育院、地球社会統合科学府・比較社会文化研究院、言語文化研究院、数理学研究院、カーボンニュートラル・エネルギー・国際研究所、次世代燃料電池産学連携研究センター、大学本部、マス・フォア・インダストリ研究所、システム生命科学府
箱崎地区	453,795	44,793	121,414	箱崎地区理・工学系跡施設、保存図書館、留学生センター、情報基盤研究開発センター、統合新領域学府を含む
		3,405	13,852	
		15,856	38,866	
		16,653	44,505	キャンパスライフ・健康支援センター(箱崎分室)を含む
		6,316	18,613	旧研究所、学生寮、学生集会所、宿舎等
		小 計	453,795	87,023 237,250
病院地区	311,239	83,100	339,420	医・歯・薬学部・学府・研究院、生体防御医学研究所、九州大学病院
筑紫地区	257,334	31,838	81,242	総合理工学府・研究院、応用力学研究所、先導物質化学研究所、キャンパスライフ・健康支援センター
大橋地区	63,058	15,238	47,570	芸術工学部・学府・研究院、井尻学生寄宿舎、国際交流会館、弥永宿舎
別府地区	100,217	7,812	17,572	九州大学病院、宿舎等
計	3,902,773	339,779	1,098,970	
その他		農学部附属農場	392,708	10,783 11,327 高原農業実験実習場を含む
		福岡演習林	4,638,364	2,514 3,415
		早良実習場	324,749	87 87
		宮崎演習林	29,161,473	1,

■ 21世紀交流プラザ

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
箱崎	箱崎文系地区21世紀交流プラザ	S2	641	交流ラウンジ, 21世紀プログラム学生控室, 共通講義室 ヤングリーダーズプログラム学生学習室, 研究室等
	箱崎理系地区21世紀交流プラザ I	S2	595	交流ラウンジ, 講義室A・B, ITサロンA・B, 多目的ホール
	箱崎理系地区21世紀交流プラザ II	S2	600	交流ラウンジ, 講義室1・2, 21世紀プログラム学生控室等

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ サークル共用施設

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
伊都	課外活動施設I	RC4	1,214	
	課外活動施設II	RC3	4,089	
	学生支援施設	S3	1,625	
箱崎	課外活動共用施設	RC3	2,174	学内サークル練習室等
病院	医学部サークル棟A・B	S1	480	
	歯学部学生サークル棟	S2	210	
大橋	サークル共用施設	RC2	364	

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

■ 学内・学外宿施設

地区	名称	構造	面積(m ²)	利 用 者
箱崎	研修センター	RC3	529	主に体育系サークル
九重	九重研修所(山の家)	W1	397	九州大学生, 教職員, 元教職員, 九州大学同窓会連合会に加入している同窓会会員である卒業生, 九大会員, 九州大学生後援会会員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

■ 九州地区国立大学九重共同研修所

九重	宿泊棟	RC3	1,166	収容定員80人(宿泊棟)
	体育館	RC1	880	九州地区国立大学学生, 教職員
	研修棟	RC2	704	

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

■ 課外活動施設

地区	施設 内 容
伊都	総合体育館, 陸上競技場, 弓道場, テニスコート11面, 野球場, 多目的グラウンド, 課外活動施設, 洋弓場等
箱崎	中央体育館, 陸上競技場, 野球場, 洋弓場, 弓道場, テニスコート11面, 松濤鍊成場, 学生各部控室等
病院	体育館, 運動場, 弓道場, テニスコート11面, 合宿室, サークル共用室等
筑紫	運動場, テニスコート4面等
大橋	体育館, 運動場, テニスコート2面, 合宿室, サークル共用室等
その他	ヨット艇庫(東区西戸崎), ボート艇庫(東区名島), 馬場(糟屋郡柏原町)

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

■ 学生寄宿舎等

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
伊都	ドミトリーア	RC10	5,569	单身室254(うち留学生126)
	ドミトリーアII	RC10	7,158	单身室248(うち留学生等38), 留学生等シェア・夫婦室(2人部屋)26
	ドミトリーアIII	RC5	2,652	ルームシェア型(4人部屋)34ユニット(うち留学生半数)
	伊都協奏館	RC9	14,522	单身室551(うち留学生半数), 留学生夫婦室30
	伊都ゲストハウス	W3	2,112	单身室27, 夫婦室4, 家族室2
箱崎	松原寮	RC3,4	4,445	男子のみ300人収容(うち留学生30人)
	貝塚寮	RC4	1,332	女子のみ78人収容(うち留学生8人)
病院	外国人研究員等宿泊施設	RC5	1,003	单身室14, 夫婦室3, 家族室2
大橋	井尻寮	RC4	2,515	男子のみ110人収容(うち留学生5人)
	井尻留学生会館	RC5	1,633	单身室65(うち留学生59, 外国人研究者6)
香椎	国際交流留学生会館	RC5	3,273	夫婦室30, 家族室43
	国際交流留学生会館	RC3,8	2,405	单身室70(うち留学生43, 外国人研究者27)

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

■ 国際ホール・同窓会館

箱崎	国際ホール	RC1	393	大会議室, ロビー, 準備室
病院	同窓会館	RC3,1	1,049	大・小会議室, 多目的室, 附属小講堂

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

■ キャンパスライフ・健康支援センター

伊都	伊都地区 健康相談室	RC9-1	191	ウェスト4号館3階の一部, ウェスト3号館3階の一部
	箱崎地区 健康相談室	RC1	291	ピッグさんと2階の一部
病院	病院地区 健康相談室	RC2	325	
	筑紫地区 健康相談室	RC2	293	歯学臨床研究棟・医系管理棟の1階一部
大橋	大橋地区 健康相談室	RC4	1,606	厚生施設棟の2階一部
		RC4	299	厚生施設棟の2階一部

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

土地・建物

諸施設

案内図

